

○遞信省告示第五百八十四號

船舶検査法施行細則第十八條ノ規定ニ依リ船舶検査執行地ヲ左ノ通追加ス

明治四十五年六月二十日

攝津國津守

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第五百八十五號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

明治四十五年六月二十一日

巖手縣九戸郡晴山村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第五百八十六號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年六月二十一日

宮城縣刈田郡福岡村(白石局管)

遞信大臣 伯爵林董

- 名 稱 位 置
- 鎌先郵便局 宮城縣刈田郡福岡村(白石局管)
- 酒田 南千日堂前郵便局 山形縣飽海郡酒田町字南千日堂前(酒田局管)
- 藏増郵便局 山形縣東村山郡藏増村(天隆局管)

○遞信省告示第五百八十七號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十五年六月二十一日

奈良縣北葛城郡新庄村 志賀郵便局

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第五百八十八號  
本月二十五日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス但シ當該事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

明治四十五年六月二十一日

- 名 稱 位 置 承繼局名
- 長尾郵便局 奈良縣北葛城郡勢城村 新庄郵便局
- 内山郵便局 長野縣南佐久郡内山村 志賀郵便局

○遞信省告示第五百八十九號

明治四十年九遞信省告示第五百九十三號外國宛價格表記書狀及箱物郵便料金表中「名宛國」ノ欄「土耳古」ノ部ニ「(ロード)島ヲ除ク」ヲ加フ

明治四十五年六月二十一日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第五百九十號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年六月二十一日

石川縣鹿島郡島屋村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第五百九十一號

明治三十三年八遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年六月二十一日

遞信大臣 伯爵林董

「能登國羽咋郡高濱町」ノ項ノ次ニ  
能登國鹿島郡島屋村大字一背同末坂同黒氏字深曾  
○遞信省告示第五百九十二號  
來七月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年六月二十一日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置  
 瀨川郵便局 長崎縣西彼杵郡瀨川村(西彼杵郡)  
 的山郵便局 長崎縣北松浦郡大島村(大島郡)

○逓信省告示第五百九十三號  
 明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス  
 明治四十五年六月二十二日  
 逓信大臣 伯爵林董

加入區域外  
 通話區域  
 油日玉通間  
 一通話ノ通  
 常電話料  
 金十錢  
 加入區域外  
 通話區域  
 油日玉通間  
 一通話ノ通  
 常電話料  
 金十錢

○逓信省告示第五百九十四號  
 明治三十八年六月逓信省令第八十四號ニ依リ本月二十五日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス  
 明治四十五年六月二十二日  
 逓信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置  
 田ノ上鑛業特設電話所 巖手縣氣仙郡世田米村  
 明治四十二年十月逓信省告示第千一百一十二號外國無線電報ノ外國海岸料及船舶料金表中「ユーナイテッド」無線電信會社ノ項ヲ削除シ左ノ項ヲ追加ス  
 明治四十五年六月二十二日  
 逓信大臣 伯爵林董

亞米利加「マルコニー」無線電信會社  
 〇・四〇〇(三)  
 二・四〇〇(三)  
 〇・一〇〇(三)  
 四・〇〇〇(三)

○逓信省告示第五百九十六號  
 來七月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス  
 明治四十五年六月二十四日  
 逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第五百九十七號  
 明治三十二年六月逓信省告示第百九十三號ハ本月二十日限り之ヲ廢止ス  
 明治四十五年六月二十四日  
 逓信大臣 伯爵林董

〔參照〕

明治三十二年六月逓信省告示第百九十三號ハ電話加入區域ニ屬スル地ノ區別變更ノ場合告示セサルトキ編入方ノ件ナ  
 ○逓信省告示第五百九十八號  
 來七月一日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス  
 明治四十五年六月二十四日  
 逓信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置  
 萩郵便局 和歌山縣東牟婁郡三里村  
 請川郵便局 和歌山縣東牟婁郡請川村  
 ○逓信省告示第五百九十九號  
 本月二十五日以降左記郵便局ヲシテ廣島市ヲ支拂地トスル小切手ニ限り郵便振替貯金小切手拂込規則ニ依リ之カ受入ヲ爲サシム  
 明治四十五年六月二十四日  
 逓信大臣 伯爵林董

廣島市内ニ在ル各郵便局 同三條郵便局  
 廣島縣(安藝)府中郵便局 同向洋郵便局  
 同己斐郵便局 同洲崎郵便局  
 同大河郵便局  
 同横川郵便局

○逓信省告示第六百號  
 明治四十二年十月逓信省告示第千二百四號小包郵便ニ依リ外國ニ輸入スルコトヲ得サル物品表中勃爾瓦利ノ項ヲ左ノ如ク改ム  
 明治四十五年六月二十五日  
 逓信大臣 伯爵林董

勸爾式利

販賣用ノ古著及古靴類、兵器及其ノ附屬品、外國ノ銀貨銅貨及白銅貨、裝飾用ノ模造外國貨幣、宣紙、卷煙草用ノ紙、(政府印シテ)骨牌、綿油及、ゼラニウム、油、葡萄酒又ハ「ワインネガー」ノ越幾斯、梅ノ越幾斯、模造煙草、葡萄酒、樹及其ノ各部、葡萄酒ニ使用シタル器具、原料不明ノ香料、處方不明ノ調劑、商標ヲ有セサル又ハ勸爾式利國在住製、造業者ノ商標ヲ有スル外國製産品、直徑一「センチメートル」半未満ノ網目ヲ有スル漁獵用網、蠟燭(政府印シテ)、健康ニ害アル食料品、度量衡法違反ノ度量衡器、左ノ物品ハ名宛國政府ノ許可ヲ得タル場合ニ限り之ヲ輸入スルコトヲ得、藥用染料、蠟燭、酒精類、肉類、臘燭及筆、藥酒、勸爾式利國ノ銀貨及白銅貨、葡萄酒、葡萄ノ榨汁、乾葡萄酒、葡萄酒ノ粕、馬鈴薯、人參、燕窩及燕類、胡椒、肥料、果樹、番薯及草花

○遞信省告示第六百一號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年六月二十五日

遞信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九九五四二	一圓二付一「ダラー」(〇〇「セント」)
墨 銀	一ダラー	一〇二二五〇	一圓二付九十七「セント」八〇〇

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

○遞信省告示第六百二號

帆船勢明丸外九十二艘ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年六月二十六日

遞信大臣 伯爵林董

信號符字	番 號	種 類	船 名	船 籍 港	所 有 者
LWB T	一一八七三	帆船	第三吉布施丸	橫濱	岡本平助
LVB Q	一一二五八	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	鈴木善四郎
LVB P	一一二九〇	帆船	三號長久丸	日向國	金子善四郎
LVB O	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB N	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB M	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB L	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB K	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB J	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB I	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB H	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB G	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB F	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB E	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB D	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB C	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB B	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB A	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎

LVB T	一一八七三	帆船	第三吉布施丸	橫濱	岡本平助
LVB Q	一一二五八	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	鈴木善四郎
LVB P	一一二九〇	帆船	三號長久丸	日向國	金子善四郎
LVB O	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB N	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB M	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB L	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB K	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB J	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB I	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB H	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB G	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB F	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB E	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB D	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB C	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB B	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎
LVB A	一一二九〇	帆船	伊勢盛勢丸	日向國	藤村善四郎



LSQC 一五三三一 帆 海 龍 丸 肥後國水俣村 坂本吉太郎

LSVF 一五三三二 帆 寶 清 丸 肥後國田浦村 榎崎惠藏

LSVG 一五三三三 帆 正 徳 丸 肥後國牛深町 吉崎豐吉

○遞信省告示第六百三號  
來七月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十五年六月二十六日

遞信大臣 伯爵林董

廣谷郵便局 兵庫縣養父郡廣谷村 呼松郵便局 岡山縣兒島郡福田村  
大屋郵便局 兵庫縣養父郡大屋村 今市郵便局 兵庫縣印南郡伊保村

○遞信省告示第六百四號

明治三十三年八月遞信省告示第三百四十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來七月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年六月二十六日

遞信大臣 伯爵林董

「但馬國出石郡資母村」ノ項ノ次ニ  
但馬國養父郡廣谷村大字廣谷同上箇同小城同上野同上十二箇所  
但馬國養父郡大屋村大字大屋市場同山路同笠谷同大杉同加保同大屋村大字夏梅  
備前國兒島郡福田村大字呼松同廣江字渡同日ノ輪、大字松江字松江同五島  
播磨國加古郡加古川町」ノ項ノ次ニ  
播磨國印南郡伊保村大字今市同中島同伊保崎字伊保崎同渡場同山條同龍門

○遞信省告示第六百五號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來七月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年六月二十六日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一 通話ノ 通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ 通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ 通 常電話料
廣谷久美間	金二十錢	大屋城崎間	金二十錢	呼松天城間	金二十錢
廣谷久美間	金二十五錢	大屋出石間	金二十錢	呼松味野間	金二十錢
廣谷城崎間	金二十五錢	大屋江原間	金十五錢	呼松追川間	金二十錢
廣谷出石間	金二十五錢	大屋廣谷間	金十五錢	呼松鄉内間	金二十錢
廣谷八鹿間	金十錢	呼松山間	金十五錢	呼松下津井間	金二十錢
廣谷江原間	金十錢	呼松合放(中)間	金十五錢	呼松日比間	金二十錢
大屋久美間	金二十五錢	呼松早島間	金十錢	呼松八中間	金十五錢
大屋城崎間	金二十五錢	呼松妹尾間	金十錢	呼松小串間	金十五錢
大屋久美間	金二十五錢	呼松西大寺間	金十錢	呼松山田(中)間	金十五錢
大屋城崎間	金二十錢	呼松茶屋町間	金十錢	呼松下村間	金十五錢
				呼松除村間	金十五錢
				呼松宇野間	金十五錢

○遞信省告示第六百六號

來七月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年六月二十六日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 遞信省告示第六百七號 位置 福井縣坂井郡蘆原村

名 稱 遞信省告示第六百八號 位置 長野縣北佐久郡春日村(野月島班)

○遞信省告示第六百八號  
山口縣長門國豐浦郡蓋井島へ左記ノ燈臺ヲ建設シ本年七月十五日以後毎夜點火ス

明治四十五年六月二十六日

遞信大臣 伯爵林董

明治四十五年六月 告示 遞信省第六百六號 第六百七號 第六百八號 一三二七

蓋井島燈臺

- 一位 置 北緯二十四度六分、東經百三十度四十六分五十秒（水路部出版第二百一號海圖）
- 一構造及著色 コンクリート造八角形、白色
- 一自燈基高 四丈二尺四寸
- 一自燈火面高 三十二丈七尺
- 一等級及燈質 第四等連閃白色、每二十四秒時ヲ隔テテ十六秒時間ニ三連閃光ヲ發ス
- 一明 磁針方位北五十八度四十三分西ヨリ北及東ヲ經テ南二十四度五十分東マテ二百三度五十三分間及南七十一度西ヨリ西ヲ經テ北六十九度二十分西マテ二十九度四十分間

右方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定ス

一燭光 數 三萬

一光達距離 晴天ノ夜二十五涅半

○遞信省告示第六百九號

東京府武藏國品川沖へ隅田川筋浚渫區域極端ノ位置ヲ示ス爲メ左記ノ掛燈浮標ヲ碇置セリ  
明治四十五年六月二十六日 遞信大臣 伯爵林董

品川掛燈浮標

- 一位 置 品川燈臺ノ南微東方
- 一構造及著色 鐵造圓筒形紅色、上部ニ格子製柵ヲ組立テ頂上ニ燈器ヲ掲ク
- 一自燈水面高 一丈二尺
- 一燈質 アセチリン瓦斯閃光白色、每三秒時間ニ一閃光ヲ發ス
- 一明 全度
- 一光達距離 晴天ノ夜八涅

一水 深 大低潮時約二尋四分ノ一  
一方 該浮標ヨリ測定セル磁針方位ハ左ノ如シ

暴風信號標ハ北四十八度十五分西  
品川燈臺ハ北十二度十五分西

○遞信省告示第六百十號

來七月三日ヨリ左記二等電信局ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ  
明治四十五年六月二十六日 遞信大臣 伯爵林董

名 稱 シズカカハムセン

位 置 日本郵船株式會社所屬汽船靜岡丸

定 點 港 武藏國橫濱

○遞信省告示第六百十一號

來七月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 マムロカ

位 置 山形縣最上郡眞室川村

○遞信省告示第六百十二號  
本月三十日限リ左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス但シ當該事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス  
明治四十五年六月二十七日 遞信大臣 伯爵林董

名 稱 眞室川郵便局

位 置 山形縣最上郡眞室川村

承繼局名 眞室川郵便局

○遞信省告示第六百十三號  
來七月一日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス  
明治四十五年六月二十七日 遞信大臣 伯爵林董

名 稱 川内郵便局

位 置 山形縣最上郡眞室川村

名 稱 目長崎郵便局

位 置 秋田縣南秋田郡大平村

名 稱 四田郵便局

位 置 宮城縣刈田郡四田村

○遞信省告示第六百十四號  
來七月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス  
明治四十五年六月二十七日 遞信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置  
 崎川郵便局  
 村山大久保郵便局  
 金田一郵便局

秋田縣山本郡崎川村(能代局區)  
 山形縣北村山郡大久保村(白鳥局區)  
 巖手縣二月郡金田一村(能代局區)

○遞信省告示第六百十五號  
 來七月一日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十五年六月二十七日

名 稱 位 置

奈良縣吉野郡高見村

福岡縣嘉穂郡稻築村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百十六號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來七月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年六月二十七日

加入區域外  
 通話區域  
 內海細島間

一通話ノ通常電話料  
 金二十五錢

加入區域外  
 通話區域  
 內海沃肥間

一通話ノ通常電話料  
 金十五錢

○遞信省告示第六百十七號

本月三十日限り左記電信取扱所ヲ廢止ス但レ當該取扱所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

明治四十五年六月二十七日

名 稱 能登部電信取扱所

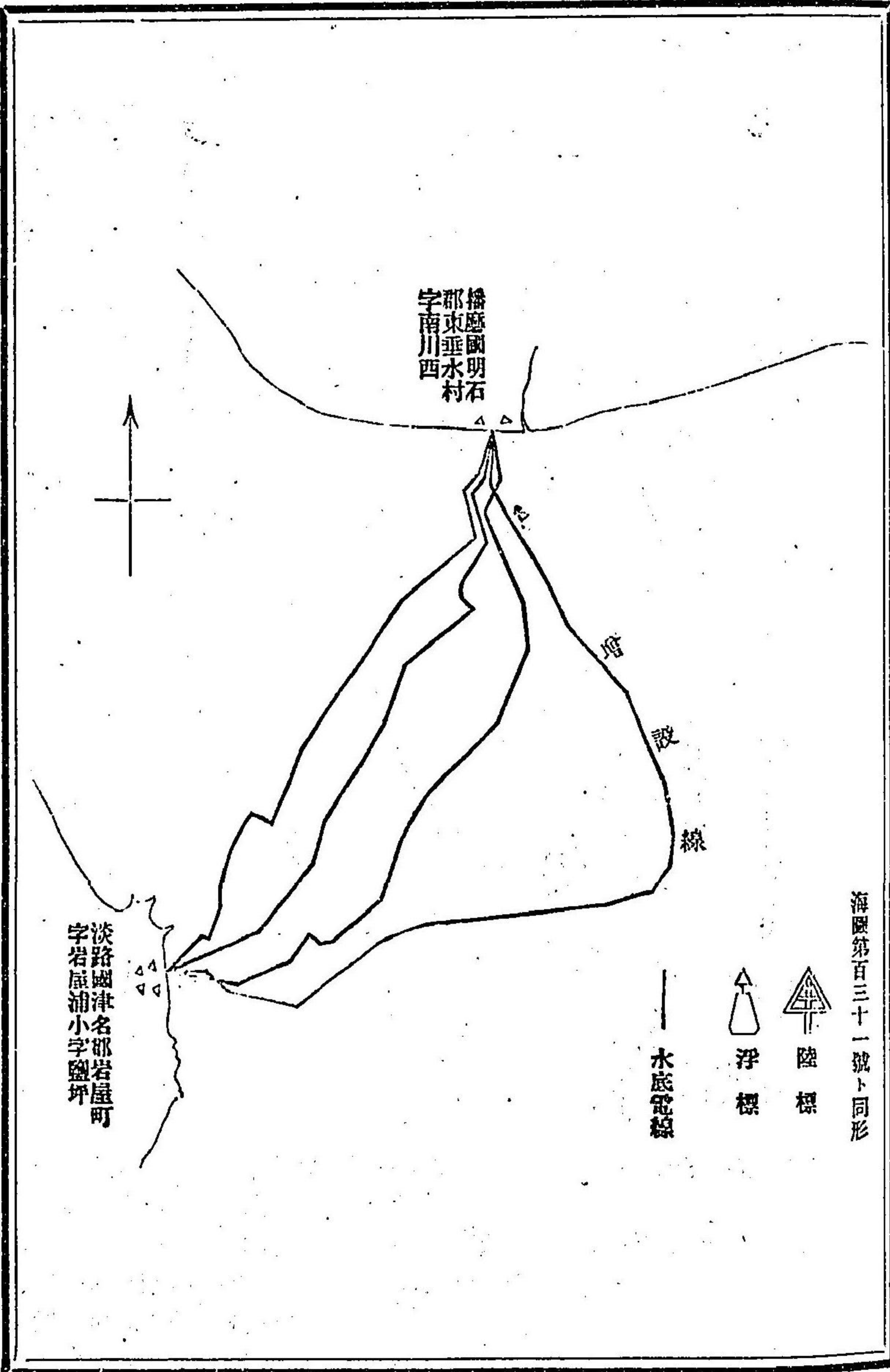
位 置 石川縣鹿島郡能登部村

遞信大臣 伯爵林董  
 承繼局名 能登部郵便局

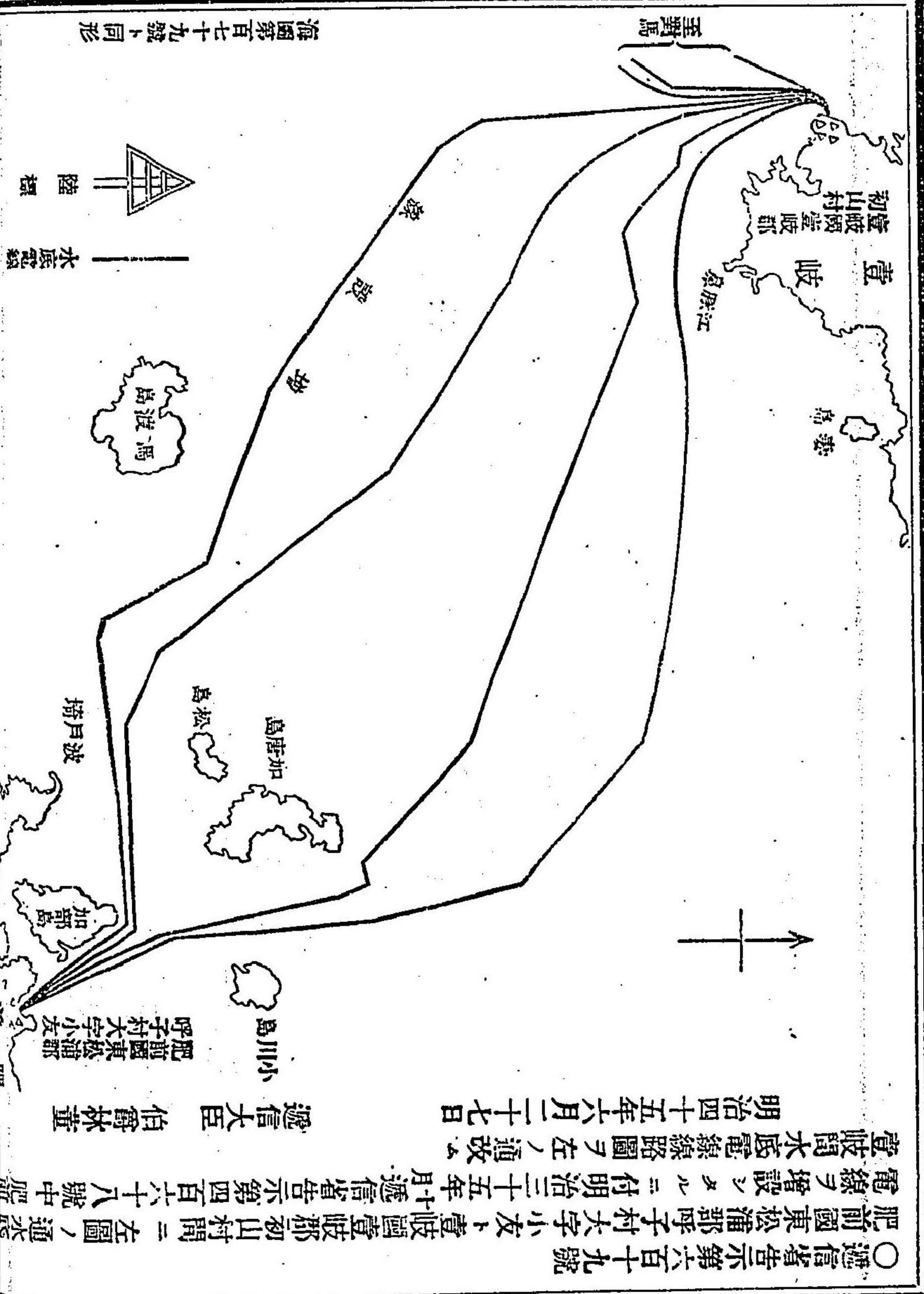
○遞信省告示第六百十八號

播磨國明石郡東垂水村字南川西ト淡路國津名郡岩屋町字岩屋浦小字鹽坪間ニ水底電線ヲ増設シタルニ付明治三十六年八月遞信省告示第四百十號中垂水村岩屋町間水底電線線路圖ヲ左ノ通改ム

明治四十五年六月二十七日

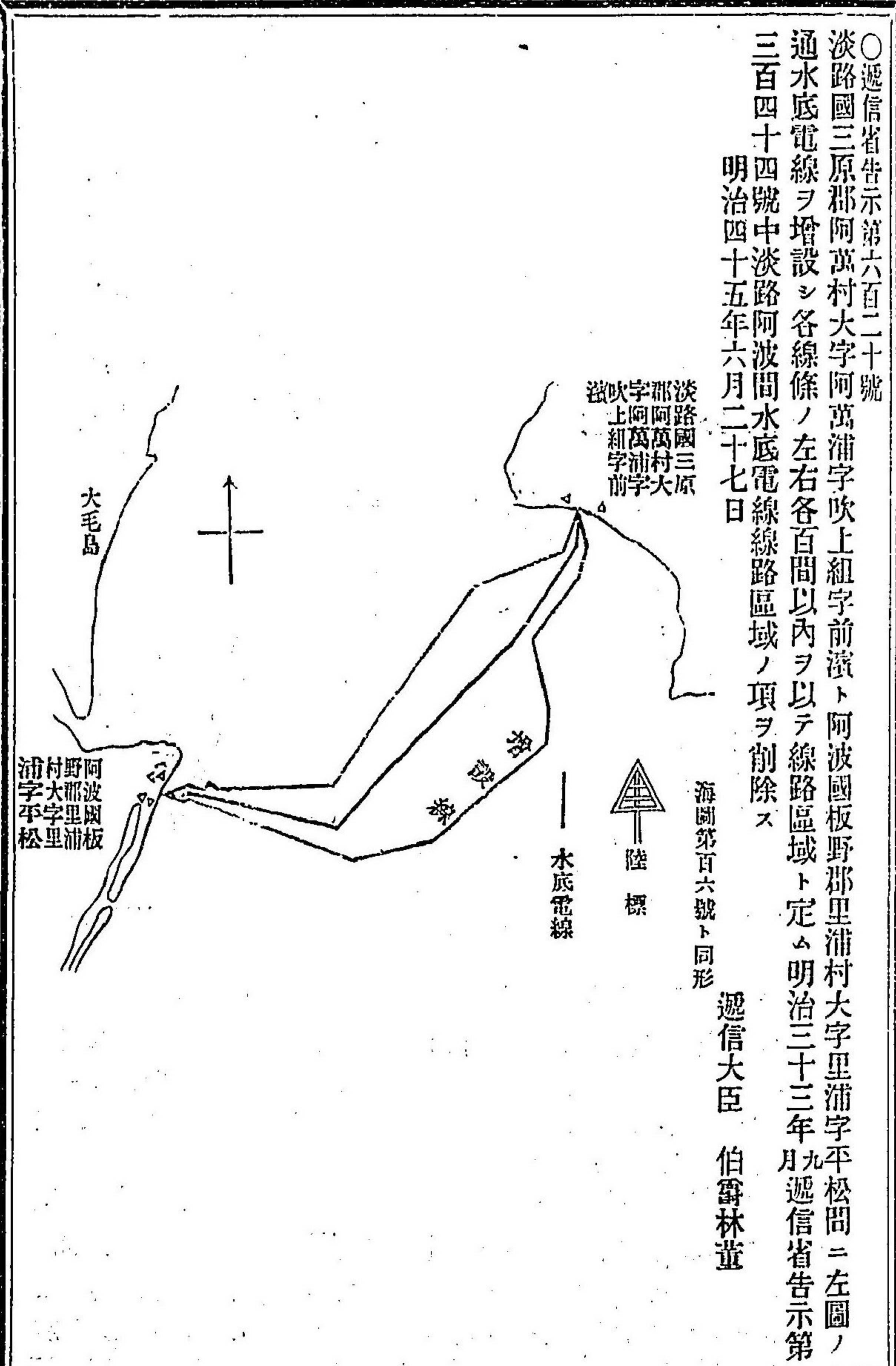


海圖第三百一十一號ト同形

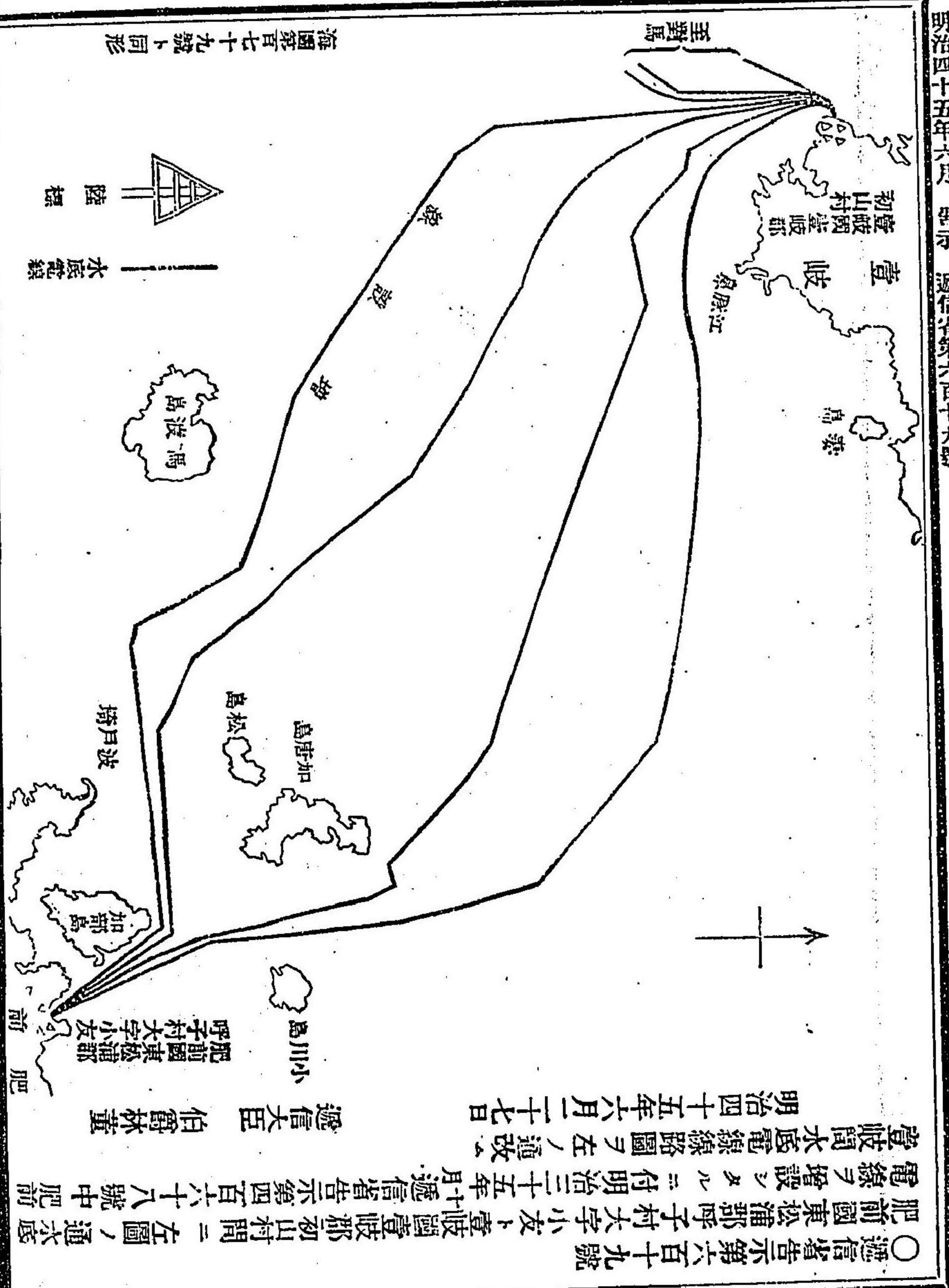


○遞信省告示第六百十九號  
肥前國東松浦郡呼子村大字小友ト豊岐國豊岐郡初山村間ニ左圖ノ通水  
電線ヲ増設シタルニ付明治三十五年十月遞信省告示第四百六十八號中  
登岐間海底電線敷設圖ヲ左ノ通改メ  
明治四十五年六月二十七日  
遞信大臣 伯耆林董

○遞信省告示第六百二十號  
淡路國三原郡阿萬村大字阿萬浦字吹上組字前濱ト阿波國板野郡里浦村大字里浦字平松間ニ左圖ノ  
通水底電線ヲ増設シ各線條ノ左右各百間以內ヲ以テ線路區域ト定メ明治三十三年九月遞信省告示第  
三百四十四號中淡路阿波間水底電線敷設區域ノ項ヲ削除ス  
明治四十五年六月二十七日  
遞信大臣 伯耆林董



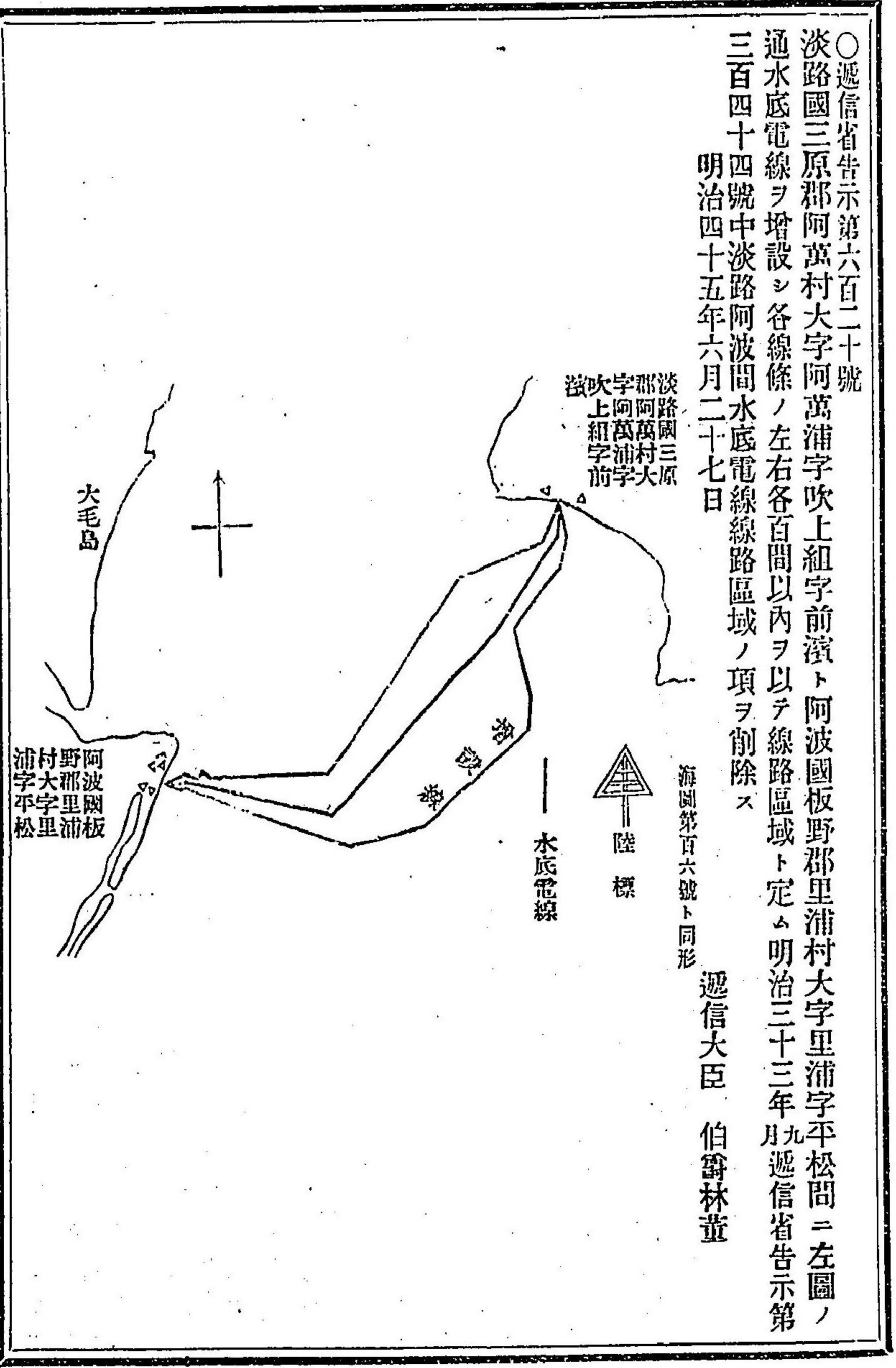




○遞信省告示第六百十九號  
肥前國東松浦郡呼子村大字小友、豊岐國豊岐郡初山村間ニ左圖ノ通水底電線ヲ増設シタルニ付明治三十五年十月遞信省告示第四百六十八號中肥前  
豊岐國水底電線線路圖ヲ左ノ通改メ  
明治四十五年六月二十七日  
遞信大臣 伯爵林董

一三三三

○遞信省告示第六百二十號  
淡路國三原郡阿萬村大字阿萬浦字吹上組字前濱、阿波國板野郡里浦村大字里浦字平松間ニ左圖ノ  
通水底電線ヲ増設シ各線條ノ左右各百間以內ヲ以テ線路區域ト定ム明治三十三年九月遞信省告示第  
三百四十四號中淡路阿波間水底電線線路區域ノ項ヲ削除ス  
明治四十五年六月二十七日  
遞信大臣 伯爵林董



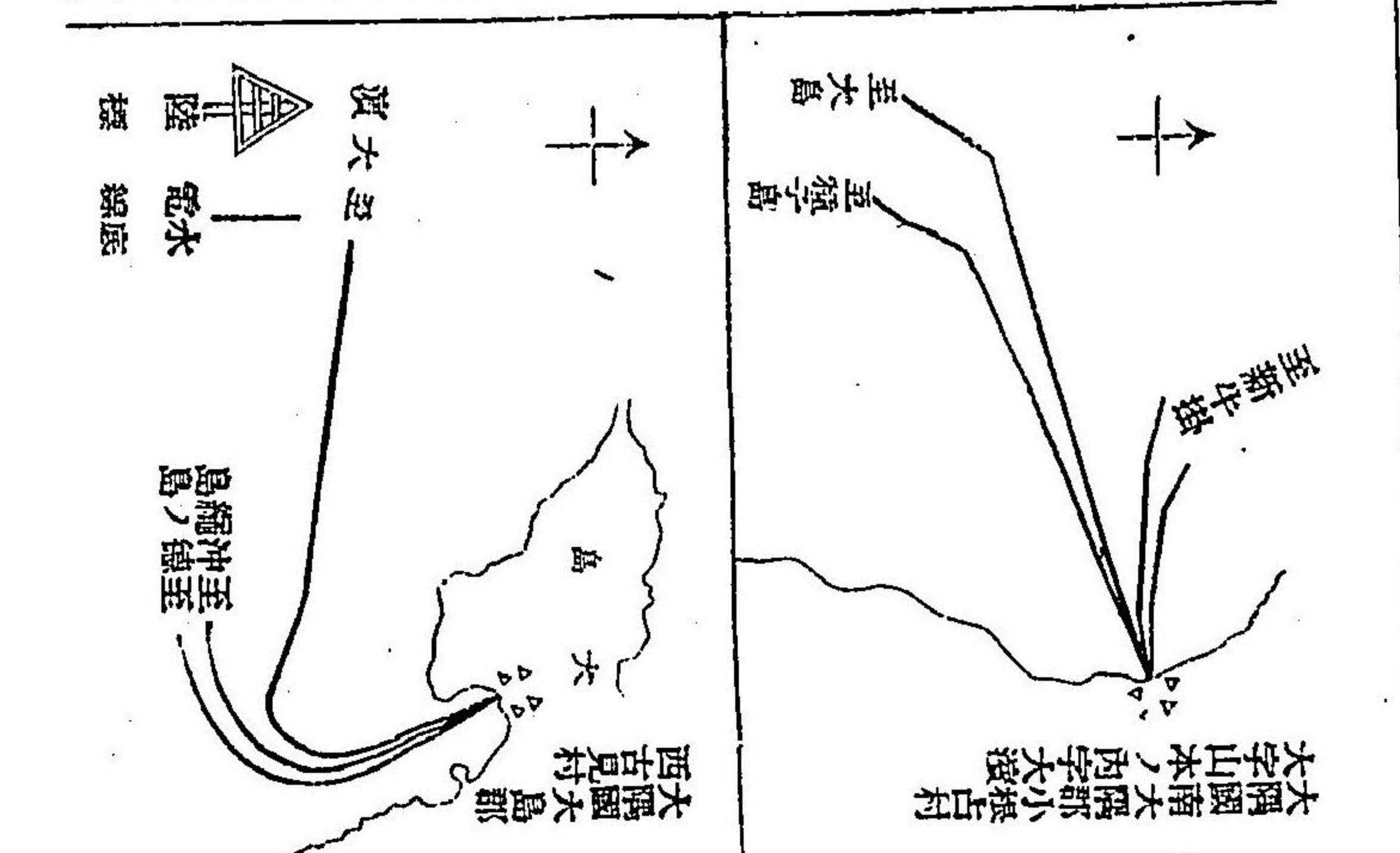
一三三三

○遞信省告示第六百二十一號

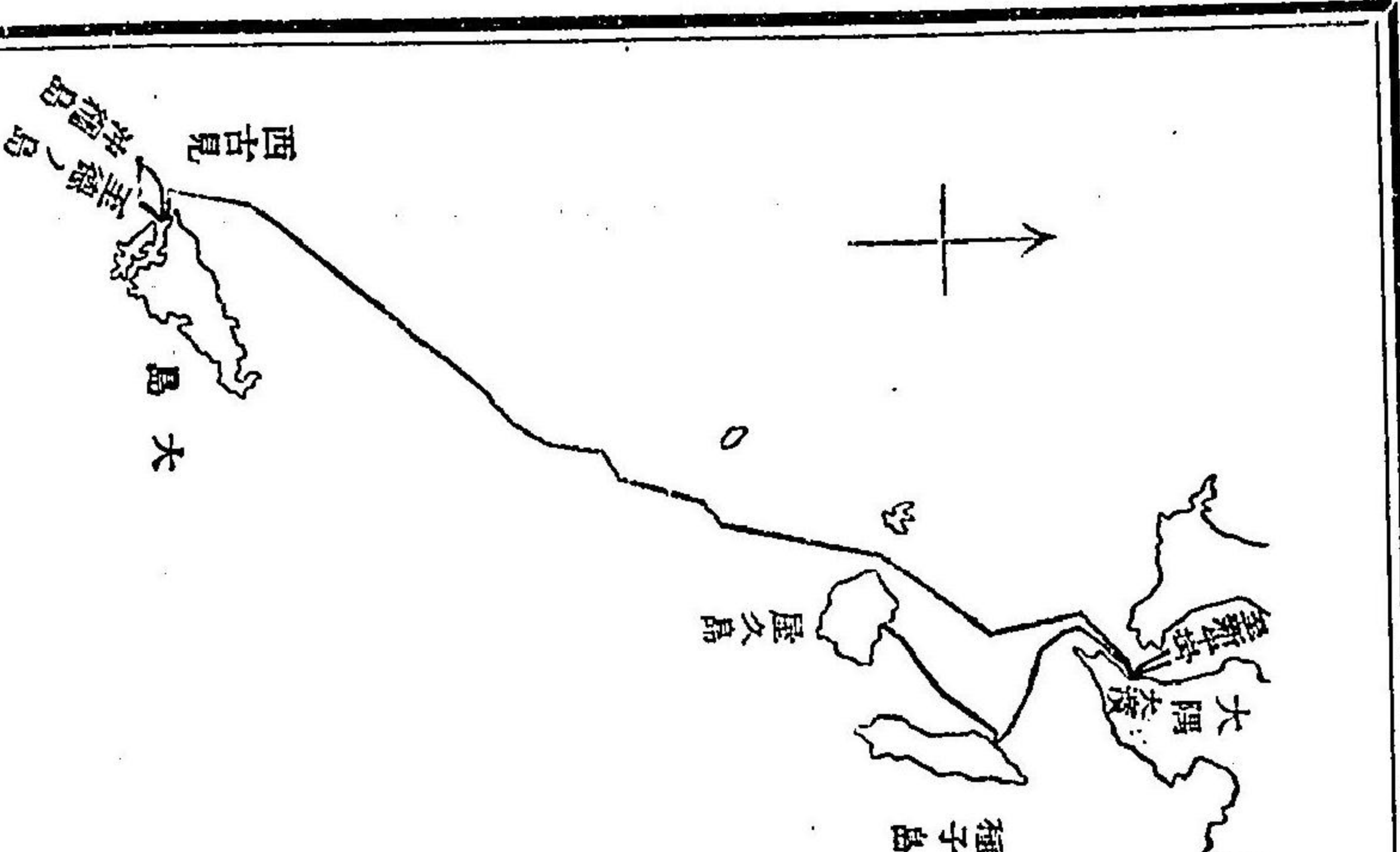
鹿兒島縣大隅國ヨリ大島、沖繩島石垣島ヲ經テ臺灣ニ至ル間、鹿兒島縣大隅國ヨリ種子島ヲ經テ屋久島ニ至ル間、鹿兒島縣大隅國大島ヨリ德ノ島ヲ經テ沖永良部島ニ至ル間及沖繩縣石垣島ヨリ西表島ニ至ル水底電線線路區域左ノ通告ヲ明治三十年九月遞信省告示第二

百六十號及明治四十四年四月遞信省告示第四百九十六號ヲ廢止ス  
明治四十五年六月二十八日 遞信大臣 伯爵林董  
一 大隅國南大隅郡小根占村大字山本ノ内字大嶽ト同國大島郡西古見村間左圖ノ通大嶽陸揚地ヨリ線條ニ沿ヒ沖合十五海里迄及西古見陸揚地ヨリ線條ニ沿ヒ沖合五海里迄ノ線條ノ左右各百間以内

海圖第二百二十五號ノ同形

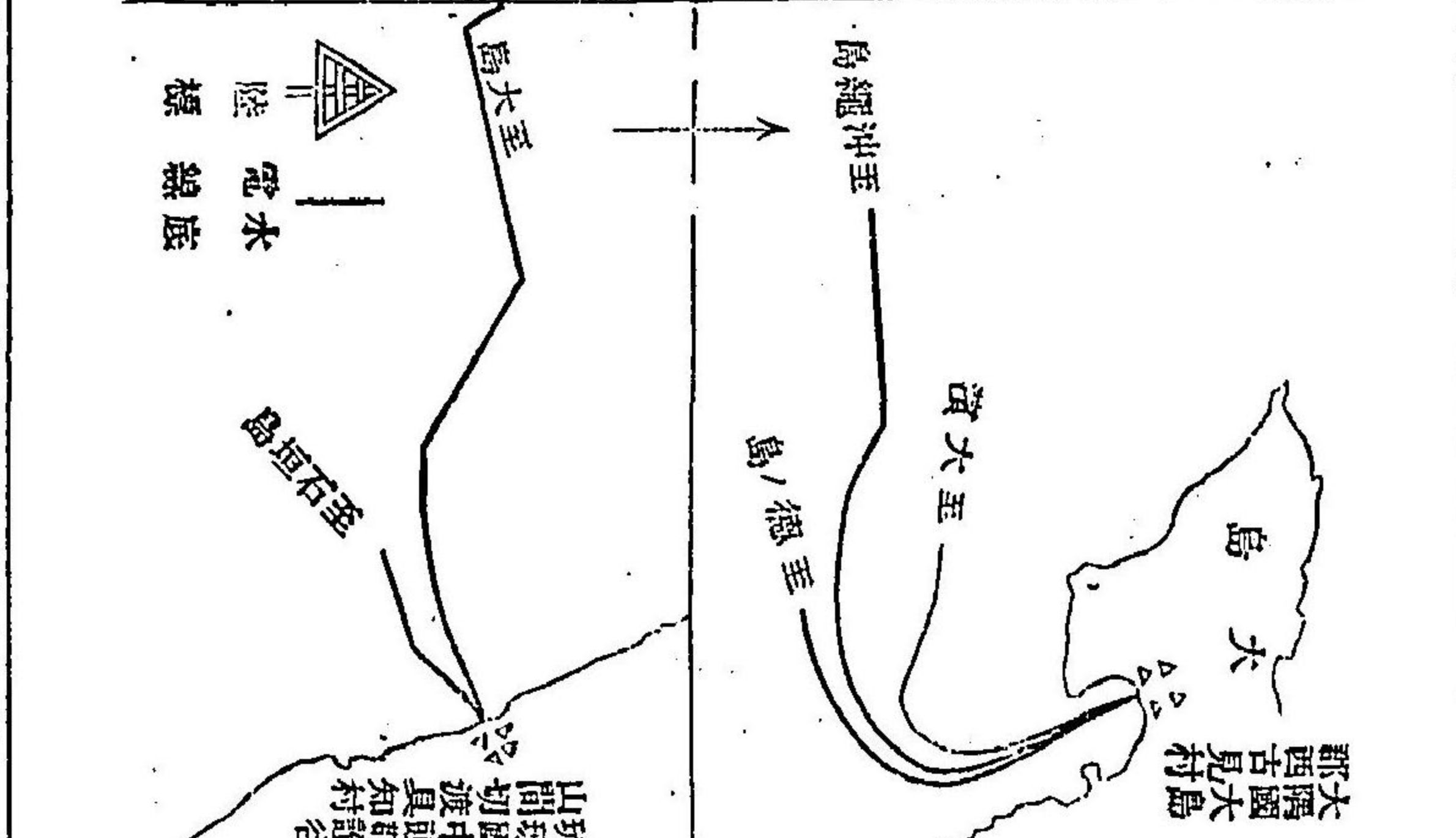


海圖第三百八十二號ノ同形

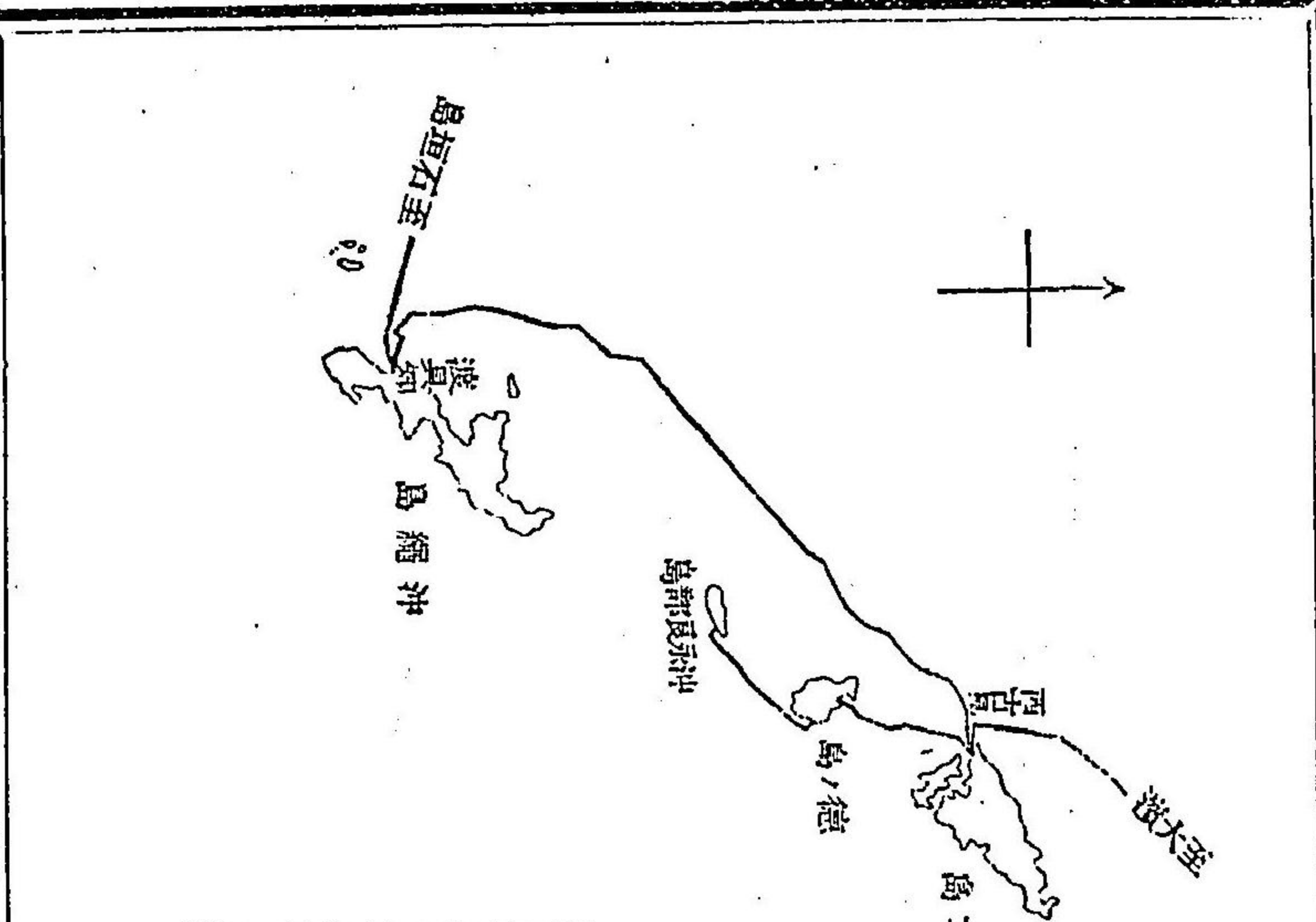


一 大隅國大島郡西古見村ト琉球國中頭郡讀谷山間切渡具知村間左圖ノ通兩陸揚地ヨリ線條ニ沿ヒ沖合各五海里迄線條ノ左右

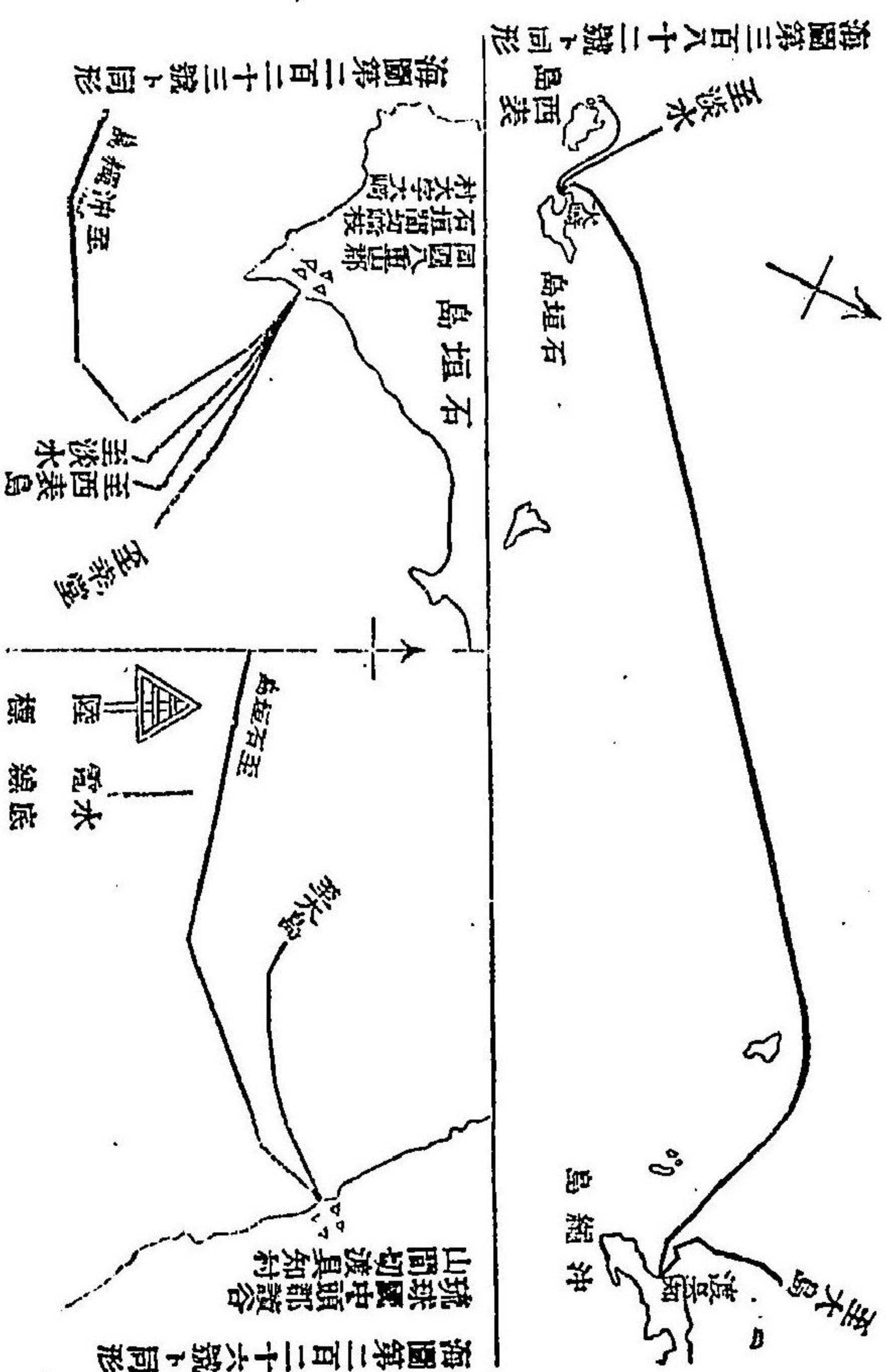
各百間以内  
海圖第二百二十六號ノ同形



海圖第三百八十二號ノ同形



一琉球國中頭郡讀谷山間切渡具知村、同國八重山郡石垣間切崎  
枝村大字大崎間左圖、通兩陸揚地ヨリ線條ニ沿ヒ沖合各五海  
里迄線條ノ左右各百間以内

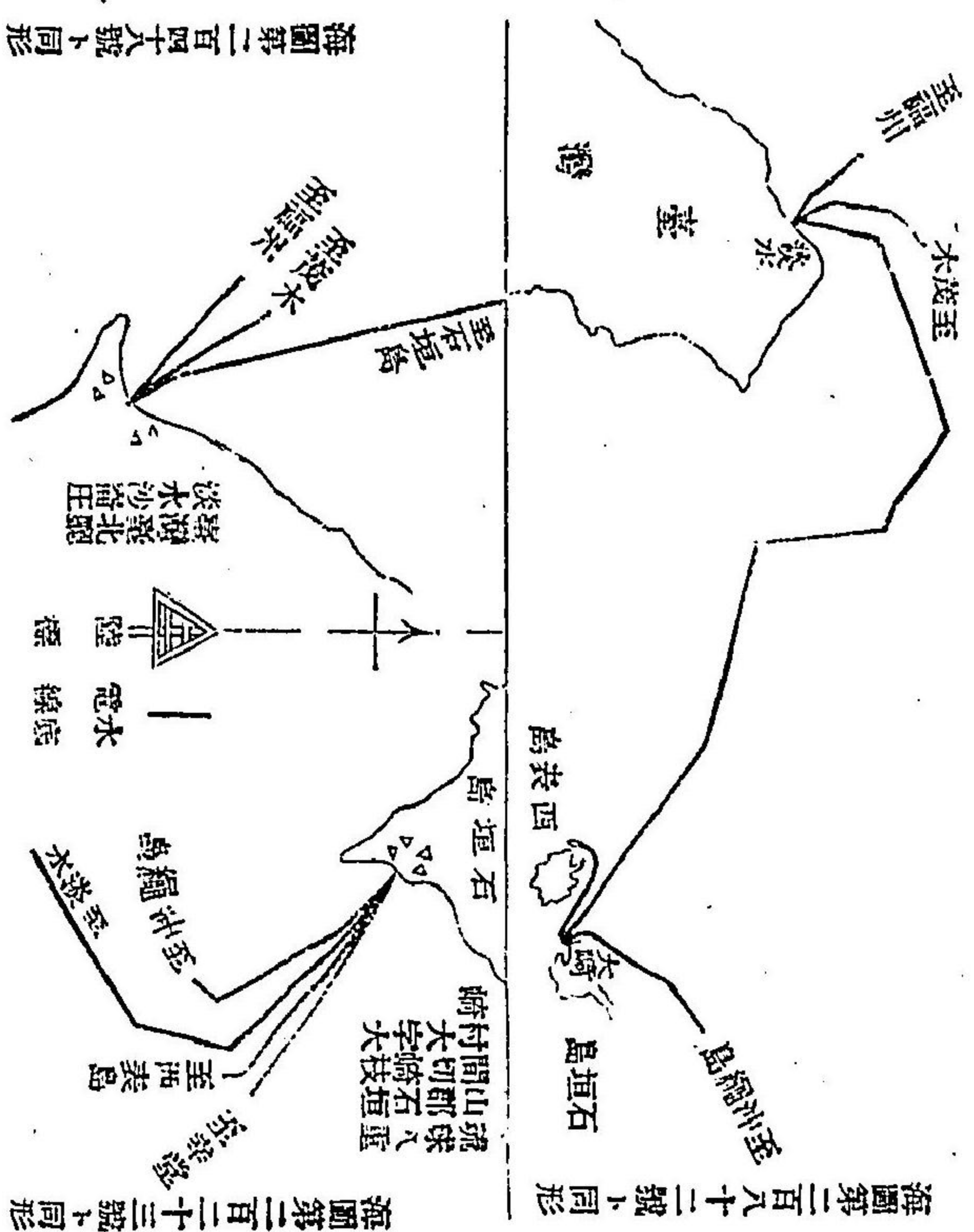


海圖第二百二十六號ノ同形

島線標  
電水底標

至淡水  
至西表島  
海峽線  
島線標

一琉球國八重山郡石垣間切崎枝村大字大崎、臺灣臺北廳淡水沙  
崙庄間左圖、通大崎陸揚地ヨリ線條ニ沿ヒ沖合五海里迄ハ線  
條ノ左右各百間以内沙崙庄陸揚地ヨリ線條ニ沿ヒ沖合百間迄  
ハ線條ノ左右各三十間以内夫ヨリ沖合三海里迄ハ線條ノ左右  
各二百間以内

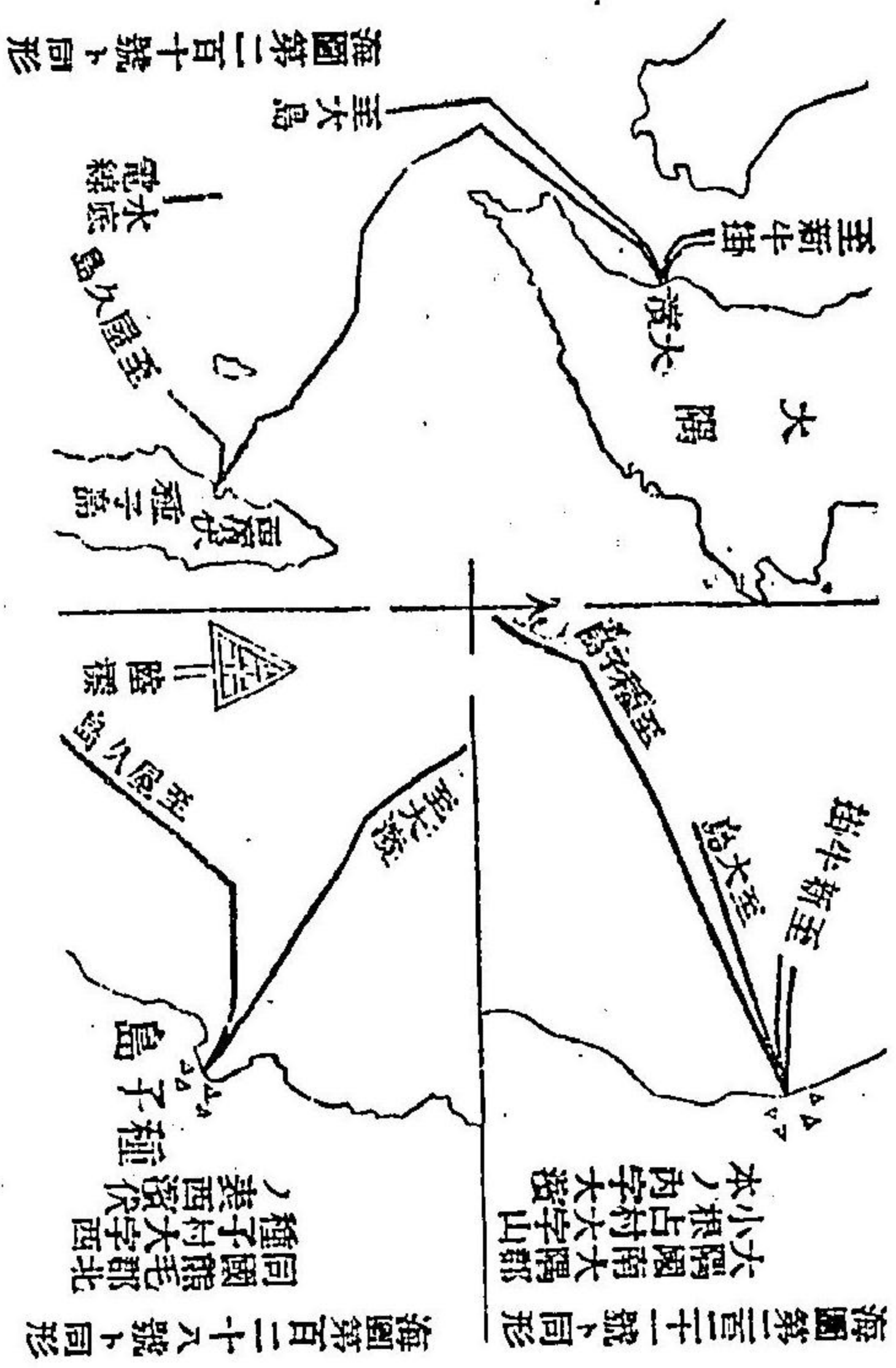


海圖第二百二十三號ノ同形

島線標  
電水底標

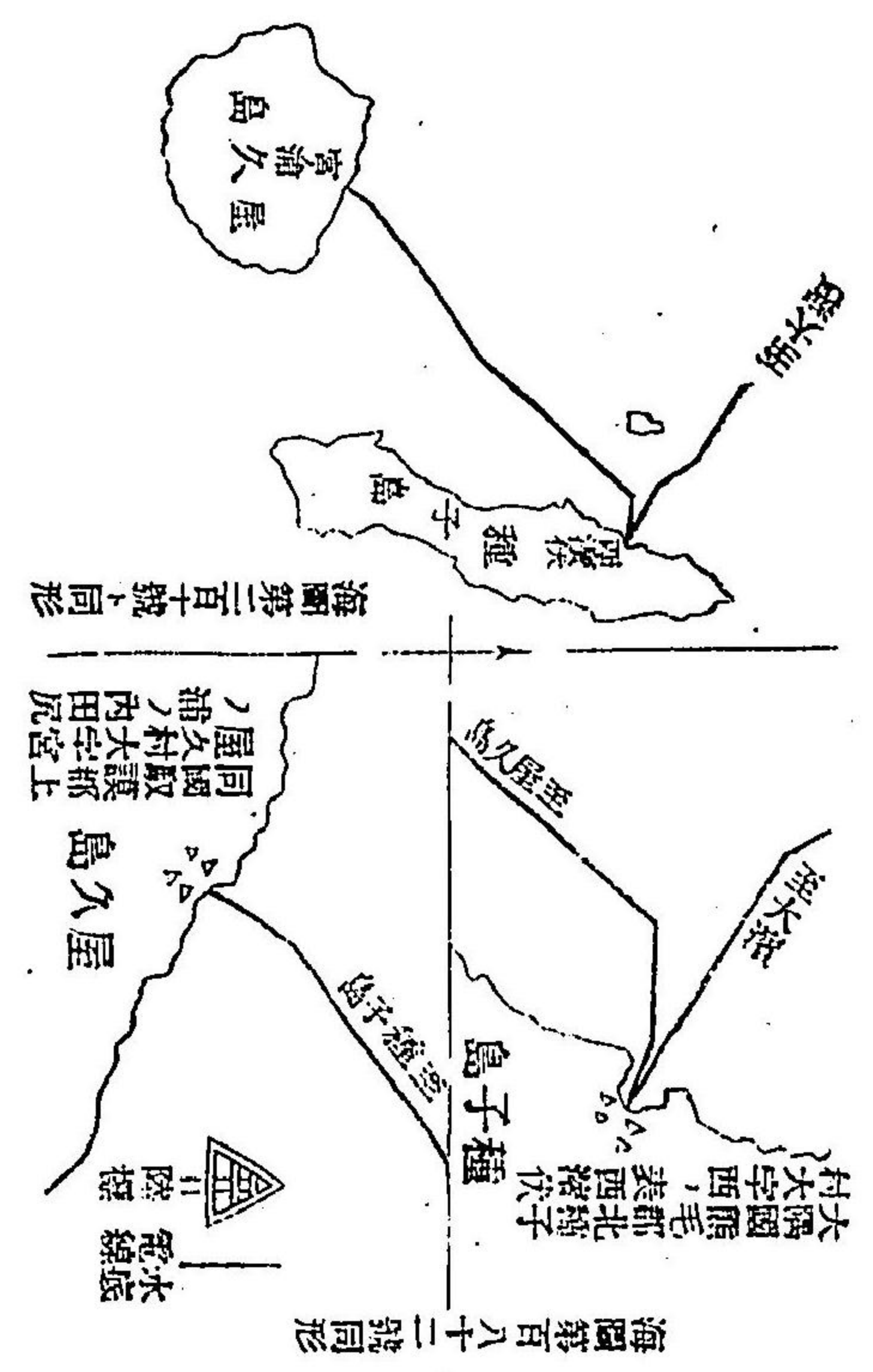
至淡水  
臺灣臺北廳  
淡水沙崙庄  
海峽線  
島線標

大隅國南大隅郡小根占村大字山本、内大嶽、同國熊毛郡北種子村大字西、表西濱伏間左圖、通線條、左右各百間以内



一三四六

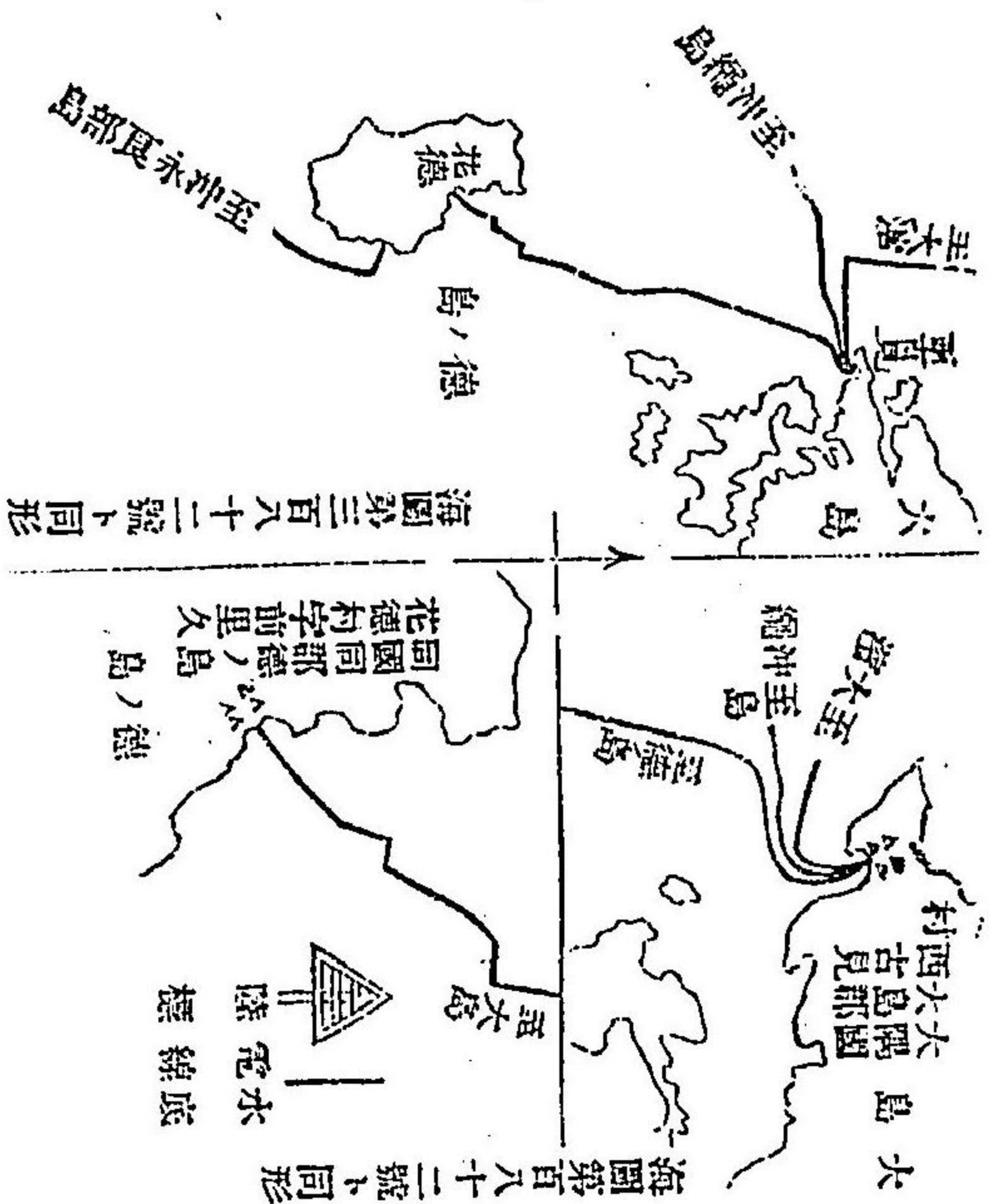
大隅國熊毛郡北種子村大字西、表西濱伏、同國敷護郡上屋久村大字宮、浦、内田尻間左圖、通線條、左右各百間以内



一三四六

一 大隅國大島郡西古見村と同國同郡德ノ島花德村字前里久間左

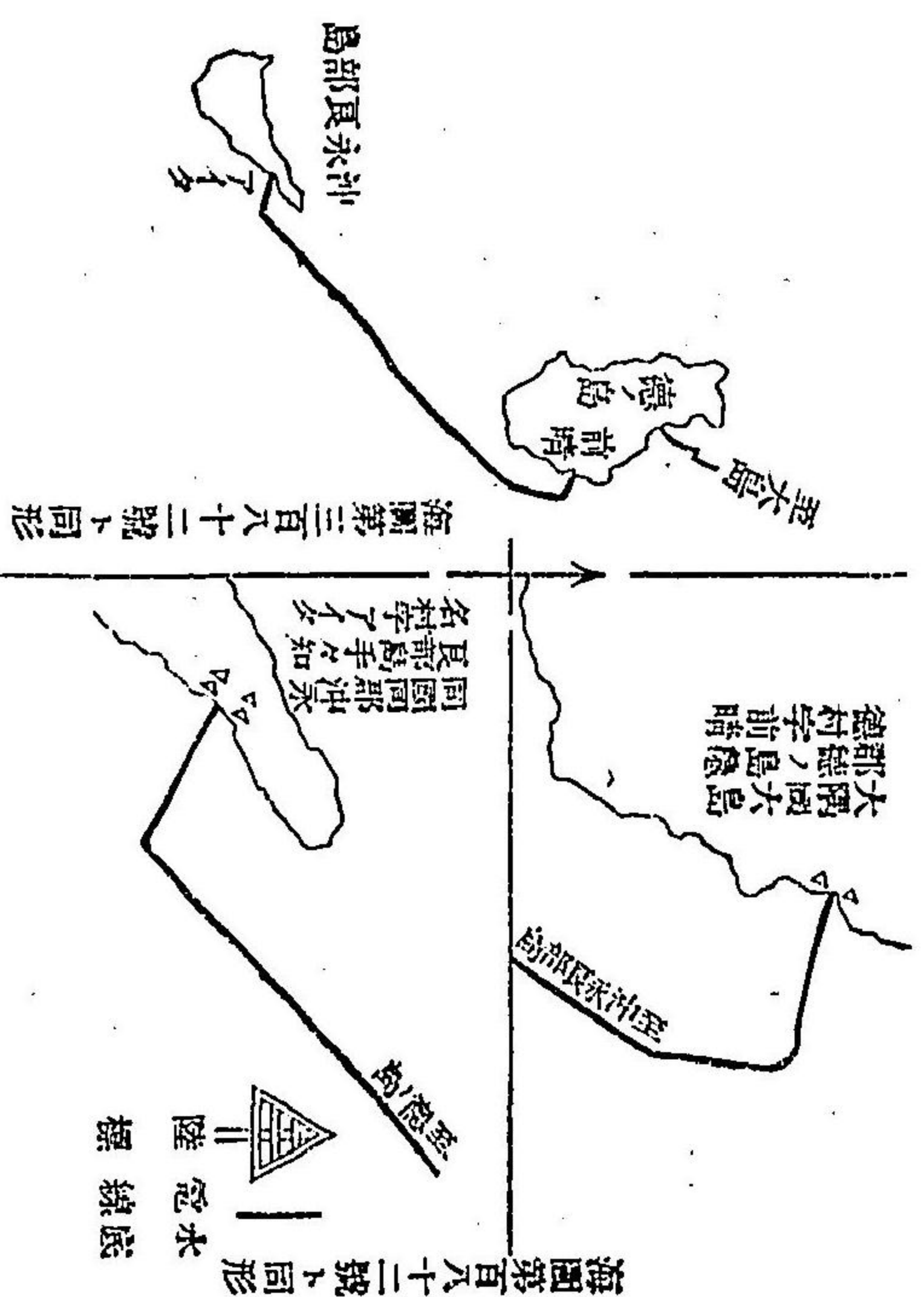
圖ノ通線條ノ左右各百間以内



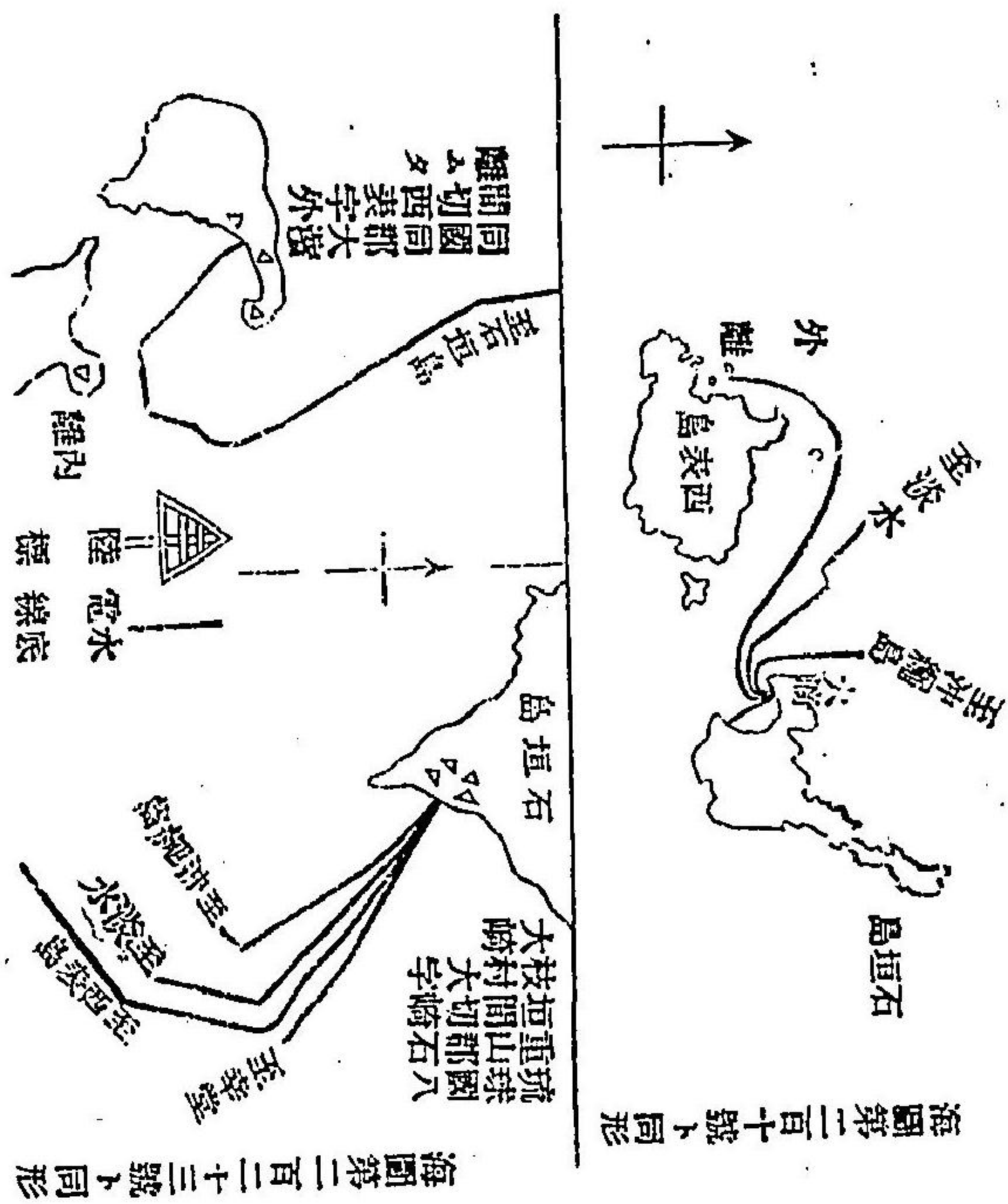
一 大隅國大島郡德ノ島壠德村字前晴と同國同郡沖永良部島手々

名村字アイタ間左圖ノ通前晴陸揚地ヨリ線條ニ沿ヒ沖合一海

里迄ハ線條ノ左右各二十間以内其他ハ線條ノ左右各百間以内



一琉球國八重山郡石垣間切崎枝村大字大崎、同國同郡大嶺間切西表字外離々々間左圖、通線條、左右各百間以内



○逓信省告示第六百二十二號

來七月一日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十五年六月二十八日

逓信大臣 伯雷林董

名 稱 位 置  
 與板郵便局 新潟縣三島郡與板町 小須戸郵便局 新潟縣中蒲原郡小須戸町  
 鹽澤郵便局 新潟縣南魚沼郡鹽澤町 新潟縣佐渡郡小木町

○逓信省告示第六百二十三號

明治四十一年月九逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加シ來七月一日ヨリ之ヲ施行

明治四十五年六月二十八日

逓信大臣 伯雷林董

管理	開設	加	入	區
新潟	與板	新潟縣	三島郡	與板
同	鹽澤	新潟縣	南魚沼郡	鹽澤
同	小須戸	新潟縣	中蒲原郡	小須戸
同	小木	新潟縣	佐渡郡	小木

名	稱	位	置
與板	郵便局	新潟縣	三島郡
鹽澤	郵便局	新潟縣	南魚沼郡
小須戸	郵便局	新潟縣	中蒲原郡
小木	郵便局	新潟縣	佐渡郡

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
字	字	字	字	字	字	字	字	字	字	字	字	字
木	小	小	島	竹	竹	片	中	上	鹽	木	與	區
野	須	須	新	俣	俣	新	村	十	澤	與	板	大
浦	戸	戸	來	新	新	田	田	日	板	板	板	字
浦	町	町	田	田	田	田	田	町	板	板	板	字
浦	町	町	田	田	田	田	田	町	板	板	板	字

○遞信省告示第六百二十四號  
 明治四十四年一遞信省告示第三百二十一號外國小包郵便料金表第一郵便料金ノ部中左ノ通改正ス  
 明治四十五年六月二十八日

遞信大臣 伯爵林董

名 宛 國	遞送線路	差立郵船	聯合條約ニ依ルモノ		特別條約ニ依ルモノ		價格表記	代金引換金額	小包各税	附註
			ルモ	ルモ	ルモ	ルモ				
佛蘭西殖民地ノ部印度支那ノ項別配達ノ欄「」ヲ許ニ改メ及附註欄ニ左ノ如ク加フ			二百六十	三百六十	三百六十	三百六十	表見村	換金額	スルニ要ス	
「價格表記又ハ代金引換小包」ハ別配達トナスコトヲ得ス			六カニ	六カニ	六カニ	六カニ	又ノ共	換金額	告知ス	
一英國殖民地及屬地(五)濠太利利ノ部濠洲聯邦英領「ニューギニー」ノ項名宛國ノ欄中英領「ニューギニー」ヲ削リ同項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ			六カニ	六カニ	六カニ	六カニ	又ノ共	換金額	告知ス	
英領「ニューギニー」(British New Guinea)	深洲經山 郵船	日船其ノ他	1000	2000	3000	3000				
	經山	英領印度								
	香港經山	(深洲聯邦ニ同シ)								

○遞信省告示第六百二十五號  
 來七月六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス  
 明治四十五年六月二十八日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百二十六號  
 來七月一日以降郵便振替貯金事務ヲ取扱フ郵便局ニ於テハ郵便振替貯金ニ依リ債券募集、元利金支拂並貸付事務特別取扱規則ニ依リ株式會社東京府農工銀行ノ發行ニ係ル農工債券ノ元利金ノ支拂ヲ取扱フ

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百二十七號  
 來七月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百二十八號  
 來七月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱シ郵便物集配事務ヲ開始ス

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百二十九號  
 本月三十日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス但シ當該事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

遞信大臣 伯爵林董

明治四十五年六月二十八日

遞信大臣 伯爵林董

明治四十五年六月 告示 遞信省第六百二十六號 第六百二十七號 第六百二十八號 第六百二十九號 一三四五

○遞信省告示第六百三十號  
明治三十九年六月六日遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來七月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年六月二十八日

加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料	加入區域外 通話區域 常電話料
長東京間部間 金二十五錢	修善寺吉原間 金二十錢	大仁稻取間 金二十錢	大仁稻取間 金二十錢
葉山國府津間 金二十錢	中泉三ヶ日間 金二十錢	大仁下田間 金二十錢	大仁吉原間 金二十錢
大磯小山間 金二十錢	熱海下田間 金二十五錢	大仁原箱根宮ノ 下間 金十五錢	大仁吉原間 金二十錢
箱根湯本御殿場 間 金二十錢	熱海稻取間 金二十錢	湯ヶ原國府津間 金十五錢	大仁吉原間 金二十錢
小田原下田間 金二十五錢	三島大宮間 金二十錢	笠井福田間 金十錢	大仁吉原間 金二十錢
靜岡熱海間 金二十五錢	三島川津濱間 金二十錢	笠井福田間 金十錢	大仁吉原間 金二十錢
掛川掛塚間 金十五錢	堀ノ内豐橋間 金二十五錢	福田豐橋間 金二十五錢	大仁吉原間 金二十錢
伊東蘆山間 金十錢	氣賀新橋間 金十五錢	福田堀ノ内間 金十五錢	大仁吉原間 金二十錢
修善寺箱根町間 金二十錢	氣賀岡崎間 金二十五錢	福田氣賀間 金二十錢	大仁吉原間 金二十錢
修善寺箱根湯本 間 金二十錢	金指掛塚間 金十五錢	福田金谷間 金二十錢	大仁吉原間 金二十錢

○遞信省告示第六百三十一號  
來七月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年六月二十九日

名 稱 鳴海郵便局 位 置 愛知縣愛知郡鳴海町

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百三十二號  
今般亞米利加合衆國ハ國際無線電信條約ヲ批准シ又西班牙國ハ「ギニア灣沿岸領地」ノ爲ニ同條約

ニ加入シタリ

明治四十五年六月二十九日

○遞信省告示第六百三十三號

支那宛小包郵便物ハ自今甘肅省宛ノモノモ遞送シ得ルコトト爲レリ

遞信大臣 伯爵林董

明治四十五年三月三十一日遞信省告示第二百三十四號ハ甘肅省宛ノモノヲ除キ清國宛小包郵便物總テ遞送シ得ル件ナリ

明治四十五年六月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

〔參照〕

明治四十五年三月十日遞信省告示第二百三十四號ハ甘肅省宛ノモノヲ除キ清國宛小包郵便物總テ遞送シ得ル件ナリ

○朝鮮總督府告示第二百三十三號 (官報 六月四日)

明治四十五年五月十五日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年五月二十三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

名 稱 昌寧學校組合 地 區 慶尙南道昌寧郡邑內面

○朝鮮總督府告示第二百三十四號 (官報 六月四日)

明治四十五年五月二十二日左記小學校ノ設置ヲ認可セリ

明治四十五年五月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

名 稱 中和公立尋常小學校 位 置 平安南道中和郡下道面

○朝鮮總督府告示第二百三十五號 (官報 六月四日)

明治四十五年五月三十一日限り左記郵便局ヲ廢止ス同局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

明治四十五年五月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

明治四十五年五月二十四日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅



局名	位	置	承繼所名
金浦郵便局	京畿道金浦郡金浦邑		金浦郵便所
楊平郵便局	京畿道楊平郡楊平邑		楊平郵便所
定山郵便局	忠清南道定山郡定山邑		定山郵便所

○朝鮮總督府告示第二百三十六號(官報六月四日)  
 明治四十五年六月一日ヨリ左記郵便所ヲ設置シ電信事務及電話通話事務ヲモ取扱ハシム  
 朝鮮總督 伯爵寺内正毅

所名	位	置	所名	位	置
金浦郵便所	京畿道金浦郡内而北邊里		定山郵便所	忠清南道定山郡邑内而西亭里	
楊平郵便所	京畿道楊平郡邑内而官門里				

○朝鮮總督府告示第二百三十七號(官報六月四日)  
 明治四十五年五月二十三日江原道鐵原郡所在鐵原公立普通學校ニ鐵原公立簡易農業學校ノ附設ヲ認可セリ  
 朝鮮總督 伯爵寺内正毅

○朝鮮總督府告示第二百三十八號(官報六月四日)  
 明治四十五年五月二十四日左記小學校ノ設置ヲ認可セリ  
 朝鮮總督 伯爵寺内正毅

○朝鮮總督府告示第二百三十九號(官報六月四日)  
 明治四十五年六月一日ヨリ左記郵便局所ニ於テ特設電話規則ニ依ル特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ該規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告ニス  
 朝鮮總督 伯爵寺内正毅

局所名	位	置	局所名	位	置
金泉郵便局	慶尙北道金山郡金泉面下新基		統營郵便所	慶尙南道龍南郡東面松亭洞	

○朝鮮總督府告示第二百四十號(官報六月四日)  
 明治四十五年六月十五日ヨリ鴨綠江開閉橋左ノ時刻ニ依リ開閉ス  
 朝鮮總督 伯爵寺内正毅

明治四十五年五月二十九日

一午前五時三十分ニ開キ午前六時三十分之ヲ閉鎖ス  
 一午前九時三十分ニ開キ午前十時三十分之ヲ閉鎖ス  
 一午後一時三十分ニ開キ午後二時三十分之ヲ閉鎖ス  
 一午後五時三十分ニ開キ午後六時三十分之ヲ閉鎖ス

○朝鮮總督府告示第二百四十一號(官報六月四日)  
 明治四十四年朝鮮總督府告示第二百三十一號別表中左ノ通改正ス  
 朝鮮總督 伯爵寺内正毅

鎮海警察署管内「徳山巡査駐在所慶尙南道馬山府熊中面」ヲ「慶和洞巡査駐在所慶尙南道馬山府鎮海面」ニ改ム  
 ○朝鮮總督府告示第二百四十二號(官報六月四日)  
 明治四十三年勅令第三百九十六號第五條ニ依リ左記學校ヲ京城專修學校又ハ官立高等普通學校ト同等以上ト認定ス  
 朝鮮總督 伯爵寺内正毅

朝鮮總督府農林學校 但シ認定ノ效力ハ本科卒業者ニ限ル  
 京城高等普通學校附設臨時教員養成所  
 朝鮮總督府醫院附屬醫學講習所 但シ認定ノ效力ハ醫科卒業者ニ限ル  
 仁川公立商業學校

釜山公立商業學校  
私立普濟商業學校  
元法學校  
元成均館  
元官立漢城高等學校  
元官立平壤高等學校  
元官立漢城師範學校  
元官立漢城外國語學校  
元官立仁川實業學校  
元官立仁川專門學校  
元官立仁川女子專門學校

但シ認定ノ效力ハ明治四十四年以後ノ本科卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年本科卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年本科卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年本科卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年本科卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年本科卒業者ニ限ル  
但シ認定ノ效力ハ明治四十四年本科卒業者ニ限ル

○朝鮮總督府告示第二百四十三號(官報六月十一日)  
明治四十三年朝鮮總督府告示第四十四號ハ郵便貯金規則ニ依リ郵便官署ニ於テ取扱フ證券ノ購入、保管  
枚ニ付五錢トスニ改メ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

〔參照〕

明治四十三年十一月十六日朝鮮總督府告示第四十四號ハ郵便貯金規則ニ依リ郵便官署ニ於テ取扱フ證券ノ購入、保管  
又ハ寶知ニ關スル料金ノ件ナリ

○朝鮮總督府告示第二百四十四號(官報六月十一日)  
明治四十五年五月三十一日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

名 稱 新設破城嶺學校組合 地區 咸鏡南道三水郡新設破城嶺ヲ中心トシ其ノ附近一里以內ノ地  
○朝鮮總督府告示第二百四十五號(官報六月十一日)  
明治四十五年六月三日左記小學校ノ設置ヲ認可セリ  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

學校名 鐵東公立尋常小學校 位置 慶尙南道馬山府鎮東面東村里

○朝鮮總督府告示第二百四十六號(官報六月十二日)  
明治四十五年六月五日江原道春川公立尋常小學校ニ高等小學校ノ併置ヲ認可セリ  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百四十七號(官報六月十四日)  
明治四十五年六月十六日ヨリ左記郵便所ヲ設置ス  
慶和洞郵便所ニ於テハ同時ニ電信事務及電話通話事務ヲモ取扱ハシム

朝鮮總督 伯爵寺內正毅  
所 名 位置  
金堤郵便所 全羅北道金堤郡邑內面玉里 慶和洞郵便所 慶尙南道馬山府鎮海面慶和洞  
古城郵便所 平安北道寧邊郡古城面麻田里

○朝鮮總督府告示第二百四十八號(官報六月十四日)  
明治四十五年六月十五日限り左記郵便局所ヲ廢止ス同局所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局所  
之ヲ承繼ス  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

局 所 名 位置 承繼局所名  
金堤郵便局 全羅北道金堤郡邑內面玉里 金堤郵便局  
清道郵便局 慶尙北道清道郡下南面高樹洞 清道郵便局  
馬山巡邏船內郵便所 朝鮮海軍水産組合馬山支部巡邏船內 馬山郵便局

○朝鮮總督府告示第二百四十九號(官報六月十八日)  
明治四十四年朝鮮總督府告示第二百三十一號別表中左ノ通改正ス  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅  
陰城警察署管內長湖院巡查駐在所 同長湖院ノ次ニ甫川巡查駐在所 同南面ヲ加フ

○朝鮮總督府告示第二百五十號 (官報六月十八日)  
 明治四十四年朝鮮總督府告示第二百八十九號第一項中左ノ通追加シ明治四十五年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年六月十二日

區	城	一通話時 ノ通話料	一回ノ電 話呼出料
泗川	厚昌間ノ次ニ		
古	城安州間	金二十錢	金十錢
古	城新安州間	金二十錢	金十錢
古	城德川間	金二十錢	金十五錢
古	城价川間	金二十錢	金十五錢
古	城順川間	金三十錢	金十五錢
古	城安州間	金二十錢	金十錢
古	城温井間	金十五錢	金十五錢
古	城熙川間	金十五錢	金十五錢
古	城靈山金礦間	金二十錢	金十五錢
古	城寧邊間	金十錢	金十五錢

○朝鮮總督府告示第二百五十一號 (官報六月十八日)  
 明治四十一年統監府告示第五百十九號中左ノ通改正シ明治四十五年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年六月十二日  
 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

竹邊ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ  
 古城 平安北道寧邊郡古城面麻田里

○朝鮮總督府告示第二百五十二號 (官報六月十九日)  
 明治四十五年六月十二日黃海道新幕公立尋常小學校ニ高等小學校ノ設置ヲ認可セリ

○朝鮮總督府告示第二百五十三號 (官報六月二十一日)  
 明治四十五年六月十三日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年六月十五日  
 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

法聖浦學校組合 全羅南道靈光郡法聖浦ヲ中心トシ其ノ附近一里以內ノ地

○朝鮮總督府告示第二百五十四號 (官報六月二十一日)  
 明治四十五年六月十四日忠清北道沃川公立尋常小學校ニ高等小學校ノ併置ヲ認可セリ

○朝鮮總督府告示第二百五十五號 (官報六月二十二日)  
 明治四十五年六月一日平安南道平壤府所在平壤公立尋常高等小學校ニ平壤公立簡易商業專修學校ノ附設ヲ認可セリ

明治四十五年六月十八日  
 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百五十六號 (官報六月二十二日)  
 朝鮮南岸慶尙南道龍南郡蘆臺群島中申島ノ西方ニ於テ海圖ニ記載ナキ左記暗礁ヲ發見セリ

明治四十五年六月十八日  
 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

一方位 該暗礁ヨリ測定セル磁針方位ハ左ノ如シ  
 申島東端及子持島北峰ハ一線ヲ爲シ南六八度東

頭尾島一五七〇呎山頂ハ 北八三度西  
 欲知島一三〇一呎山頂ハ 南一八度西  
 (關係海圖第三〇四號)

一水深 干潮時 約二分ノ一尋  
 該暗礁ハ南北二頭ニ分レ北頭ハ其ノ頂面約二平方呎南頭ハ其ノ頂面東西約四十呎南

北約二十五呎ニシテ兩頭間ノ間隔ハ約十呎ナリ  
 ○朝鮮總督府告示第二百五十七號 (官報六月二十五日)  
 明治四十五年六月十七日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年六月十九日  
 朝鮮總督 伯齋寺內正毅

玄風學校組合 慶尙北道玄風郡ノ內縣內而釜洞ヲ中心トシ一里半以內ノ地

○朝鮮總督府告示第二百五十八號(官報 六月二十五日)  
明治四十五年六月十七日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

朝鮮總督 伯備寺内正毅

○朝鮮總督府告示第二百五十九號(官報 六月二十五日)  
明治四十五年六月十八日左記小學校ノ設置ヲ認可セリ

朝鮮總督 伯備寺内正毅

明治四十五年六月二十日  
學校名 金浦公立尋常小學校 位置 京畿道金浦郡内面北邊里

○朝鮮總督府告示第二百六十號(官報 六月二十五日)  
メチールアルコホル(木精)取締規則中清酒及葡萄酒ノ類並酒精燒酎ブランデー及ウイスキーノ類ニ於ケルメチールアルコホル試驗方法左ノ通定ム

朝鮮總督 伯備寺内正毅

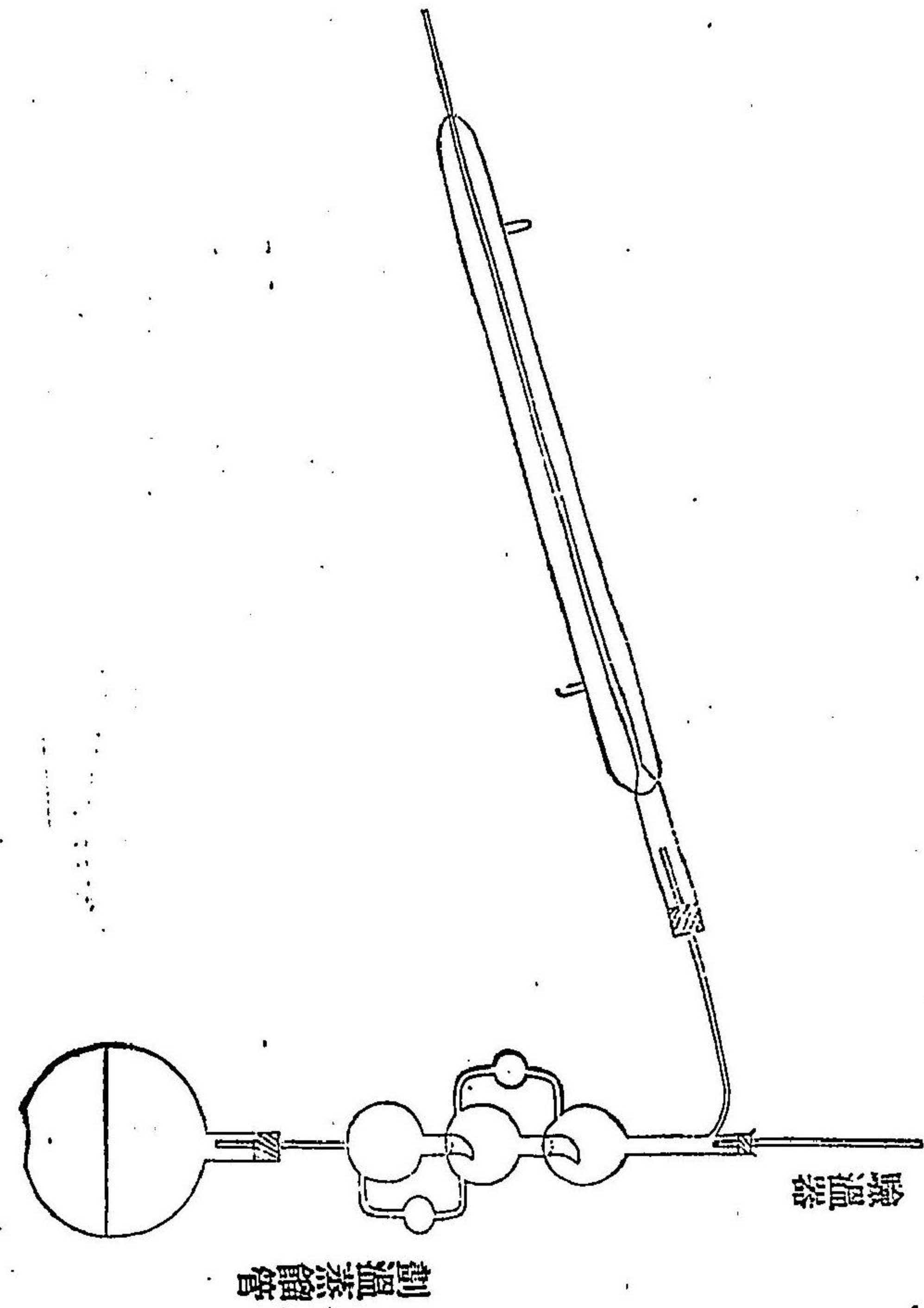
一 清酒及葡萄酒ノ類ニ在リテハ檢體二百立方センチメートルヲ内容約五百立方センチメートルノ硝子壺ニ取り之ニ炭酸石灰約二グラムヲ加ヘ左圖ノ如キ割温蒸餾管ヲ用ヒ八十度ヲ超ヘサル温ニ於テ約二時間ニ蒸餾シテ得タルアルコホルヲ以テ左ノ試驗ヲ行フヘシ  
前項ノアルコホル〇・一立方センチメートルヲ試驗管ニ取り之ニ一プロセントノ過マンガン酸カリウム溶液五立方センチメートル及硫酸〇・二立方センチメートルヲ加ヘ二乃至三分時間ノ後八プロセントノ稀酸溶液一立方センチメートルヲ以テ脱色シ試驗管内ノ混液黄色ヲ呈スルニ至レハ更ニ硫酸一立方センチメートルヲ加ヘテ振盪シ全ク脱色シタル後之ニフクシン亞硫酸液五立方センチメートルヲ加ヘ試驗管ヲ栓塞シ輕ク搖盪シタル後一時間放置スヘシ  
フクシン亞硫酸液製法  
結晶フクシンノ粉末トナセルモノ約〇・一グラムヲ内容百立方センチメートルノ共栓硝子壺ニ取り蒸餾水八十八立方センチメートル及重亞硫酸ナトリウム(白色ノ結晶性粉末)

約〇・七グラムヲ加ヘテ溶解シ一時間ノ後之ニ鹽酸二十五滴ヲ加ヘテ密栓シ光ヲ遮リ冷處ニ貯フヘシ  
本品ハ無色或ハ微黄色ノ液ナリ

本品五立方センチメートルヲ試驗管ニ取り之ニ十萬分中一分ノフオルムアルデヒド(CHO)ヲ含有スル水溶液五立方センチメートル及硫酸一立方センチメートルヲ加ヘテ栓塞シ輕ク搖盪シ一時間放置スルニ紫紅色ヲ呈セサル可ラス  
前項ノ試驗ニ於テ呈色シタルトキハ更ニ左ノ試驗ヲ行フヘシ  
前試驗殘餘ノアルコホルヲ成ルヘク低温ニ於テ蒸餾シ十立方センチメートルヲ取り之ニ一プロセントノ過マンガン酸カリウム溶液二百五十立方センチメートル及硫酸十立方センチメートルヲ加ヘテ振盪シ二乃至三分時間ノ後八プロセントノ稀酸溶液ヲ以テ脱色シ蒸餾スヘシ蒸餾中ハ時時餾液約五立方センチメートルヲ取り之ニ鹽酸フェニールヒドロチン約〇・〇二グラム、二・五プロセントノニトロプロルシットナトリウム溶液四滴及十プロセントノナトリオン液一立方センチメートルヲ加フルニ初メハ暗赤色ヲ呈スルモ後ニ蒸餾シ來タルモノハ類藍色ノ反應ヲ呈スルニ至ルヲ以テ此場合ニハ受器ヲ取換ヘ可檢體含有ノ餾液ヲ成ルヘク多量ニ採集スルノ目的ヲ以テ同上ノ試驗法ニ依リ藍色ヲ呈セサルニ至ル迄蒸餾ヲ持續スヘシ

茲ニ得タル餾液ニ炭酸石灰約二グラムヲ加ヘテ更ニ蒸餾シ其餾液ニ過剩ノアムモニア水ヲ注キ八十度ヲ超ヘサル温ニ於テ蒸發シ濃厚トナシ(游離アムモニア揮散ノ後)殆ト無色ノ濃厚液二滴ヲ物體硝子上ニ取り之ニ昇汞溶液一滴ヲ加ヘテ鏡檢スルニ三放線及多放線狀ノ星狀結晶ヲ認ムルトキハメチールアルコホルノ存在ヲ徵ス

二 酒精燒酎、ブランデー、ウイスキーノ類ニ在リテハアルコホル含有ノ量多少ニ從ヒ之ニ相當量ノ水ヲ加ヘテ約十八容量プロセントトナシタルモノニ二百立方センチメートルヲ取り清酒及葡萄酒ノ類ニ於ケルメチールアルコホル試驗法ニ從ヒ試驗スヘシ



朝鮮總督府告示第二百六十一號 (官報六月二十五日)  
度量衡器ノ販賣ヲ委託シタル者左ノ如シ

明治四十五年六月二十一日

住	所	氏名	朝鮮總督 伯備寺内正毅
京畿道漣川郡車灘里	谷	勇助	山田 藤之助
全羅北道咸悅郡南一面黃登里	森谷	元一	朴 卿
慶尙南道咸安郡安道面流岩里	福原	壽人	木本 福一
江原道楊口郡内面邑上里	文相	麟	木下 元一
同金城郡内面勞忠里	石井	祐藏	金 衛
同平康郡内面西邊里	高塚	直太郎	足羽 熊次郎
同寧越郡内面永興里	吉田	忠正	李 輔
同旌善郡内面中洞	分部	光雄	石野 五三郎
同淮陽郡下初北面中里	村上	征	吉川 三郎
同華川郡内面衙里	山崎	磯吉	毛利 卯平治
同麟蹄郡内面東里	中井	國三郎	山口 大三郎
同金化郡内面中里	吉村	虎市	佐佐木幾之助
同平昌郡内面下洞	赤羽	泰東	寺崎 敬一
同通川郡内面東里	金村	植次	高 敬
同高城郡東面東里	中村	清治	高谷 敬
同杆城郡内面南里	金田	光真	波邊 敬
同襄陽郡内面南門里	黒田	甚十郎	早尻 定治郎
同蔚珍郡下里面紅矢洞	松村	嘉造	竹下 留吉
同平海郡北下里面下城底洞	張村	錫	田中 捨吉
同三陟郡内面上洞	北村	榮作	岩井 富士松
同洪川郡内面希望洞	大ヶ生	政治	田中 淺雄
同伊川郡東面紅門里	山川	いま	岩井 角次郎
同横城郡内面邑上洞	小野	眞乘	竹井 成
京畿道金浦郡内面金浦邑内	住吉	龜喜	竹井 成
全羅北道益山郡南一面裡里市場			與壯三

○朝鮮總督府告示第二百六十二號 (官報 六月二十五日)  
度量衡器販賣ノ委託ヲ解除シタル者左ノ如シ

明治四十五年六月二十一日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

住 所  
京畿道連川郡邑內南洞里  
全羅北道咸悅郡郡內面川北里

氏 名  
鈴木 富吉  
関 泳 喜

住 所  
京畿道金浦郡郡內面金浦邑內  
慶尙南道山淸郡今石面特里

氏 名  
磯村 卯三郎  
関 泳 昱

○朝鮮總督府告示第二百六十三號 (官報 六月二十五日)  
度量衡器ノ修理ヲ特許シタル者左ノ如シ

明治四十五年六月二十一日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

住 所  
咸鏡南道元山府元山市川町

氏 名  
前田 近治

○朝鮮總督府告示第二百六十四號 (官報 六月二十六日)  
朝鮮總督府告示第二百六十四號ノ設置ヲ認可セリ

明治四十五年六月二十二日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

學校名 保寧公立尋常小學校

位 置 忠清南道保寧郡長尺面上里

○臺灣總督府告示第七十六號 (官報 六月三日)  
臺灣總督府告示第七十六號中臺灣總督府打狗出張所ノ次ニ左ノ如ク加ヘ明治四十五年六月一日ヨリ其ノ事務ヲ取扱ハシム

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年五月二十五日

臺灣總督府作業所打狗出張所阿緞分室

位 置 阿緞港西中里阿緞街

○臺灣總督府告示第七十七號 (官報 六月七日)  
臺灣總督府告示第七十七號ノ設置ヲ廢止ス

明治四十五年五月三十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第七十八號 (官報 六月七日)  
明治製糖株式會社鐵道宿仔線蒜頭媽祖間運輸營業開始ノ件ヲ許可セリ其ノ哩程左ノ通

明治四十五年五月三十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

蒜頭	九・七	一〇・八	一三・五	一六・一
中庄	一一・二	一三・八	一六・四	一九・〇
港尾寮	二・七	五・三	八・〇	一〇・六
媽祖	二・六	五・二	七・八	一〇・四

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年六月四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第八十號 (官報 六月十四日)  
臺灣總督府告示第八十號ニ於ケル非常通信事務ノ取扱ヲ廢止ス

明治四十五年六月八日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第八十一號 (官報 六月二十二日)  
臺灣總督府始政紀念日ニ設置スヘキ總督官邸郵便出張所ハ本年ニ限り臺北鐵道ホテル内ニ於テ其ノ事務ヲ取扱フ

明治四十五年六月十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第八十二號 (官報 六月二十四日)

臺灣總督府始政第十七回紀念ノ爲左ノ通特殊通信日附印ヲ使用ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年六月十一日

一 使用局 各郵便局(無集配局)總督官邸郵便出張所、安平郵便出張所及鳳山郵便出張所

二 使用期日 明治四十五年六月十七日

三 使用方法 第一種及第二種郵便物引受ニ使用シ印肉ハ藍色ヲ用ウ但シ六月十七日ヨリ同月二十一日迄郵便繪葉書ニ一錢五厘切手ヲ貼附シ紀念消印ヲ需ムル者ニ對シテハ特ニ

其ノ需ニ應ス

四 雛 形



○臺灣總督府告示第八十三號 (官報 六月二十四日)

明治四十一年六月六日告示第七十四號打狗港口ニ於ケル乙燈ノ點火ヲ廢止ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第八十四號 (官報 六月二十四日)  
臺灣保安林規則第一條ニ依リ左記ノ通保安林ニ指定ス

明治四十五年六月十三日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

保安林種類	地番	地目	面積	業主名
水源涵養林	二四八ノ八	山林	〇・〇三二五	劉氏
嘉義	二〇三	原野	〇・〇八五	葉親
嘉義西	二〇三ノ四	原野	〇・二六二四	葉美
庄	一九七ノ八	山林	〇・四八三	江皮
山仔頂	一九二	山林	〇・九九七〇	林皮
地番	一九三ノ四	山林	〇・四一六七	吳皮
地目	一四五ノ八	山林	〇・四九九四	蔡皮
面積	一四四ノ八	山林	〇・三八九四	蔡皮
面積	一四四ノ二	山林	〇・二九一九	蔡皮
面積	一四四ノ八	山林	〇・四三九五	蔡皮
面積	一三三	山林	〇・二五八〇	蔡皮
面積	一三九	山林	〇・一六七三	蔡皮
面積	一三八ノ八	山林	〇・一五六五	蔡皮
面積	一四一	山林	〇・四四三二	蔡皮
面積	一四〇	山林	〇・一二五	蔡皮
面積	一三二ノ八	山林	〇・〇八八〇	蔡皮
面積	一三二ノ四	山林	〇・一四七九	蔡皮
面積	一三二ノ八	山林	〇・〇三九七	蔡皮
面積	一三二ノ四	山林	〇・三六五	蔡皮
面積	一四〇	山林	〇・〇三六五	蔡皮





白	鳳	林
至		
溪	口	六
花	蓮	港
二	二	二

○臺灣總督府告示第八十八號 (官報六月二十四日)  
外國製造煙草定價左ノ通相定ム

明治四十五年六月十四日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

紙	種	類	製	造	所	名	稱	定	價
埃及	及	ア	フリ	カン	ナ	テ	ニ	ラル	(金口)
百	本	二	付						
三	三	〇							

○關東都督府告示第六十四號 (官報六月七日)  
汽船瑞穂丸並龍昌丸ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年五月三十一日

信號符字 番號 種類 船名 船籍 港 連 所 有 者  
 Q B D H 十九 汽 瑞 龍 昌 丸 丸 大 大 船 籍 港 連 田 岩 城 卯 吉  
 Q B D J 二十 汽 龍 昌 丸 丸 大 大 船 籍 港 連 田 中 末 雄

○關東都督府告示第六十六號 (官報六月十四日)  
帆船第一號日鹽丸外九隻及汽船齊安丸ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年六月五日

信號符字 番號 種類 船名 船籍 港 連 所 有 者  
 Q B D K 二十一 帆 第一號日鹽丸 丸 大 船 籍 港 連 大 日 本 鹽 業 株 式 會 社  
 Q B D L 二十二 帆 第二號日鹽丸 丸 大 船 籍 港 連 同

Q B D M 二十三 同 第四號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D N 二十四 同 第五號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D P 二十五 同 第六號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D Q 二十六 同 第七號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D R 二十七 同 第八號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D S 二十八 同 第九號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D T 二十九 同 第十號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D V 三十 同 第十一號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D W 三十一 同 第十二號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D X 三十二 同 第十三號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D Y 三十三 同 第十四號日鹽丸 丸 同 同 同  
 Q B D Z 三十四 同 第十五號日鹽丸 丸 同 同 同

○關東都督府告示第六十七號 (官報六月十四日)  
帆船關水丸ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年六月七日

信號符字 番號 種類 船名 船籍 港 連 所 有 者  
 Q B D 三十二 帆 關 水 丸 丸 大 船 籍 港 連 關 東 州 水 産 組 合

○關東都督府告示第六十八號 (官報六月二十日)  
在天津小幡領事ヨリ左ノ電報アリタリ

明治四十五年六月九日

關東都督 男爵福島安正  
 香港ヨリ威海衛及芝罘ヲ經テ來港セル英國汽船「Cheong Shin」(Cheong Shin) 太沽港外ニ碇泊中乘込  
 支那人コンプラドル一名病氣ニ罹リ一昨五日當地佛國病院ニ於テ治療ヲ受ケ其始メハ肺炎ノ模様  
 ナリシカ間モナク死亡シ死後診斷ノ結果肺「ペスト」ナルコト分明シタルヲ以テ當地稅關ハ領事團  
 ノ同意ヲ得テ香港ヲ肺「ペスト」流行地ト認定シ同港ヨリ當港及秦皇島ヘ入港スル船舶ニ對シ直チ  
 ニ檢疫ヲ施行スルコトトナセリ  
 右「Cheong Shin」號ハ既ニ芝罘ヘ向ケ出港シタルヲ以テ當地稅關ハ芝罘稅關ニ對シ同船檢疫方電照シ  
 タリ



同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二、七六四	二、七六三	二、七六一	二、七六〇	二、七五九	二、七五八	二、七五七	二、七五六	二、七五四	二、七五三	二、七四九	二、七四八	二、七四六	二、七四三	二、七四一	二、七四〇	二、七三九	二、七三六	二、七三五	二、七三五	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
一、五〇七	一、三〇〇	一、二〇〇	一、一〇〇	一、〇〇〇	九、九〇〇	九、八〇〇	九、七〇〇	九、六〇〇	九、五〇〇	九、四〇〇	九、三〇〇	九、二〇〇	九、一〇〇	九、〇〇〇	八、九〇〇	八、八〇〇	八、七〇〇	八、六〇〇	八、五〇〇	八、四〇〇
強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢
桂藏	佐吉	桂藏	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二、八三〇	二、八三一	二、八三二	二、八三三	二、八三四	二、八三五	二、八三六	二、八三七	二、八三八	二、八三九	二、八四〇	二、八四一	二、八四二	二、八四三	二、八四四	二、八四五	二、八四六	二、八四七	二、八四八	二、八四九	二、八五〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
九、〇〇〇	八、九〇〇	八、八〇〇	八、七〇〇	八、六〇〇	八、五〇〇	八、四〇〇	八、三〇〇	八、二〇〇	八、一〇〇	八、〇〇〇	七、九〇〇	七、八〇〇	七、七〇〇	七、六〇〇	七、五〇〇	七、四〇〇	七、三〇〇	七、二〇〇	七、一〇〇	七、〇〇〇
五島	黒田	岩崎	山口	山口	山口	黒田	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口
眞作	清作	爲吉	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二、七八八	二、七八九	二、七九〇	二、七九一	二、七九二	二、七九三	二、七九四	二、七九五	二、七九六	二、七九七	二、七九八	二、七九九	二、八〇〇	二、八〇一	二、八〇二	二、八〇三	二、八〇四	二、八〇五	二、八〇六	二、八〇七	二、八〇八
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
一、八〇七	一、七〇七	一、六〇七	一、五〇七	一、四〇七	一、三〇七	一、二〇七	一、一〇七	一、〇〇七	九、九〇七	九、八〇七	九、七〇七	九、六〇七	九、五〇七	九、四〇七	九、三〇七	九、二〇七	九、一〇七	九、〇〇七	八、九〇七	八、八〇七
強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢	強矢
桂藏	佐吉	桂藏	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉	重作	佐吉
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二、八五〇	二、八五一	二、八五二	二、八五三	二、八五四	二、八五五	二、八五六	二、八五七	二、八五八	二、八五九	二、八六〇	二、八六一	二、八六二	二、八六三	二、八六四	二、八六五	二、八六六	二、八六七	二、八六八	二、八六九	二、八七〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
九、〇〇〇	八、九〇〇	八、八〇〇	八、七〇〇	八、六〇〇	八、五〇〇	八、四〇〇	八、三〇〇	八、二〇〇	八、一〇〇	八、〇〇〇	七、九〇〇	七、八〇〇	七、七〇〇	七、六〇〇	七、五〇〇	七、四〇〇	七、三〇〇	七、二〇〇	七、一〇〇	七、〇〇〇
五島	黒田	岩崎	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口	山口
眞作	清作	爲吉	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎	宇三郎













同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三五八五	三五八七	三五八八	三五九一	三五九二	三五九三	三五九四	三五九五	三五九八	三五九九	三六〇〇	三六〇三	三六〇四	三六〇六	三六〇七	三六一一	三六一二	三六一四
九二九	三〇七	二〇一五	二〇一六	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五	二〇一五
高橋	高橋	武井	武井	武井	柴崎	柴崎	南	高橋	南	南	柴崎	柴崎	柴崎	柴崎	柴崎	柴崎	柴崎
太作	豐吉	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作	秀作
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
八〇三	五三三	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八	四〇八
南	高橋	南	武井	強矢	福島	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
友吉	太作	和十郎	新八	澁十	與作	與作	與作	與作	與作	與作	與作	與作	與作	與作	與作	與作	與作
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇

○埼玉縣告示保編第三號  
 森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス  
 明治四十五年六月七日

埼玉縣秩父郡三田川大字河原澤

地番  
 仁田ノ手  
 三六二二  
 三六二三  
 三六二四  
 三六二六

町數歩  
 外野者一、三三三  
 三三三  
 三三三  
 三三三  
 三三三

面積  
 二一六  
 二一七  
 二一八  
 二一八  
 二一八

所有者  
 柴崎 勇作  
 高橋 玉三郎  
 高橋 健作

埼玉縣知事 島田剛太郎

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三六三二	三六三三	三六三四	三六三六	三六三七	三六三九	三六四〇	三六四二	三六四三	三六四四	三六四五	三六四六	三六四七	三六四八	三六四九	三六五〇	三六五一	三六五二
一一五〇	一一七一	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二	一一八二
黒田	高橋	南	高橋	黒澤	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
久治郎	豊吉	小一郎	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作	藤作
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六	三六六六
二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八
高野	柴崎	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
吉丸	文五郎	玉三郎	藤作	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉	房吉
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八	二〇一八













Table with columns: 字 (Area), 地番 (Parcel No.), 地目 (Land Type), 編入 (Incorporated), 面積 (Area), 所有者 (Owner), 所有 (Possession). Includes entries for 越中國婦資郡野積村大字西川倉 and 富山縣告示保編第五號.

Table with columns: 字 (Area), 地番 (Parcel No.), 地目 (Land Type), 編入 (Incorporated), 面積 (Area), 所有者 (Owner), 所有 (Possession). Includes entries for 岡山縣告示保編第四號 and 佐賀縣告示保編第二號.

Table with columns: 縣 (County), 郡 (District), 村 (Village), 大字 (Township), 字 (Area), 地番 (Parcel No.), 地目 (Land Type), 面積 (Area), 所有者 (Owner), 所有 (Possession). Includes entries for 佐賀縣東松浦郡鏡村 and 沖繩縣告示保編第二十八號.

















天皇陛下今三十日午前零時四十三分崩御アラセラル  
明治四十五年七月三十日 (官報號外)

宮内大臣 伯爵渡邊千秋

内閣總理大臣 侯爵西園寺公望

○内閣告示第八號

本日ヨリ來ル九月十日迄ノ間ニ於テ諸官員ニ暑中休暇ヲ賜フ旨被 仰出  
明治四十五年七月十一日 内閣總理大臣 侯爵西園寺公望

○鐵道院告示第五十四號

明治四十五年七月五日ヨリ房總線三門停車場ニ於テ到著小荷物ノ取扱ヲ開始ス  
明治四十五年七月二日 鐵道院總裁 原敬

○鐵道院告示第五十五號

明治四十五年七月十一日ヨリ九州鹿兒島本線球磨川荷扱所ヲ球磨川停車場ニ改メ發送小荷物ノ受  
託ヲ開始ス 鐵道院總裁 原敬

○鐵道院告示第五十六號

明治四十五年七月十一日ヨリ東北本線上野日暮里間ニ左記停車場ヲ設置シ旅客手荷物並小荷物ノ  
取扱ヲ開始ス 鐵道院總裁 原敬

停車場名  
上野  
日暮里間

所在地  
東京市下谷區上野櫻木町

距離  
七哩七分

鐵道院總裁 原敬

明治四十五年七月 告示 内閣第八號 鐵道院第五十四號 第五十五號 第五十六號



○鐵道院告示第五十七號  
 明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱中伊田線ノ次ニ桐野線勝野桐野間及貨物支線ヲ加フ  
 鐵道院總裁 原敬

○鐵道院告示第五十八號  
 明治四十五年七月二十九日  
 鐵道院總裁 原敬

○鐵道院告示第五十九號  
 明治四十五年七月二十一日ヨリ九州桐野線勝野桐野間管車田分岐點ニ左記停車場ヲ設置シ直方幸袋間各停車場及桐野停車場ニ發著スル旅客ノ取扱ヲ開始ス但シ手荷物ノ取扱ヲ爲サス  
 鐵道院總裁 原敬

停車場名 所在地  
 勝野 哩 一哩六分  
 磯光 桐野間 一哩七分  
 鐵道院總裁 原敬

○鐵道院告示第六十號  
 明治四十五年八月一日ヨリ北陸本線松任金澤間ニ左記停車場ヲ設置シ一般運輸營業ヲ開始ス  
 鐵道院總裁 原敬

停車場名 所在地  
 松任 野々市市間 三哩六分  
 野々市 金澤間 二哩二分  
 鐵道院總裁 原敬

○宮内省告示第五號  
 本日ヨリ九月十日マテノ間ニ於テ宮内諸官員ニ暑中休暇ヲ賜フ旨仰出サル  
 宮内大臣 伯爵渡邊千秋

○內務省告示第四十六號  
 明治四十四年十二月三十一日調査北海道區制及北海道一級町村制施行地ニ於ケル現任人口左ノ通

區町村名	人口	區町村名	人口	區町村名	人口
札幌區	九三、二一六	八雲村	一三、二二五	新十津川村	一三、三二二
小樽區	九二、四八一	江差町	八、八八二	深川村	九、九五四
函館區	八九、五四一	森都町	五、六五六	旭川町	四九、〇八七
豐平町	六、五四四	磯谷町	七、〇九三	東旭川村	一三、二二二
江別町	一五、四六八	岩内町	一七、八八四	鷹栖村	一八、一一八
石狩町	八、三二三	余市町	一五、七九五	留萌町	一三、二九二
當別町	一、三三七	古平町	七、四二二	羽幌村	一八、五二五
厚田村	六、四五八	美園町	六、〇三六	稚內町	九、九一八
濱益村	七、一五六	岩見澤町	二、六〇〇	室蘭町	八、四九九
大野村	八、三九五	砂川村	一〇、五二四	伊達村	三〇、五八一
七飯村	六、九五九	沼貝村	一、四四八	伊達町	一、二七〇
上磯村	一〇、五二九	粟澤村	九、九六五	釧路町	二四、七五六
福山町	六、四八〇	龍川町	八、五八五	厚岸町	一〇、一七五
福島町	三、九五三	角田村	一四、三五二	根室町	一、二六〇
森村	八、九六六	長沼村	一〇、二一四		

備考

本表現住人口ハ明治四十四年十二月三十一日調區町村ノ本籍人口ニ他ヨリ來住セル人員ヲ加ヘ外國行及他ニ出住スル人員ヲ除キ算出ス  
陸海軍在營艦者及囚人懲治人ハ本表ノ現住人口ニ算入セス

○大藏省告示第九十七號

明治四十五年八月一日ヨリ同月三十一日マテ稅關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル内外貨幣比較表左ノ通之ヲ定ム

但本表所掲ノ外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ從前ノ通

明治四十五年七月一日

大藏大臣 山本達雄

内外貨幣比較表

選 羅	香 港 弗 銀	英 吉 利 弗 銀	墨 西 哥 弗 銀	外 國 貨 幣			日 本 金 貨	
				滬 口 一 兩	天 津 一 兩	上 海 一 兩	一 圓	一 圓
一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九	一 千 九 百 九 十 九

○大藏省告示第九十八號

紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券左ノ如シ

明治四十五年七月二十日

大藏大臣 山本達雄

證券種別	額面金額	記號	番 號	附屬利札	元利金仕拂年月日	記名者
軍事情債證券	五拾圓	ハ	四三三三三	明治四十年六月	明治四十五年四月一日	中村 芳五郎
同	同	ハ	七三〇六三	同	同	同

○大藏省告示第九十九號

明治三十九年法律第三十四號施行前届出ニ係ル紛失無記名國債證券ニ對シ元利金ヲ仕拂ヒタルモノ左ノ如シ

明治四十五年七月二十日

大藏大臣 山本達雄

證券種別	額面金額	記號	番 號	附屬利札	元利金仕拂年月日
大日本帝國政府五分利公債證券	千 圓	カ	八九九八	明治三十九年三月渡以降	明治四十五年四月十八日
同	五百圓	カ	〇四九七六	同年六月渡以降	同年同月二十四日
同	同	カ	〇四九七六	同年六月渡以降	同年同月八日
同	同	カ	〇四九七七	同年六月渡以降	同年同月十日
同	同	カ	〇四九七八	同年六月渡以降	同年同月十六日
同	同	カ	〇四九八九	同年六月渡以降	同年同月二十四日
同	同	カ	〇四九九〇	同年六月渡以降	同年同月十九日
同	同	カ	〇四九九一	同年六月渡以降	同年同月十九日



















同	一、一五七	山中	與五郎	同	一、二五五	同	一、六〇六	岡田	福吾
同	自一〇三	阿部	氏三郎	同	一、二五二	同	一、五〇六	青木	芳太郎
同	至二〇五	阿部	氏三郎	同	一、二五九	同	一、九一八	榎垣	友次
同	一〇六	阿部	清壽	同	一、二五三	同	一、六〇〇	藤堂	徳彌
ケヤクノ	一、四八〇	阿部	清壽	同	一、二五四	同	一、六〇〇	岡田	藤彌
モト	一、二五六	大久保	勇平	同	一、二五七	同	一、七二九	岡田	藤彌
フルツチ	一、二五八	青木	彦平	同					

○農商務省告示第二百二十四號  
 明治四十五年六月二十四日左記事項ヲ舊免許漁業原簿ニ追加登録セリ  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期	免許番號	漁業時期	免許番號	漁業時期	免許番號
類及名稱	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號
魚	魚	四月三十日	第二五八六號	魚	第二五八六號	魚	第二五八六號

○農商務省告示第二百二十五號  
 山林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十一日	鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十六日
赤介捲漁業	赤介	同	赤介捲漁業	赤介	同
免許番號	第二五九〇號		免許番號	第三六四七號	
鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十一日	鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十六日
赤介捲漁業	赤介	同	赤介捲漁業	赤介	同
免許番號	第二五八五號		免許番號	第二五八九號	
鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十一日	鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十六日
赤介捲漁業	赤介	同	赤介捲漁業	赤介	同
免許番號	第二五八五號		免許番號	第二五八九號	
鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十一日	鳥介捲漁業	鳥介	自十二月二十六日
赤介捲漁業	赤介	同	赤介捲漁業	赤介	同
免許番號	第二五八五號		免許番號	第二五八九號	

○農商務省告示第二百二十七號  
 山林法ニ依リ保安林編入ニ關シ山形縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ箇所ハ之ヲ保安林ニ編入セス  
 農商務大臣 男爵牧野伸顯

明治四十五年七月 告示 農商務省第二百二十五號 第二百二十六號 第二百二十七號





○農商務省告示第二百三十一號  
左記森林測候所ヲ設置シ明治四十五年七月五日ヨリ事務ヲ開始ス  
明治四十五年七月八日

名 稱 日光森林測候所  
位 置 栃木縣上都賀郡日光町大字日光宮浦ヶ窪

○農商務省告示第二百三十二號  
明治四十五年七月一日左記入漁ニ關スル事項ヲ舊免許漁業原簿ニ登録セリ  
明治四十五年七月八日

農商務大臣 男爵牧野伸顯  
農商務大臣 男爵牧野伸顯

漁業ノ種類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期
鱧網漁業	鱧	自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八八三號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ二重川ヨリ青石ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇八號ノ漁場		
入漁料 網一帖一箇年ニ付金貳圓但シ網ヲ使用セサル分ハ其ノ年ノ入漁料支拂ヲ要セス		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村住吉住吉浦漁業組合		
下嘉助外三名		
鱧網漁業 鱧		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八八四號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ二重川ヨリ青石ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇八號ノ漁場		
入漁料 網一帖一箇年ニ付金貳圓但シ網ヲ使用セサル分ハ其ノ年ノ入漁料支拂ヲ要セス		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表三十一番戶、松下嘉助外三名		
鱧網漁業 鱧		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八八五號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ二重川ヨリ青石ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇八號ノ漁場		
入漁料 (一)鱧網漁業ハ一帖一箇年ニ付金貳圓(二)磯魚狩網及磯刺網漁業ハ一帖一箇年ニ付金五拾錢但シ三種共網ヲ使用セサル分ハ其ノ年ノ入漁料支拂ヲ要セス		
其他ノ權利 磯魚狩網及磯刺網漁業ノ入漁區域ハ御崎ヨリ五十度ノ線		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村現和、庄司浦漁業組合		
鱧網漁業 鱧		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八八六號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ二重川ヨリ青石ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇八號ノ漁場		
入漁料 (一)鱧網漁業ハ一帖一箇年ニ付金貳圓(二)磯刺網漁業ハ一帖一箇年ニ付金五拾錢但シ二種共網ヲ使用セサル分ハ其ノ年ノ入漁料支拂ヲ要セス		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村現和、庄司浦漁業組合		

其他ノ權利 以兩ニ限ル	鹿兒島縣鹿毛郡北種子村現和、田之脇浦漁業組合	自四月三十一日 至七月三十一日
鱧網漁業 鱧		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八八七號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ二重川ヨリ青石ニ至ル間ノ地先		
免許番號 第三九〇八號ノ漁場		
其他ノ權利 明治四十五年五月二十日付協定登記事項ヲ遵守スヘシ		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表、洲崎浦漁業組合		
鱧網漁業 鱧		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八八八號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ青石ヨリ塔ノ脇ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇九號ノ漁場		
入漁料 網一帖一箇年ニ付金貳圓但シ網ヲ使用セサル分ハ其ノ年ノ入漁料支拂ヲ要セス		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村現和、庄司浦漁業組合		
磯魚狩網漁業 磯魚		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八八九號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ青石ヨリ塔ノ脇ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇九號ノ漁場		
入漁料 網一帖一箇年ニ付金貳圓但シ網ヲ使用セサル分ハ其ノ年ノ入漁料支拂ヲ要セス		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表三十一番戶、松下嘉助外三名		
鱧網漁業 鱧		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八九〇號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ二重川ヨリ青石ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇八號ノ漁場		
其他ノ權利 明治四十五年五月二十日付協定登記事項ヲ遵守スヘシ		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表、海士泊浦漁業組合		
鱧網漁業 鱧		自四月三十一日 至七月三十一日
登錄番號 第一八九一號		
入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ青石ヨリ塔ノ脇ニ至ル間ノ地先免許番號第三九〇九號ノ漁場		
入漁料 網一帖一箇年ニ付金貳圓但シ網ヲ使用セサル分ハ其ノ年ノ入漁料支拂ヲ要セス		
入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表三十一番戶、松下嘉助外三名		

<p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一八九二號 入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ青石ヨリ塔ノ脇ニ 至ル間ノ地先免許番號第三九〇九號ノ漁場 入漁料 網一帖一箇年ニ付金貳圓但シ網ヲ使用セザル 分ハ其年ノ入漁料支拂ヲ要セス 入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村住吉、住吉浦漁業組合</p> <p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一八九三號 入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ青石ヨリ塔ノ脇ニ 至ル間ノ地先免許番號第三九〇九號ノ漁場 其他ノ權利 明治四十五年五月二十日付協定書記載事項ヲ 遵守スヘシ 入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表洲之崎浦漁業 組合</p> <p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一八九四號 入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ青石ヨリ塔ノ脇ニ 至ル間ノ地先免許番號第三九〇九號ノ漁場 其他ノ權利 網一帖一箇年ニ付金貳圓但シ網ヲ使用セザル 分ハ其年ノ入漁料支拂ヲ要セス 入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村現和田之脇浦漁業組 合</p>	<p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一八九五號 入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ二重川ヨリ青石ニ 至ル間ノ地先免許番號第三九〇八號ノ漁場 其他ノ權利 明治四十五年五月二十日付協定書記載事項ヲ 遵守スヘシ 入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表、池田浦漁業組 合</p> <p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一八九六號 入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村ノ青石ヨリ塔ノ脇ニ 至ル間ノ地先免許番號第三九〇九號ノ漁場 其他ノ權利 明治四十五年五月二十日付協定書記載事項ヲ 遵守スヘシ 入漁權者 鹿兒島縣鹿毛郡北種子村西之表、池田浦漁業組 合</p> <p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一八九七號 入漁區域 鹿兒島縣鹿毛郡阿賀町ノ地先免許番號第一八三 五號ノ漁場内</p>
---	--

<p>入漁料 (一)磯建網漁業一艘一箇年ニ付金五拾錢(二)藻建網漁業 一艘一箇年ニ付金七拾五錢(三)海鼠漁業一艘一箇年ニ付金五 拾錢 其他ノ權利義務 (一)入漁シ得ヘキ船數ハ一日ニ磯建網二艘以 内、藻建網五艘以内、海鼠漁網二艘以内トス(二)海鼠漁業ノ漁 具ハ消網ニ限ル 入漁權者 廣島縣安藝郡吉浦村吉浦漁業組合</p> <p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一八九八號 入漁區域 廣島縣安藝郡阿賀町ノ地先免許番號第一八一 五號ノ漁場内 入漁料 免許番號第一八一六號漁場ヘノ入漁料ヲ合算 シテ一箇年ニ付金拾五圓トス但シ鯨線網漁業ニ付木流場及免 許番號第一八一六號漁場ニ入漁セザル年ハ金五圓ニ減額ス</p>	<p>入漁シ得ヘキ船數ハ一日ニ磯建網三艘以内ニ 限ル 入漁權者 廣島縣尾道市廣島縣尾道漁業組合</p> <p>島付漁釣漁業 網、鰍 登錄番號 第一八九九號 入漁區域 廣島縣豊田郡豊後村所屬屋久比島カサネ岩以 東ノ地先免許番號第二二九八號ノ漁場内 入漁料 ナシ 其他ノ權利 入漁シ得ヘキ船數ハ八艘ヲ超ユヘカラス 入漁權者 廣島縣安藝郡上浦刈島村大浦區大浦漁業組合</p> <p>鯨線網漁業 鯨 登錄番號 第一九〇〇號 入漁區域 佐賀縣東松浦郡ノ土器崎ヨリ神集島ノ南端ニ 至ル間ノ地先免許番號第二八四〇號ノ漁場内 其他ノ權利 入漁シ得ヘキ者ハ呼子居住ノ組合員ニ限ル 入漁權者 佐賀縣東松浦郡呼子村呼子漁業組合</p>
---	--

農商務省告示第二百三十三號

明治四十五年七月三日左記專用漁業權ノ變更ヲ許可セリ

明治四十五年七月八日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

<p>免許番號 第一一二二號 漁業權者 靜岡縣賀茂郡下河津村廣八十三番地河津濱流 業組合</p> <p>變更ノ事項 增加 漁業ノ種類 流獲物ノ種類 漁手線網漁業 鯨、鰍</p>	<p>漁業時期 自一月三十日 至三月三十日</p>
--	-----------------------------------

免許番號 第三九九〇號  
漁業權者 静岡縣賀茂郡下河津村見高百三十一番地見高  
漁業組合  
變更ノ事項

免許番號 第一八四四號  
漁業權者 愛知縣渥美郡福江町大字中山五十八番戸中山  
漁業組合外五組合  
變更ノ事項 漁場區域

漁業ノ種類 漁獲物ノ種類  
鱈手線網漁業  
漁業時期 自八月一日起至十一月三十日

農商務省告示第二百三十四號  
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

字	地番	面積	積	同飯石郡田井村大字川手
島根縣八束郡講武村大字北講武	可段歩	一〇六	六〇一	
大森	二、三三一	一、四〇三	六〇一	
西谷	二、三三一	一、四〇三	六〇一	
同大字上講武	二、七八二	二、三九九	七四一	
犬飼	二、七八二	二、三九九	七四一	
石津	二、八八六	四、二九	五五五	
同加賀村	六、一五九一	二、七	五〇四	
東牛谷	同	一、七二六	六、七五九一	
山田	同	二、三	九、七五	
同出雲郷村大字出雲郷二番組	一、七五五	三、四三	一、二七	
大木	同	二、二二	三、六〇	
同能義郡山佐村大字上山佐	二、二二	二、九五四一六	一、八、八〇〇	
穴向	二、二二	二、九五七八	三、六、〇五〇	
後原	二、二二	八、〇月	一、〇〇〇	
同大原郡日登村大字西日登	二、八二	三、八二	一、六七一	
古森社上地	二、八二	三、八二	一、六七一	
八口社上地	二、八二	三、八二	一、六七一	

字	地番	面積	積	同飯石郡田井村大字川手
大年社	五七〇	五七二	五七二	
嚴速社	六〇一	六〇一	六〇一	
杉森社	七四一	七四一	七四一	
同大字曾木	四一九	五五五	二五	
曾木	同	二、三五	五、四	
同大字川手	四一九	五五五	二五	
早立	四一九	五五五	二五	
同兼川郡川跡村大字武志	六、七五九一	三、八七	九、七五	
同能義郡山佐村大字下山佐	三、八七	一、八、八〇〇	三、六、〇五〇	
神ノ山	二、九五七八	一、〇〇〇	一、〇〇〇	
同大字上山佐	二、九五七八	一、〇〇〇	一、〇〇〇	
子登	二、九五七八	一、〇〇〇	一、〇〇〇	
岩倉谷	三、八七八二	三、八七八二	三、八七八二	
同大宇下山佐	三、八七八二	三、八七八二	三、八七八二	
神ノ山	三、八七八二	三、八七八二	三、八七八二	
同大宇谷奥	三、八七八二	三、八七八二	三、八七八二	

農商務大臣 男爵牧野伸顯

神ノ山	ワラジカ谷	同比田村大字東比田	同比田村大字東比田	砥波味道下々	同	同廣瀬村大字富田	同廣瀬村大字富田	同廣瀬村大字富田	同廣瀬村大字富田	同廣瀬村大字富田	同廣瀬村大字富田	同廣瀬村大字富田
三、八七八	三、八五七二	二、四〇四	二、四〇四	二、四〇五	同	二、四〇六	二、四〇六	二、四〇六	二、四〇六	二、四〇六	二、四〇六	二、四〇六
四七〇	五〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、三二五	一、三二五	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇
四七〇	五〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、三二五	一、三二五	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇	六、七〇〇

同	二、〇八六	二、三四一	同那賀郡都治村大字後地
櫻イコ	二、〇八六	二、三四一	同那賀郡都治村大字後地
同	二、〇八七	二、三四二	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇八八	二、三四三	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇八九	二、三四四	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九〇	二、三四五	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九一	二、三四六	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九二	二、三四七	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九三	二、三四八	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九四	二、三四九	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九五	二、三〇〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九六	二、三〇一	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九七	二、三〇二	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九八	二、三〇三	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、〇九九	二、三〇四	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇〇	二、三〇五	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇一	二、三〇六	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇二	二、三〇七	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇三	二、三〇八	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇四	二、三〇九	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇五	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇六	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇七	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇八	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一〇九	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一〇	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一一	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一二	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一三	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一四	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一五	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一六	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一七	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一八	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一一九	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二〇	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二一	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二二	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二三	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二四	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二五	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二六	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二七	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二八	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一二九	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地
同上	二、一三〇	二、三一〇	同那賀郡都治村大字後地





○農商務省告示第二百三十九號

森林法ニ依リ保安林編入ニ關シ山形縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ箇所ハ之ヲ保安林ニ編入セス

明治四十五年七月三十日

農商務大臣 男爵牧野伸顯

縣	郡	村	大字	字	地	番	面	積	所有者
山形	最上	眞室川	川内	鹽澤	一	五九	四八〇〇	歩	

○遞信省告示第六百三十四號

本月六日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月遞信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十五年七月二日

遞信大臣 伯爵林董

名	稱	位	置	名	稱	位	置
金石	郵便局		石川縣石川郡上金石町	宮城縣	加美郡	中新田町	
高松	郵便局		石川縣河北郡高松村	福島縣	石城郡	小名濱町	
小濱	郵便局		福島縣遠敷郡小濱町	山形縣	西村山郡	寒河江町	
高濱	郵便局		福島縣大飯郡高濱村	巖手縣	江刺郡	岩谷堂町	
宇波	郵便局		宮城縣水見郡宇波村	東根	郵便局		

○遞信省告示第六百三十五號

明治四十一年九月遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加シ本月六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月二日

遞信大臣 伯爵林董

管理局	開設局	加	入	區	域
金澤	金石	石川縣	石川郡	上金石町	
同	高松	石川縣	河北郡	大野町	
		同	同	高松村	
		同	大字	內高松	

同	小濱	福井縣	遠敷郡	小濱町	大字	宮代
同	高濱	福井縣	大飯郡	高濱村	大字	三島
同	宇波	宮城縣	水見郡	宇波村	大字	立石
同	仙臺	宮城縣	加美郡	中新田町	同	同
同	小名濱	福島縣	石城郡	小名濱町(字橋元、同後場、同汐入ヲ除ク)	同	同
同	寒河江	山形縣	西村山郡	寒河江町	大字	寒河江(字長岡、同本橋、同洲崎ヲ除ク)
同	巖谷堂	巖手縣	江刺郡	巖谷堂町	同	同

同 東根 山形縣 北村山部 東根町 大字 東根(字若木原、同西原、同荷渡、同下白金ヲ除ク) 同 六 田

○遞信省告示第六百二十六號

來七月六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月二日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 上湯長谷郵便局 位置 福島縣石城郡磐崎村(同本局區)

○遞信省告示第六百二十七號

本月一日ヨリ明治四十二年六月遞信省告示第六百七號外國電報料金表第一表 America(亞米利加地方) British Honduras(英領ホンゴラス)ノ部中 Belize(ベリーズ)\*ノ項ヲ左ノ通改正ス

明治四十五年七月二日

遞信大臣 伯爵林董

Belize(ベリーズ)\*

1:1EO

1:1EO

1:1EO

1:1EO

1:1EO

○遞信省告示第六百三十八號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十五年七月二日

遞信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	1000圓	一圓ニ付九十九セント九五八
墨銀	一ダラー	102750	一圓ニ付九十七セント三二四

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○遞信省告示第六百二十九號

明治二十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月

一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月二日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外通話區域

一通話ノ通常電話料

東京月田間

金四十五圓

○遞信省告示第六百四十號

北海道廳ニ於テ釧路國釧路港防砂堤築設工事中捨石極端ノ位置ヲ示ス爲メ左記ノ浮標ヲ碇置セル旨同廳ヨリ報告セリ

明治四十五年七月二日

遞信大臣 伯爵林董

釧路港假設打鐘浮標

一位 置 知人鼻ノ北方釧路川口

一構造及著色 木造截頭方錐形、目標球形、紅色

一水面上ノ高 六尺 目標内ニ打鐘裝置ヲ施シ浮標ノ波動ニ依リ音響ヲ發ス

一水深 六尺 大低潮時約一尋三分ノ二

一方 位 該浮標ヨリ測定セル磁針方位ハ左ノ如シ

釧路崎燈臺ハ南五度四十五分東 停車場北西方ノ學校北西端ハ北二十三度四十分東



○遞信省告示第六百四十五號  
 驛馬國下縣郡小茂田村大字下ノ原朝鮮釜山間在來海底電線ハ釜山方面陸揚地ヲ左圖ノ通朝鮮慶尙南道釜山府沙下面慶尙浦岸南蔚字ニ變更シ線路區域左ノ通定メ但シ明治十七年三月布達第七號ハ之ヲ廢止ス  
 明治四十五年七月三日 遞信大臣 伯爵林董

小茂田海底陸揚地ヨリ線路ニ沿ヒ浦合五百間迄ハ線路ノ左右各三十間以内釜南海底陸揚地ヨリ線路ニ沿ヒ浦合三百間迄ハ線路ノ左右各二十五間以内中間ハ線路ノ左右各百間以内

海圖第五百十五號ノ同形  
 釜山府沙下面慶尙浦岸南蔚字  
 釜山府沙下面慶尙浦岸南蔚字  
 釜山府沙下面慶尙浦岸南蔚字

海圖第五百十六號ノ同形  
 小茂田村大字  
 小茂田村大字  
 小茂田村大字

〔參照〕

明治十七年三月十布達第七號ハ朝鮮國へ海底電信線架設及船艦投錨漁業採藻等禁止ノ件ナリ

○遞信省告示第六百四十六號

本月六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス  
 明治四十五年七月四日

名稱 草部郵便局 位置 熊本縣阿蘇郡草部村

○遞信省告示第六百四十七號

本月六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス  
 明治四十五年七月四日

名稱 住吉郵便局 位置 福岡縣筑紫郡住吉町(福岡府) 遞信大臣 伯爵林董

名稱 網津郵便局 位置 熊本縣宇土郡網津村(熊本府) 水前寺通郵便局 熊本縣鹿耳郡大江村(熊本府)

名稱 井田郵便局 位置 大分縣大野郡井田村(大分府) 中原郵便局 福岡縣遠賀郡戸畑町大字中原(福岡府)

○遞信省告示第六百四十八號

本月六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス  
 明治四十五年七月四日

名稱 大東郵便局 位置 宮崎縣南那珂郡大東村 遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百四十九號

本月六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス  
 明治四十五年七月四日

名稱 上井田郵便局 位置 大分縣大野郡上井田村 遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百五十號

本月十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月四日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 入廣瀬郵便局

位置 新潟縣北魚沼郡入廣瀬村(四區四區)

○遞信省告示第六百五十一號

明治三十八年十月十二日遞信省令第八十四號ニ依リ本月十一日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス

明治四十五年七月五日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 峰地鑛業特設電話所

位置 福岡縣田川郡添田町

○遞信省告示第六百五十二號

本月十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月五日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 淺野郵便局

位置 長野縣諏訪郡淺村(四區四區)

○遞信省告示第六百五十三號

香川縣讚岐國鹽飽瀨戸沖ノ洲掛燈浮標流轉ノ處(明治四十四年九月遞信省告示第九百二十三號參照)從前ノ通碇置セリ

明治四十五年七月五日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百五十四號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月六日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
直江津宮川間	金二十五錢	關原小千谷間	金二十五錢	小千谷與板間	金二十錢
新津内野間	金十五錢	關原寺泊間	金十五錢	白根彌彦間	金十錢
關原今町間	金十錢	栃尾小出間	金二十錢	水原岩船間	金二十錢
關原見附間	金十五錢	小千谷五泉間	金二十五錢	水原平林間	金二十錢

○遞信省告示第六百五十五號  
今般「サン、マリ」ノ國ハ國際無線電信條約ニ加入シタリ

明治四十五年七月六日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百五十六號

本日ヨリ明治四十二年六月遞信省告示第六百八號外國新聞電報料金表中左ノ通追加ス

明治四十五年七月六日

遞信大臣 伯爵林董

第一表 Europe(歐羅巴地方)ノ部中「Spain(西班牙)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

Sweden(瑞典) 〇七九二 〇七九二

第二表 Europe(歐羅巴地方)ノ部中「Spain(西班牙)」ノ項ノ次ニ左ノ通加フ

Sweden(瑞典) 〇七九二 〇七九二

○遞信省告示第六百五十七號

明治四十一年十月十二日遞信省告示第三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表中左ノ通改正ス

明治四十五年七月六日

遞信大臣 伯爵林董

第一 通常爲替「一 直接交換國」甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノノ部附註ノ項蘭領東印度ニ於ケル通常爲替取扱局名中ニ在蘭領「ニューギニア」(New Guinea)「フアックフアック」(Fak Fak)

局ヲ「アルファベット」順ニ加フ  
 「第二」電信爲替ノ部蘭領東印度ノ項中「通常爲替ヲ取扱フ局ニ限ル」ヲ「蘭領ニユー、ギニア」以外ニ在ル通常爲替取扱局ニ限ル」ニ改ム

○遞信省告示第六百五十八號  
 本月十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

明治四十五年七月八日

名稱 美合郵便局 位置 香川縣綾歌郡美合村

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百五十九號  
 本月十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月八日

名稱 松島郵便局 位置 香川縣香川郡東濱村(四國地方)  
 瀬井郵便局 岡山縣吉備郡網社町大字井尻野(四國地方)  
 秀天郵便局 岡山縣兒島郡莊内村(四國地方)

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百六十號  
 本月十五日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

明治四十五年七月八日

名稱 新潟郵便局 現在位置 新潟市本町通七番町  
 移轉位置 新潟市東堀通七番町

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百六十一號  
 明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ本月

十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月八日

加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料	加入區域外 通話區域	一 通話ノ通 常電話料
尾道東城間	金二十五錢	戶手井原間	金十五錢	郡野津今福間	金二十錢
岩國徳山間	金二十錢	戶手高屋間	金十錢	郡中玉生川間	金二十錢
三次岡山間	金二十五錢	戶手吳間	金二十五錢	横尾岡山間	金二十五錢
長三次下関間	金七十五錢	戶手柄間	金十五錢	横尾笠岡間	金十錢
三次江津間	金二十五錢	戶手三原間	金二十錢	横尾井原間	金十錢
三次三原間	金二十五錢	戶手神邊間	金十錢	横尾松永間	金十錢
山口福岡間	金四十五錢	伊佐仙崎間	金二十錢	横尾神邊間	金十錢
山口八幡間	金二十五錢	仁保廣島間	金二十五錢	横尾府中間	金十錢
横田境間	金二十五錢	仁保下関間	金二十五錢	横尾府中間	金十錢
横田米子間	金二十錢	四郎ヶ原伊佐間	金十錢	横尾府中間	金十錢
横田直江間	金二十錢	四郎ヶ原長府間	金十五錢	横尾水呑間	金十錢
横田揖屋間	金二十錢	淺利市山間	金十五錢		

○遞信省告示第六百六十二號  
 明治四十二年七月遞信省告示第六百二十二號外國電報ノ取扱ニ關スル制限中左ノ通改正ス

明治四十五年七月八日

「モロッコ」ノ項中「ニ付テハ遅延ノ責ニ任セス」ヲ「ハ發信人ノ危險ニ於テノミ之ヲ受付ク」ト改ム

○遞信省告示第六百六十三號  
 本月十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

明治四十五年七月八日

名稱 大野郵便局 位置 福島縣雙葉郡大野村

遞信大臣 伯爵林董

明治四十五年七月 告示 遞信省第六百六十四號 第六百六十五號 第六百六十六號

○遞信省告示第六百六十四號  
本月十日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス但シ當該事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

名 稱 熊町郵便局 位 置 福島縣雙葉郡熊町

○遞信省告示第六百六十五號  
本月十六日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

名 稱 現名稱 改稱 位 置 現名稱  
宇佐郵便局 北馬城郵便局 大分縣宇佐郡北馬城村 宇佐八幡郵便局

名 稱 遞信大臣 伯爵林董

名 稱 遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百六十六號  
帆船歡德丸外五十八艘ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

信號符字	番 號	種 類	名
LVJR	六五八四	帆	伊勢國中島村
LVJP	六六一六	帆	伊勢國神戶町
LVKG	六九六九	帆	大分縣
LVCH	九四九〇	帆	伊豫國大瀨
LVCF	一一二四二	帆	伊豫國中山村
LVSB	一一〇六二	帆	伊豫國西島村
LJST	一一二八三	汽	新田
LVBT	一一二八三	汽	肥前國浦島村
LMVW	一一三〇六	汽	周防國和木村
LMVD	一一三〇七	汽	安藝國田野浦村
LRKM	一四二九一	汽	安藝國田野浦村

信號符字	番 號	種 類	名
LRKN	一四二九二	汽	廣島縣
LRKP	一四二九三	汽	廣島縣
LRKQ	一四二九四	汽	廣島縣
LRKS	一四二九五	汽	廣島縣
LRKT	一四二九六	汽	廣島縣
LRKV	一四二九七	汽	廣島縣
LVJS	一四七八六	帆	伊勢國大瀨
LVJQ	一四七八七	帆	伊豫國中山村
LVJG	一四七八八	帆	伊豫國西島村
LVGD	一四八一一	帆	伊豫國中山村
LVRC	一四八四四	帆	伊豫國中山村
LVRF	一四八四五	帆	伊豫國中山村
LVRG	一四八四六	帆	伊豫國中山村
LVRR	一四八四七	帆	伊豫國中山村
LVRH	一四八四八	帆	伊豫國中山村
LVRR	一四八五〇	帆	伊豫國中山村
LVRR	一四八五一	帆	伊豫國中山村
LVRC	一四八七〇	帆	伊豫國中山村
LVCG	一四九四三	帆	伊豫國中山村
LVVM	一四九四四	帆	伊豫國中山村
LVVW	一四九四五	帆	伊豫國中山村
LVVP	一四九四二	帆	伊豫國中山村
LVTP	一四九四二	帆	伊豫國中山村
LVWB	一五〇五三	帆	伊豫國中山村
LVWC	一五〇五四	帆	伊豫國中山村
LVWF	一五〇五五	帆	伊豫國中山村
LVWJ	一五〇五六	帆	伊豫國中山村

明治四十五年七月 告示 遞信省第六百六十六號

一四五九





得スヲ加フ

明治四十五年七月十日

遞信大臣 伯爵林董

〔参照〕

明治三十七年三月十四日遞信省告示第二百八號ハ露西亞宛小包郵便物ニ添付スヘキ稅關告知書ニ記載方ノ件ナリ

○遞信省告示第六百七十三號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月十日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 位 置

- 名古屋下廣井町郵便局 愛知縣愛知郡愛知町大字日置(名古屋局)
- 名古屋築地郵便局 名古屋市南區築地(名古屋局)

○遞信省告示第六百七十四號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十五年七月十日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 都筑郵便局 位 置 靜岡縣引佐郡東濱名村

○遞信省告示第六百七十五號

左記郵便局ハ本年ニ限り本月十五日ヨリ設置ス

明治四十五年七月十日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 富士山郵便局 位 置 富士山御殿場口頂上

○遞信省告示第六百七十六號

本月十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月十一日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 海上郵便局 位 置 島根縣海士郡海士村(海士局)

○遞信省告示第六百七十七號

明治四十二年六月遞信省告示第六百七號外國電報料金表中左ノ通改正ス

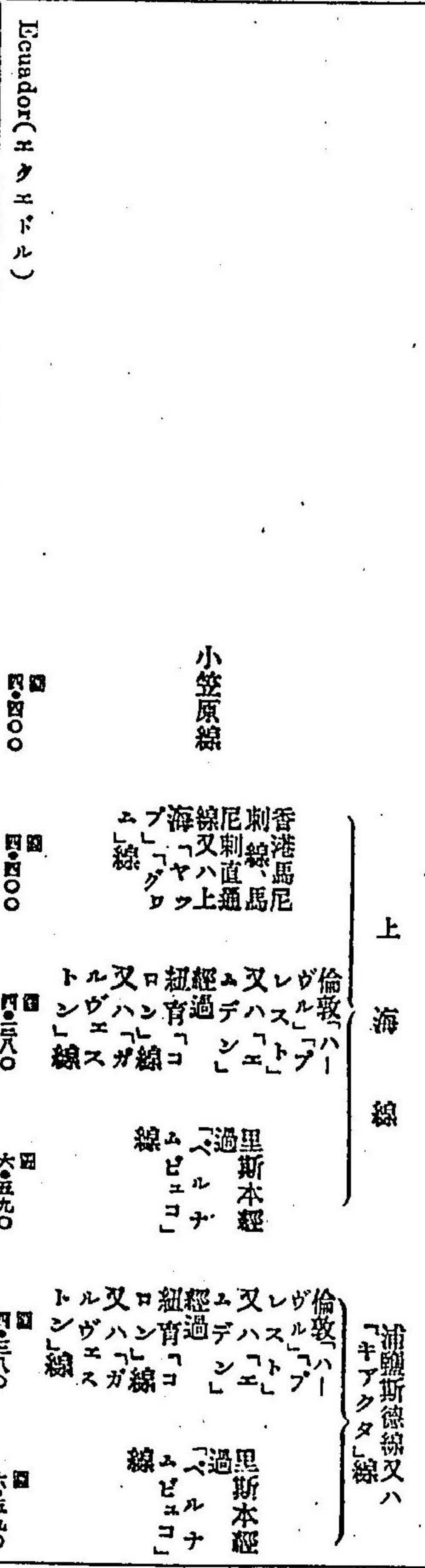
明治四十五年七月十一日

遞信大臣 伯爵林董

第一表 Africa(亞弗利加地方)ノ部 Morocco(モロッコ)ノ項中「Mogador(モガドル)」ノ次ニ「Si-di-Ali(シーガー、アリー)」ヲ加フ

同表 America(亞米利加地方)ノ部中「Ecuador(エクアドル)」及「Columbia(コロンビア)」ノ項ヲ削除ス

French Guiana(フランスギアナ)ノ項ノ次ニ左ノ通加フ



明治四十五年七月 告示 遞信省第六百七十六號 第六百七十七號

上海線

小笠原	香港馬尼刺線	倫敦「ハーバル」 スト「又ハ「エムデン」	浦鹽斯德線又ハ「キ アタタ」線
直通線	紐育「キ」 「ベルム	倫敦「ハーバル」 スト「又ハ「エムデン」	紐育「キ」 「ベルム
又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」
海「フ」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」
「フ」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」
「フ」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」	又ハ「エムデン」

Columbia (コロンビア)  
 Buenaventura (ブエナベンチュラ)  
 Other places (其ノ他各地)  
 第一表 Africa (亞弗利加地方)ノ部 Morocco (モロッコ)ノ項中「Mogador (モガドール)」ノ次ニ「Sidi Ali (シーデー、アリー)」ヲ加フ  
 ○遞信省告示第六百七十八號  
 「エチオピア」帝國ハ本年五月三十一日ヨリ羅馬締結價格表記書狀及箱物交換約定ニ加入セリ  
 明治四十五年七月十三日 遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百七十九號  
 今般「ウルグー」國ハ國際無線電信條約ヲ批准シタリ  
 明治四十五年七月十三日 遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百八十號  
 愛知岐阜及三重ノ三縣下ニ在ル各郵便局ニ於テハ郵便振替貯金ニ依ル債券募集元利金支拂並貸付事務特別取扱規則ニ基キ左記要項ニ依リ株式會社尾三農工銀行ノ發行ニ係ル第十一回農工債券

ノ募集事務ヲ取扱フ

明治四十五年七月十三日

遞信大臣 伯爵林董

第十一回尾三農工債券特別取扱要項

- 一 申込期間 明治四十五年七月十五日ヨリ同二十一日迄郵便局ニ於テ其ノ申込ヲ受理スルコト
- 二 申込證據金 額面百圓ニ付金三圓ノ割合ヲ以テ申込證ト共ニ郵便局ニ差出シ其ノ受領證ヲ受取ルヘキコト
- 三 拂込期間 募入確定ノ應募者ハ明治四十五年八月一日ヨリ同五日迄ニ最初申込ヲ爲シタル郵便局ニ應募金ヲ拂込シ債券ノ交付ヲ受クヘキコト
- 四 證據金ノ還付 募入外レトナリタル申込證據金ハ最初申込ヲ受ケタル郵便局ニ於テ受領證ト引換ニ之ヲ申込人ニ還付スルコト
- 五 其 他 前各號ノ外ハ當該銀行ニ於テ定メタル條件ニ依リ取扱フコト

明治四十五年七月十五日ヨリ設置ス

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 富士山北郵便局

位 置 富士山吉田口及須走口ヨリ八合目

○遞信省告示第六百八十二號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

遞信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九八・五八三	一圓ニ付「ダラー」〇・「セント」
銀	一ダラー	一〇〇・六六七	一圓ニ付九十九「セント」三三八

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

○遞信省告示第六百八十三號  
伊太利國政府ハ「ローツ」(Rhodes)島ニ發著スル隱語又ハ祕語ノ電報ヲ萬國電信條約第八條ニ依リ停止スル旨電信聯合總理局ヨリ通知アリタリ

明治四十五年七月十六日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百八十四號

明治四十五年七月十五日ヨリ八月十四日迄岩代國耶麻郡山瀨ヲ船舶検査臨時執行地トシ船舶検査法ニ依リ検査ヲ受クヘキ船舶ノ検査ヲ執行ス

明治四十五年七月十七日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百八十五號

明治四十一年<sup>十二</sup>月<sup>十二</sup>日遞信省告示第千三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表第一「通常爲替」一「直接交換國」甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノノ部獨逸保護國膠州ノ項中「(Szfang)」ノ次ニ「臺東鎮(Taitungtschen)」ヲ加フ

明治四十五年七月十七日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百八十六號

明治四十二年<sup>十二</sup>月<sup>十二</sup>日遞信省告示第千三百四號小包郵便ニ依リ外國ニ輸入スルコトヲ得サル物品表中英國殖民地及屬地(一)亞細亞ノ部、英領印度(緬甸ヲ含ム)ノ項中「皮下注射器及皮下注射用鍼」ノ次ニ「(緬甸宛ノモ)富鐵ニ關スル廣告類」ヲ及塞爾維ノ項ニ古著類及古麻布類ヲ加フ

明治四十五年七月十八日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百八十七號

明治四十四年<sup>十二</sup>月<sup>十二</sup>日勅令第百九十六號第三條ニ依リ左記電氣型器ノ型式ヲ承認ス

明治四十五年七月十八日

遞信大臣 伯爵林董

型式第二號ノ五

計器名 「トムソン、ハイトルク、インダクシオンメーター」IY型

製造者名 「ゼネラル、エレクトリック、コムパニー」

本計器ハ明治四十四年<sup>八</sup>月<sup>八</sup>日遞信省告示第七百七十三號ニ依リ承認シタル型式第二號ノ計器ト同一ノ構造ヲ有スルモノニシテ特ニ電壓五十五「ヴォルト」以下ノ電路ニ使用セラレヘキモノトス

○遞信省告示第六百八十八號

明治四十五年<sup>六</sup>月<sup>六</sup>日遞信省告示第五百七十二號銀行貸付事務ヲ取扱フ郵便局名及貸付銀行名中左ノ通追加シ來ル八月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月十九日

遞信大臣 伯爵林董

一取扱郵便局名 山口縣内ニ在ル各郵便局

一貸付銀行名 株式會社防長農工銀行

○遞信省告示第六百八十九號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月十九日

遞信大臣 伯爵林董

名 稱 和木郵便局

位 置 新潟縣佐渡郡加茂村(瀨川島區)

○遞信省告示第六百九十號

山口縣内ニ在ル各郵便局ニ於テハ郵便振替貯金ニ依ル債券募集元利金支拂或貸付事務特別取扱規則ニ基キ左記要項ニ依リ株式會社防長農工銀行ノ發行ニ係ル第七回農工債券ノ募集事務ヲ取扱フ

明治四十五年七月二十日

遞信大臣 伯爵林董

第七回農工債券特別取扱要項

- 一 申込期間 明治四十五年七月二十二日ヨリ同二十七日迄郵便局ニ於テ其ノ申込ヲ受理スルコト
- 二 申込證據金 額面百圓ニ付金三圓ノ割合ヲ以テ申込證ト共ニ郵便局ニ差出シ其ノ受領證ヲ受取ルヘキコト
- 三 拂込期間 募入確定ノ應募者ハ明治四十五年八月二十七日ヨリ同三十一日迄ニ最初申込ヲ爲シタル郵便局ニ證據金受領證ヲ添ヘ應募金額ノ拂込ヲ爲シ債券ノ交付ヲ受クヘキコト
- 四 證據金ノ還付 募入外レトナリタル申込證據金ハ最初申込ヲ受ケタル郵便局ニ於テ受領證ト引換ニ之ヲ申込人ニ還付スルコト
- 五 其 他 前各號ノ外ハ當該銀行ニ於テ定メタル條件ニ依リ取扱フコト

○遞信省告示第六百九十一號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月二十日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 高道郵便局

位置 熊本縣玉名郡高道村(高道郵便局)

○遞信省告示第六百九十二號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置シ明治三十六年三勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依ル電信事務ヲモ開始ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月二十日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 長峯郵便局

位置 大分縣宇佐郡長峯村(長峯郵便局)

○遞信省告示第六百九十三號

明治三十九年六遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加レ本日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月二十二日

遞信大臣 伯爵林董

加入區域外

一通話ノ通常電話料

長大阪橋浦間

金五十錢

○遞信省告示第六百九十四號

明治四十一年十二遞信省告示第千三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表「第一 通常爲替」一 直接交換國「甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部獨逸保護國「カメルーン」ノ項中「ロンドン」ノ上ニ「アボングムバング」(Abong-Mbang)ヲ加フ

明治四十五年七月二十二日

遞信大臣 伯爵林董

○遞信省告示第六百九十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十五年七月二十二日

遞信大臣 伯爵林董

名稱 湯別屯田郵便局

位置 北海道北見國紋別郡上湯別村

名稱 齒舞郵便局

位置 北海道根室國花咲郡齒舞村

○遞信省告示第六百九十六號

來八月一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十五年七月二十二日

遞信大臣 伯爵林董

現 名 稱

現 在 位 置

改 稱

移 轉 位 置

京橋數寄屋橋郵便局

東京市京橋區元數寄屋町一丁目

麹町有樂町郵便局

東京市麹町區有樂町一丁目



新潟縣	西蒲原郡	内野村	大字	内野
新潟縣	佐渡郡	中野小屋村	同	五十嵐
新潟縣	金澤村	高尾	同	五十嵐
同	同	泉村	大字	山
同	同	千種	同	興(字針ヶ平、同赤坂ヲ除ク)
同	同	新保	同	

○逓信省告示第七百三號

明治四十五年六月逓信省告示第五百七十二號銀行貸付事務ヲ取扱フ郵便局名及貸付銀行名中左ノ通追加シ來八月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月二十五日

逓信大臣 伯爵林董

一取扱郵便局名 青森縣内ニ在ル各郵便局 一貸付銀行名 株式會社青森縣農工銀行

○逓信省告示第七百四號

來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

逓信大臣 伯爵林董

品川青物織町郵便局	東京府荏原郡品川町大字南品川(高輪局區)
芝三田小山町郵便局	東京府芝區三田小山町(三田局區)
神田美倉橋郵便局	東京府神田區豐島町(柳田局區)
日暮里金杉郵便局	東京府北豐島郡日暮里村大字金杉(下谷局區)
東村山郵便局	東京府北多摩郡東村山村(小平局區)

○逓信省告示第七百五號

來八月一日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申請ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月逓信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十五年七月二十六日

逓信大臣 伯爵林董

名	位	名	位
濱江郵便局	福島縣雙葉郡濱江町	高屋郵便局	岡山縣後月郡高屋村
大町郵便局	長野縣北安曇郡大町	矢掛郵便局	岡山縣小田郡矢掛町
油田町郵便局	長野縣北安曇郡油田町	新見郵便局	岡山縣阿曾郡新見町
大屋郵便局	長野縣小縣郡神川村	寄島郵便局	岡山縣淺口郡寄島町
望月郵便局	長野縣北佐久郡木牧村	西ノ浦郵便局	岡山縣淺口郡連島町
社郵便局	兵庫縣加東郡社町	道川郵便局	岡山縣兒島郡濹村
江井ヶ島郵便局	兵庫縣明石郡大久保村	金神郵便局	岡山縣淺口郡三和村

○逓信省告示第七百六號

明治四十一年九月逓信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加シ來八月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十五年七月二十六日

逓信大臣 伯爵林董

管理局	開設局	加	入	區	域
仙臺	浪江	福島縣	雙葉郡	浪江町	大字
				權現堂(字石井前、同宮下ヲ除ク)	字北蒲神、同大





同	金神	岡山縣	淺口郡	三和村	大字	大谷	字小田 同新町 同 横地尻 字殿部
---	----	-----	-----	-----	----	----	-------------------------

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	須 蕙	字胡麻屋 同道前
---	----	-----	-----	-----	---	-----	----------

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	占見新田	
---	----	-----	-----	-----	---	------	--

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	宗 道 川	
---	----	-----	-----	-----	---	-------	--

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	宗 道 川	
---	----	-----	-----	-----	---	-------	--

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	宗 道 川	
---	----	-----	-----	-----	---	-------	--

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	宗 道 川	
---	----	-----	-----	-----	---	-------	--

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	宗 道 川	
---	----	-----	-----	-----	---	-------	--

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	宗 道 川	
---	----	-----	-----	-----	---	-------	--

同	道川	岡山縣	兒島郡	灘崎村	同	宗 道 川	
---	----	-----	-----	-----	---	-------	--

○逓信省告示第七百七號  
來八月一日以降郵便振替貯金事務ヲ取扱フ郵便局ニ於テハ郵便振替貯金ニ依ル債券募集ノ元利金支拂並貸付事務特別取扱規則ニ依リ株式會社神奈川縣農工銀行ノ發行ニ係ル農工債券ノ元利金ノ支拂ヲ取扱フ

○逓信省告示第七百八號  
明治四十五年七月二十七日  
逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百九號  
明治四十五年七月二十七日  
逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百十號  
本月三十一日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス但シ當該事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

○逓信省告示第七百十一號  
來八月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

○逓信省告示第七百十二號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十三號  
明治三十八年十月十二日逓信省令第八十四號ニ依リ來八月一日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス

○逓信省告示第七百十四號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十五號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十六號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十七號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十八號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十九號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十五年七月 告示 逓信省第七百十一號 第七百十二號 第七百十三號 第七百十四號

明治四十五年七月二十七日  
逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百十一號  
來八月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

○逓信省告示第七百十二號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十三號  
明治三十八年十月十二日逓信省令第八十四號ニ依リ來八月一日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス

○逓信省告示第七百十四號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十五號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十六號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十七號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十八號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百十九號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百二十號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百二十一號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○逓信省告示第七百二十二號  
來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

○遞信省告示第七百十五號

來八月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十五年七月二十七日

遞信大臣 伯爵林董

現名	改稱	位	置
町山口郵便局	本渡郵便局	熊本縣天草郡本渡町	
崎津郵便局	富津郵便局	熊本縣天草郡富津村	
野町郵便局	三輪郵便局	福岡縣朝倉郡三輪村	
直見郵便局	川原木郵便局	大分縣南海部郡川原木村	
西ノ表郵便局	北種子郵便局	鹿兒島縣熊毛郡北種子村	
野間郵便局	中種子郵便局	鹿兒島縣熊毛郡中種子村	
壱永郵便局	南種子郵便局	鹿兒島縣熊毛郡南種子村	
恩勝郵便局	大和郵便局	鹿兒島縣大島郡大和村	

○遞信省告示第七百十六號

明治四十四年十月十二勅令第二百九十六號第三條ニ依リ左記電氣計器ノ型式ヲ承認ス

明治四十五年七月二十九日

遞信大臣 伯爵林董

型式第十八號

計器名 「フエランチ」特許多相交流計器

製造者名 英國「フエランチ、リミットテッド」

計器説明書

本計器ハ多相三線式若ハ四線式交流電路ニ於テ計器ニ規定シアル電壓、電流及周波數ニ從ヒ無誘導並誘導負荷ノ下ニ使用セラルヘキモノトス

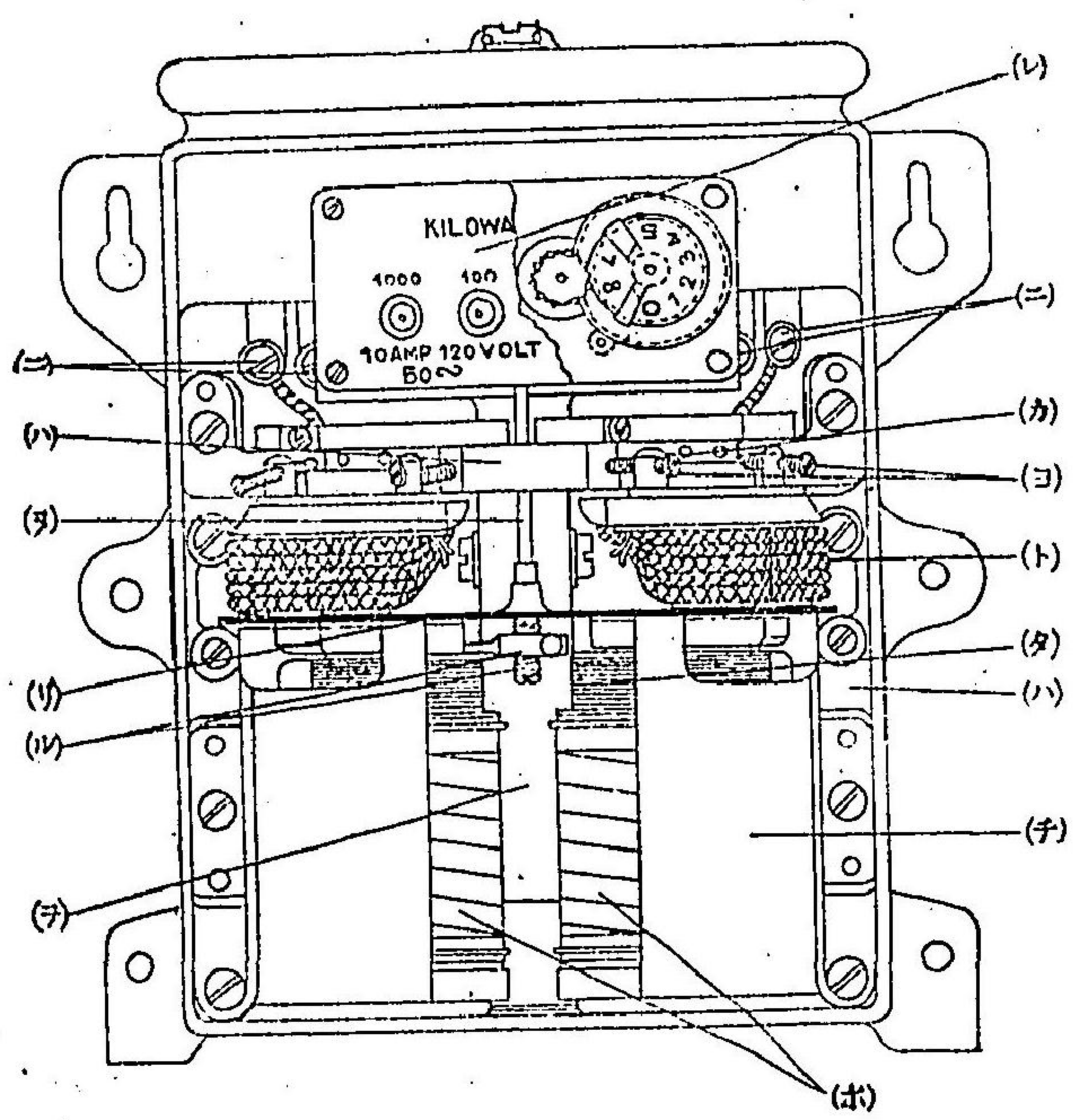
本計器ハ誘導型ニシテ其ノ動作裝置ノ全部ハ角形鑄鐵製外函内ニ扭チ止メシタル鑄鐵製梓組ニ依リ支持セラレ編組木綿紐ノ「パッキン」ヲ有スル鑄鐵製外蓋ヲ以テ完全ニ密閉セラル、外蓋ノ前面ニハ計器ノ名稱番號、製造者名及計器ノ規定動作條件ヲ表示セル銘板ヲ附著シ且「キロワント」時數指示盤及圓板ノ回轉ヲ視ルニ便ナラシムル爲ニ箇ノ硝子窓ヲ備フ又外函ノ上部ヲ區劃シテ端子函ヲ形成シ其ノ上面ニ蓋ヲ備ヘ計器ノ動作部分ニ接觸セスシテ其ノ端子ニ接近スルコトヲ得

本計器ハ二箇ノ單相交流計器ヲ以テ多相電路ノ電力量ヲ測定スル方法ニ基キ作ラレタルモノニシテ共通ノ回轉圓板ト制動磁石トヲ有スル二箇ノ相等シキ單相交流動作裝置ヨリ成立ス而シテ各動作裝置ハ明治四十四年九月遞信省告示第九十一號ニ依リ承認シタル型式第三號ノ電氣計器（計器名「フエランチ」特許單相交流計器、製造者名英國「フエランチ、リミットテッド」）ト同一ノ構造ヲ有シ各部ノ取附方法次ノ如シ

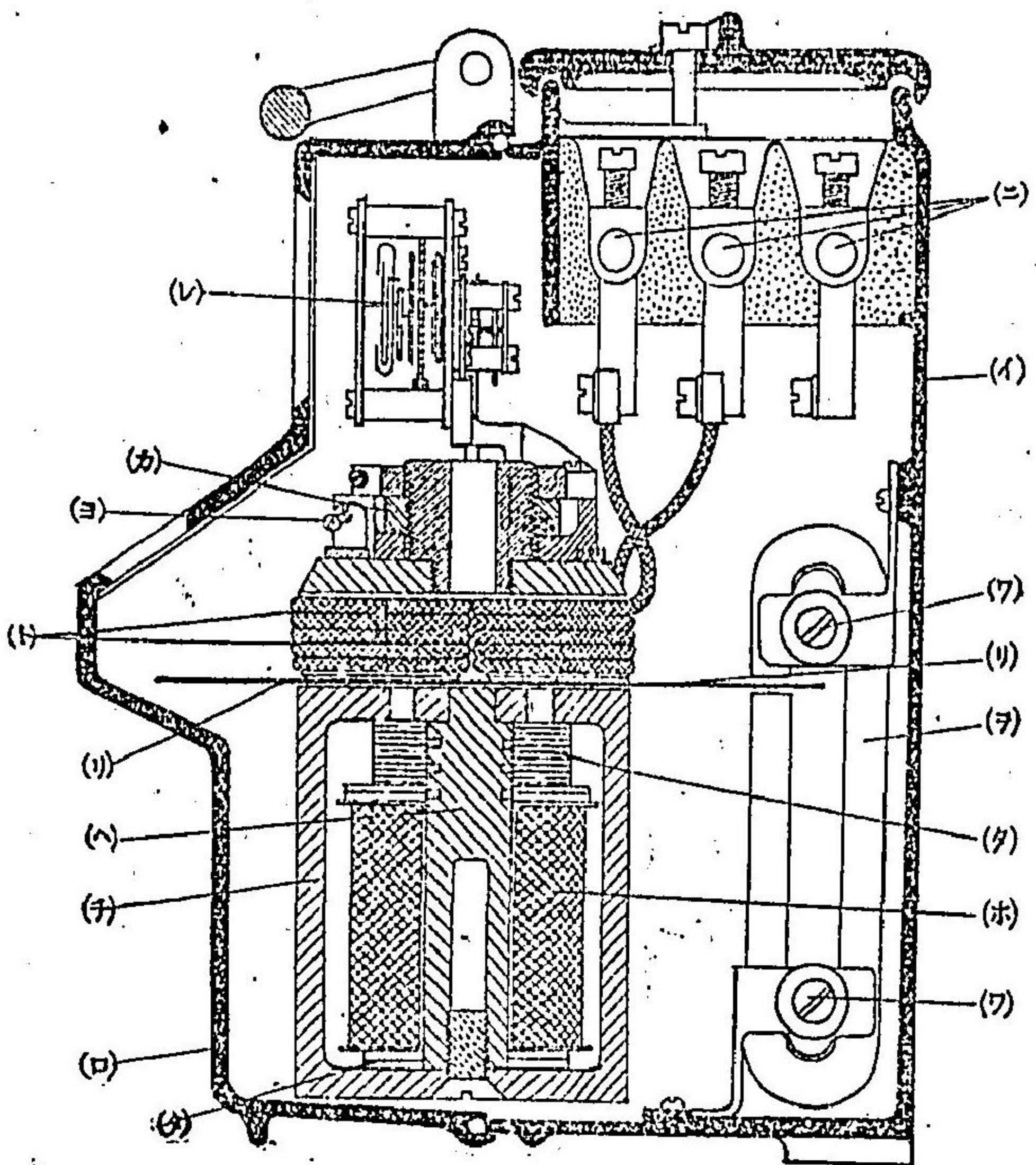
兩動作裝置ノ電壓及電流捲線ハ左右ニ於テ相對峙シ電壓捲線ハ各別ニ又電流捲線ハ共同ノ金具ニ依リ梓組ニ取附ケラル  
回轉圓板軸ノ下部軸承ハ梓組ニ固定セラレタル真鍮製金具ニ依リ支持セラレ制動磁石ハ計器ノ背面ニ於テ外函ニ扭チ止メララル

明治四十五年七月 告示 逓信省第七百十六號

英國「フェランチ、リミット」製  
「フェランチ」特許多相交流計器

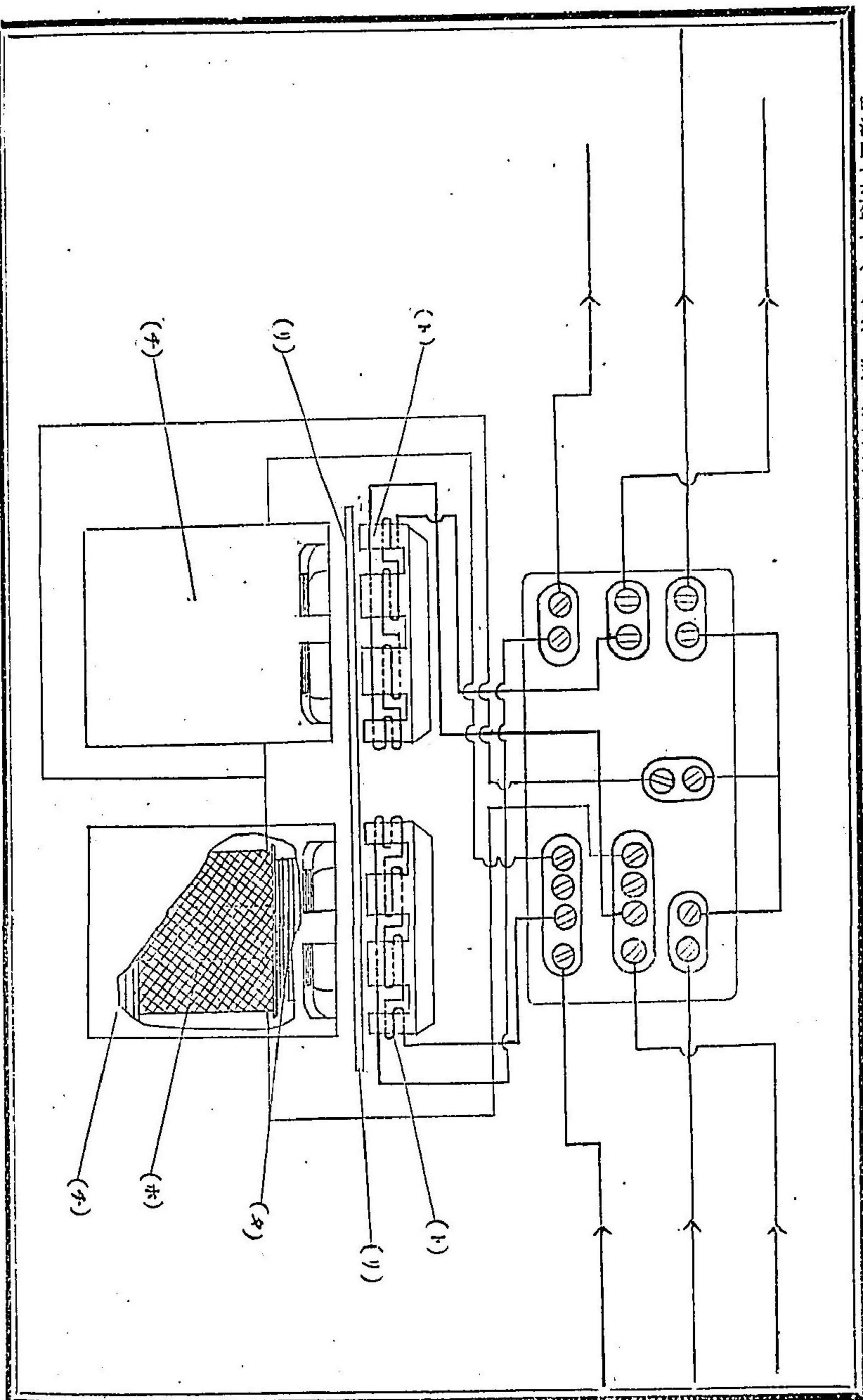


一四八〇



明治四十五年七月 告示 逓信省第七百十六號

一四八一



イ	外面	メ	同圓板軸
ロ	外蓋	ル	寶石軸承及同支持金具
ハ	支持桿組及金具	ラ	制動磁石
ニ	電壓及電流端子	リ	同磁石支持金具
ホ	電壓捲線	カ	重負荷調整用止螺旋
ヘ	電壓捲線鐵心	キ	輕負荷調整用螺釘
ト	電流捲線及同鐵心	ク	誘導負荷調整用厚紙
チ	磁鐵	ケ	「キロワット」時數指示裝置
リ	同圓板		

○逓信省告示第七百十七號  
本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始セリ

名稱 前田郵便局 位置 北海道後志國岩内郡前田村

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百十八號

本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置セリ但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

名稱 大和田郵便局 位置 北海道天鹽國留萌郡留萌町大字留萌原野(留萌郵便局北)

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百十九號  
本月二十六日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十五年七月二十九日

逓信大臣 伯爵林董

現名 稱 宇和島比須町郵便局 現在 位置 愛媛縣北宇和郡宇和島町大字惠美須町 改 稱 宇和島船大工町郵便局 移 轉 位置 愛媛縣北宇和郡宇和島町宇和船大工町

○逓信省告示第七百二十號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ來八月一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年七月二十九日 逓信大臣 伯爵林董

「信濃國諏訪郡宮川村」ノ項ノ次ニ

信濃國小縣郡東鹽田村大字古安會字鈴子富士山村字源方  
信濃國南佐久郡田口村大字下越  
信濃國下高井郡穂波村大字佐野字佐野

○逓信省告示第七百二十一號

明治四十一年十二月逓信省告示第三百六十一號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル國等ヲ示ス表第一「通常爲替」一 直接交換國「甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ヲ部附註ノ項亞然の音共和國ニ於ケル通常爲替取扱局名中「チヴィルロイ」ノ次ニ「チヨエレ、チヨエル」(ネウケン) (Chaele-Chael (Neungen))」ヲ加フ  
明治四十五年七月二十九日 逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百二十二號

明治四十四年一月逓信省告示第三百二十一號外國小包郵便料金表第一郵便料金ノ部中左ノ通改正ス  
明治四十五年七月二十九日 逓信大臣 伯爵林董

一智利、佛國經由ノ項郵便料ノ欄「一七〇、二五〇」ヲ「一九〇、二七〇」ニ改ム  
一佛蘭西殖民地ノ部印度支那海運會社經由ノ項郵便料ノ欄「九〇、九〇」ヲ「一〇〇、一〇〇」ニ改

○逓信省告示第七百二十三號  
來八月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱シ郵便物集配事務ヲ開始ス  
明治四十五年七月二十九日

現名稱 中根郵便局 改名稱 榮郵便局 位置 茨城縣新治郡榮村 逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百二十四號  
今般希臘國ハ國際無線電信條約ヲ批准シタリ  
明治四十五年七月三十日 逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百二十五號  
來八月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス  
明治四十五年七月三十日 逓信大臣 伯爵林董

現名稱	改稱	位置
多田郵便局	カミナチ 上水内郵便局	廣島縣佐伯郡上水内村
大原郵便局	オホハラ 大原郵便局	廣島縣佐伯郡大原村
福田郵便局	フキ 福木郵便局	廣島縣安佐郡福木村
兼澤郵便局	シノヰ 下黒瀬郵便局	廣島縣賀茂郡下黒瀬村
生田郵便局	イナタ 生桑郵便局	廣島縣高田郡生桑村
政所郵便局	オカガハラ 雄鹿原郵便局	廣島縣山縣郡雄鹿原村
戸谷郵便局	ウダニ 都谷郵便局	廣島縣山縣郡都谷村
穴村郵便局	アナムラ 安野郵便局	廣島縣山縣郡安野村
黒川郵便局	クニガハ 吉川郵便局	廣島縣世羅郡吉川村
下徳良郵便局	カシマ 神田郵便局	廣島縣世羅郡神田村

伊尾郵便局  
新免郵便局  
三若郵便局  
稻草郵便局  
新市郵便局  
東野郵便局  
兼吉郵便局  
八神郵便局  
松江末次郵便局  
宇龍郵便局  
鷺郵便局  
大池郵便局  
大浦郵便局  
湯玉郵便局  
江崎郵便局  
福田郵便局  
登道郵便局  
小野郵便局  
居能郵便局  
雲崎郵便局  
御庄郵便局

三川郵便局  
新坂郵便局  
川西郵便局  
田給郵便局  
高野山郵便局  
向島郵便局  
志々郵便局  
松江末次郵便局  
日御崎郵便局  
鶴崎郵便局  
西濱郵便局  
五十猛郵便局  
宇賀郵便局  
田万崎郵便局  
福賀郵便局  
大道郵便局  
奈美郵便局  
藤山郵便局  
厚南郵便局  
藤河郵便局

廣島縣世羅郡三川村  
廣島縣石郡新坂村  
廣島縣三郡川西村  
廣島縣甲奴郡田給村  
廣島縣比婆郡高野山村  
廣島縣豐田郡東野村  
廣島縣御調郡向島西村  
島根縣飯石郡志々村  
松江市大字末次  
島根縣簸川郡日御崎村  
島根縣簸川郡鶴崎村  
島根縣簸川郡西濱村  
島根縣瀧部郡五十猛村  
山口縣豐浦郡宇賀村  
山口縣阿武郡田万崎村  
山口縣阿武郡福賀村  
山口縣吉敷郡大道村  
山口縣佐波郡小野村  
山口縣厚狹郡藤山村  
山口縣厚狹郡厚南村  
山口縣玖珂郡藤河村

東屋代郵便局  
豐田郵便局  
本庄郵便局  
北浦郵便局  
千町山郵便局  
岸ノ下郵便局  
上黒岩郵便局  
東古味郵便局  
名場連郵便局  
八多喜郵便局  
成能郵便局  
加屋郵便局  
津布理郵便局  
穴井郵便局  
二及郵便局  
二名津郵便局  
九町郵便局  
宮野下郵便局  
近永郵便局  
下鍵山郵便局  
奥浦郵便局

屋代郵便局  
下灘郵便局  
津倉郵便局  
西伯方郵便局  
加茂郵便局  
中萩郵便局  
弘形郵便局  
仕七川郵便局  
浮穴郵便局  
粟津郵便局  
大成郵便局  
瀧川郵便局  
三瓶郵便局  
眞穴郵便局  
二木生郵便局  
神松名郵便局  
町見郵便局  
三間郵便局  
旭郵便局  
日吉郵便局  
奥南郵便局

山口縣大島郡屋代村  
愛媛縣伊豫郡下灘村  
愛媛縣越智郡津倉村  
愛媛縣越智郡西伯方村  
愛媛縣新居郡加茂村  
愛媛縣新居郡中萩村  
愛媛縣上浮穴郡弘形村  
愛媛縣上浮穴郡仕七川村  
愛媛縣上浮穴郡浮穴村  
愛媛縣喜多郡粟津村  
愛媛縣喜多郡大成村  
愛媛縣喜多郡瀧川村  
愛媛縣西字和郡三瓶村  
愛媛縣西字和郡眞穴村  
愛媛縣西字和郡二木生村  
愛媛縣西字和郡神松名村  
愛媛縣西字和郡町見村  
愛媛縣北字和郡三間村  
愛媛縣北字和郡旭村  
愛媛縣北字和郡日吉村  
愛媛縣北字和郡奥南村

岩淵郵便局  
御内郵便局  
東多田郵便局  
大頭郵便局  
松山小唐人町郵便局  
松山古町郵便局

清瀨郵便局  
御旗郵便局  
多田郵便局  
石根郵便局  
松山一番町郵便局  
松山本町郵便局

愛媛縣北宇和郡清瀨村  
愛媛縣北宇和郡御旗村  
愛媛縣東宇和郡多田村  
愛媛縣周桑郡石根村  
松山市大字小唐人町三丁目  
松山市大字本町一丁目

○逓信省告示第七百二十六號  
明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來八月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス  
明治四十五年七月三十日

名 稱 伊部郵便局 位 置 岡山縣和氣郡伊部町

逓信大臣 伯爵林董

○逓信省告示第七百二十七號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

逓信大臣 伯爵林董

香港洋銀	一ダラー	九八・三三三	一圓ニ付一「ダラー」〇〇「セント」
銀	一ダラー	九九・九一七	一圓ニ付一「ダラー」〇〇「セント」
壘		〇八三	

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ従前ノ通

○逓信省告示第七百二十八號

明治四十五年六月逓信省告示第五百七十二號銀行貸付事務ヲ取扱フ郵便局名及貸付銀行名中左ノ通追加シ來八月一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年七月三十日

逓信大臣 伯爵林董

一取扱郵便局名 神奈川縣内ニ在ル各郵便局

一貸付銀行名

株式會社神奈川縣農工銀行

○逓信省告示第七百二十九號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及通常電話料中左ノ通追加シ來八月一日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十五年七月二十日

逓信大臣 伯爵林董

加入區域外 一通話ノ通

通話區域 常電話料

中宮祠今市間 金十五錢

○逓信省告示第七百三十號

來八月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス  
明治四十五年七月二十日

逓信大臣 伯爵林董

名 稱 達畑郵便局

位 置 北海道北見國網走郡達畑村

○逓信省告示第七百三十一號

來八月一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス  
明治四十五年七月二十日

逓信大臣 伯爵林董

現名稱

位 置

島取郵便局 北海道釧路國釧路郡島取村

改 稱 大樂毛郵便局

移 轉 位 置 北海道釧路國釧路郡釧路町大字釧路村字大樂毛

○朝鮮總督府告示第二百六十五號(官報 七月二日)

明治四十五年六月二十五日左記小學校ノ設置ヲ認可セリ  
明治四十五年六月二十七日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

記

學校名 昌寧公立尋常小學校

位 置 慶尙南道昌寧郡邑内面橋上里

○朝鮮總督府告示第二百六十六號(官報 七月二日)  
明治四十五年六月二十五日付咸鏡南道永興郡所在永興公立普通學校ニ永興公立簡易農業學校ヲ附設スルノ件認可セリ

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百六十七號(官報 七月二日)  
明治四十五年六月二十六日付咸鏡南道定平郡所在定平公立普通學校ニ定平公立簡易農業學校ヲ附設スルノ件認可セリ

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

明治四十五年六月二十八日

○朝鮮總督府告示第二百六十八號(官報 七月五日)  
明治四十五年七月二十一日ヨリ京元線ノ内議政府漣川間鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ哩程左ノ通但

シ德亭及全谷停車場ニ於テハ大小荷物ノ取扱ヲ爲サス

明治四十五年七月一日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

驛政府	德亭間	七哩七分	東豆川	全谷間	七哩五分
德亭	東豆川間	五哩九分	全谷	漣川間	五哩四分

○朝鮮總督府告示第二百六十九號(官報 七月八日)  
船舶積量互認ノ件ニ關シ帝國政府ト和蘭國政府トノ間ニ取極ヲ爲シタルニ依リ明治四十五年七月

一日以後朝鮮ニ船籍港ヲ有スル船舶ニシテ明治四十二年四月一日以後交付シタル船舶國籍證書  
假船舶國籍證書又ハ船鑑札ヲ有スルモノハ和蘭國及蘭領印度ニ於テ其ノ積量ヲ測度セラルルコ  
トナク船舶國籍證書假船舶國籍證書又ハ船鑑札ニ記載スル登簿噸數ヲ和蘭國船舶ノ登簿噸數ト

同一ナリト認メラルヘシ

明治四十五年七月一日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百七十號(官報 七月八日)  
明治四十五年七月十一日ヨリ左記郵便所ヲ設置シ電信事務及電話通話事務ヲ取扱ハシム

明治四十五年七月二日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名 慈仁郵便所

位置 慶尙北道慈仁郡邑内西部洞

○朝鮮總督府告示第二百七十一號(官報 七月八日)  
明治四十五年七月十日限左記郵便局ヲ廢止ス同局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

明治四十五年七月二日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

局名 慈仁郵便局

位置 慶尙北道慈仁郡慈仁邑

承繼所名 慈仁郵便所

○朝鮮總督府告示第二百七十二號(官報 七月十日)  
明治四十五年七月三日全羅南道濟州公立尋常小學校ニ高等小學校ノ併置ヲ認可セリ

明治四十五年七月五日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百七十三號(官報 七月十二日)  
明治四十五年七月五日全羅北道古阜郡所在古阜公立普通學校ニ古阜公立簡易農業學校ヲ附設ノ件

認可セリ

明治四十五年七月八日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百七十四號(官報 七月十二日)  
明治四十五年七月五日全羅北道南原郡所在南原公立普通學校ニ南原公立簡易農業學校ヲ附設ノ件

認可セリ

明治四十五年七月八日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅



○朝鮮總督府告示第二百七十五號(官報七月十二日)  
鴨綠江航路ニ設置ノ航路標識位置名稱左ノ通改

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

東水道浮標

名稱	位置	構造及著色	水面上ノ高	水深(大低潮時)	方(磁針)位
第四號	水運島ノ北方(クルミ)瀨ノ西側	鐵造圓錐形	八尺五寸	四等四分	クルミ島頂ハ北三八度西
第三號	多獅島鋪地ニ導クヘキ水道ヲ横斷スル淺堆ノ南方	同	八尺五寸	四等四分	多獅島東頂ハ北四度東
第六號	多獅島鋪地ニ導クヘキ水道ノ東側	同	四尺	三尋	多獅島東頂ハ北八度西
第七號	多獅島鋪地ニ導クヘキ水道ノ西界北端ニアリテ該鋪地ノ南界	鐵造圓錐形 目標ヲ冠ス	一丈一尺	二尋二分	多獅島西頂ハ北四六度東 多獅島東頂ハ北八度三〇分東
第九號	多獅島鋪地ノ西界	鐵造圓錐形	四尺	三尋	多獅島頂ハ北八五度東
第八號	多獅島鋪地ノ北方ヨリ中央ニアル七呎暗礁ノ西側	同	同	二尋四分	多獅島東頂ハ北七一度東
第十號	東中洲ノ南東端ニ在リテ明白鋪地ニ導クヘキ水道ノ北側	同	同	一尋四分	多獅島東頂ハ北七一度三〇分東
第十二號	多獅島鋪地ヨリ明白ニ至ル水道ニ横斷スル淺堆ヲ筋ノ北側	同	同	一尋二分	多獅島頂ハ北六九度三〇分西
第十四號	明白鋪地ノ北西端ニアル東中洲ノ南西側ヨリ延伸セル淺堆ノ南端	同	同	一尋二分	細島頂ハ南三四度三〇分西
第十一號	東中洲ノ南西端淺堆ノ西側	同	同	一尋四分	明白頂ハ南一四度三〇分東 獅子島ニ五〇呎山ハ南八〇度三〇分東
第十六號	東中洲ノ南西側中央	同	同	三尋	明白頂ハ南二七度東 烟台山(一七二呎)ハ北五〇度東

西水道浮標

名稱	位置	構造及著色	水面上ノ高	水深(大低潮時)	方(磁針)位
第十八號	東中洲ノ北西側	同	同	一尋四分	明白頂ハ南二一度三〇分東 烟台山(一七二呎)ハ北七〇度三〇分東
第十五號	東中洲ノ北西端附近ニアル干出ニ岬岩ノ東側	同	同	二尋四分	藥島(一七二呎)ハ北八六度東
第二十號	同干出ニ岬岩ノ北西方淺筋ノ北側	同	同	四等三分	明白頂ハ北七一度三〇分東
第六號	水道口外中央淺堆ノ内方北端	同	四尺	一尋二分	冠山頂ハ北一〇度東
第四號	水道口外中央淺堆ノ外方北端	鐵造圓錐形	七尺	一尋四分	冠山頂ハ北一〇度三〇分東
第一號	水道ノ北側	同	同	一尋四分	小寺山頂ハ北一四度西
第三號	同	同	同	一尋四分	小寺山頂ハ北八二度東
第八號	水道ノ南側	同	同	二尋	小寺山頂ハ北二八度西
第十號	同	同	同	一尋	冠山頂ハ北三二度西
第十二號	水道南側馬島ノ北西ニ擴延セル淺堆ノ北端	同	同	一尋四分	長山(五四九呎)頂ハ北三四度西
第十四號	新島洲中央附近淺堆ノ南西端	同	同	一尋四分	馬島(五九八呎)頂ハ北三〇分東
第七號	新島洲ノ南西端ヨリ擴延セル淺堆ノ南側	同	同	一尋四分	馬島(五九八呎)頂ハ北三〇分東
第十八號	西中洲ノ北端ヨリ延伸セル淺堆ノ東端	同	同	四等三分	龍化山ハ北七三度東 昌岩ハ南一七度三〇分東

本流浮標			
名稱	位置	構造及著色	水面高 水深(大) 方位
第二十二號	黃草坪南方淺堆ノ南東端	鐵造圓錐形	四尺 一尋 龍岩山暴風標ハ南八〇度三〇分東
第二十八號	龍岩浦ノ前面ニ擴張セル洲ノ西側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南五三度東
第三十二號	黃草坪ノ東方浮筋ノ西側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南七度東
第三十五號	黃草坪ノ東側中央ヨリ延伸セル洲ノ東端	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南七度三〇分東
第三十四號	娘々城角ノ南方洲ノ北端	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南八五度西
第三十七號	娘々城ノ東方浮筋ノ西側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南七三度西
第三十六號	道梁江ヨリ延伸セル沙洲ノ南側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南六三度西
第三十八號	柳草島ノ南端ヨリ延伸セル沙嘴ノ西側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南二七度東
第四十號	柳草島ノ北端ヨリ新嶺州ニ向ヒ延伸セル沙嘴ノ北側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南四七度三〇分西
東水道導標			
名稱	位置	構造及著色	方位 (磁針) 記事
東中洲	東中洲ノ南西端	木造ニシテ三角形目標ヲ戴キ高一丈七尺	同 同 龍岩山暴風標ハ南八二度東
西中洲	西中洲ノ東側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南二七度東

西水道導標			
名稱	位置	構造及著色	方位 (磁針) 記事
西中洲	西中洲ノ東側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南三〇分東
西中洲	西中洲ノ東側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南四度三〇分西
本流導標			
名稱	位置	構造及著色	方位 (磁針) 記事
薪島列島	馬島ノ北方	木造ニシテ三角形目標ヲ戴キ高一丈七尺	同 同 龍岩山暴風標ハ南五度東
趙氏溝	趙氏溝南端ノ北側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南八八度西
底崗子	底崗子ノ南側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ北四三度三〇分東
本流導標			
名稱	位置	構造及著色	方位 (磁針) 記事
黃草坪	黃草坪ノ東側南端	木造ニシテ三角形目標ヲ戴キ高一丈七尺	同 同 龍岩山暴風標ハ南三九度東
溫子溝	溫子溝ノ東側	同	同 同 龍岩山暴風標ハ北八二度西
溫子溝	溫子溝ノ北方	同	同 同 龍岩山暴風標ハ北七一度西
娘々城	娘々城角上	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南六七度三〇分西
柳草島	柳草島ノ南端	同	同 同 龍岩山暴風標ハ南三八度西

四道溝	四道溝ノ堰上	同	白	ハイオンデー山△ハ北一五度三〇分東端側ニ近接スル狹隘ナ 柳草島ノ東方三七二呎山△ハ南八六度東ル水路ヲ示ス
五道溝	五道溝ノ北方堰	同	白	安子山(二九三呎)ハ南一九度三〇分西 柳草島ノ東方三七二呎山△ハ南六三度東 テ航行スヘキヲ示ス

注意

- 一本航路ニ於ケル浮標ハ結水中一時撤去ノ處(明治四十四年十一月朝鮮總督府告示第三百四十一號參照)今般再設置シタルモノナリ
- 一入港ノ船舶ハ紅色浮標ヲ右舷ニ黑色浮標ヲ左舷ニ保テ通航スヘシ尙潮流急激ナルトキハ浮標ヨリ浮標ニ至ル一線外ニ偏移セサル様注意スヘシ
- 一本航路ハ大潮或ハ増水ノ場合殊ニ夏期出水ノ際ニハ沙堆ノ伸縮又ハ變位極リナキヲ以テ航海者ハ常ニ慎重ナル注意ヲ要ス
- 一本航路中門白附近ヨリ上流安東縣ニ至ル水路ハ狹隘ニシテ且水淺ク最低潮時ノ水深六呎以下ノ箇所アルヲ以テ半潮時以上ニ非サレハ通航甚タ困難ナリ
- 一本航路ヲ航行セムトスル船舶ノ喫水ハ左ニ掲ケルモノヲ超エサルヲ可トス
  - (一)安東縣ニ至ル間 高潮時ニ於テ十呎 同十五呎
  - (二)龍岩浦ニ至ル間 同十五呎
  - (三)第三號浮標ヨリ多獅島錨地ニ至ル間 低潮時ニ於テ十五呎
- 一本航路ニ於ケル龍岩浦錨地ハ水路變遷ノ結果頗ル狹隘ナルノミナラス潮流急激ニシテ船舶ノ碇泊不可能ナルヲ以テ此ノ附近ニ於テ碇泊セムト欲スルモノハ斗流浦ノ西側以北及黃草坪ノ東側以南ニ於テ他船ノ航行ヲ妨ケサル様注意シ其ノ深所ヲ選ビ碇泊スヘシ
- 一本航路ノ浮標ハ毎年結水中一時之ヲ撤去シ解水後ニ至リ漸次之ヲ碇置スルモノトス而シテ沙堆ノ位置及水深ノ變更ニ伴ヒ隨時之ヲ増減又ハ變更スルコトアルヲ以テ航海者ノ注意ヲ要ス
- 一本航路ヲ通航セムトスル船舶ニシテ可航水路ノ標識ヲ望ムモノハ船舶關係者又ハ船長ヨリ二日前迄ニ電信共ノ他ノ方法ヲ以テ出入港ノ碇定期日及到着スヘキ水道名ヲ具シ朝鮮總督府遞信局龍岩浦出張所ニ願出ツヘシ

○朝鮮總督府告示第二百七十六號(官報 七月十五日)  
 明治四十五年七月五日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

名稱

興陽學校組合

地區

全羅南道慶陽郡邑內面

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百七十七號(官報 七月十五日)  
 明治四十五年七月十四日ヨリ左記郵便所ヲ移轉ス

明治四十五年七月九日

所名

現位

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

車登館郵便所

平安北道鐵山郡站前東川村

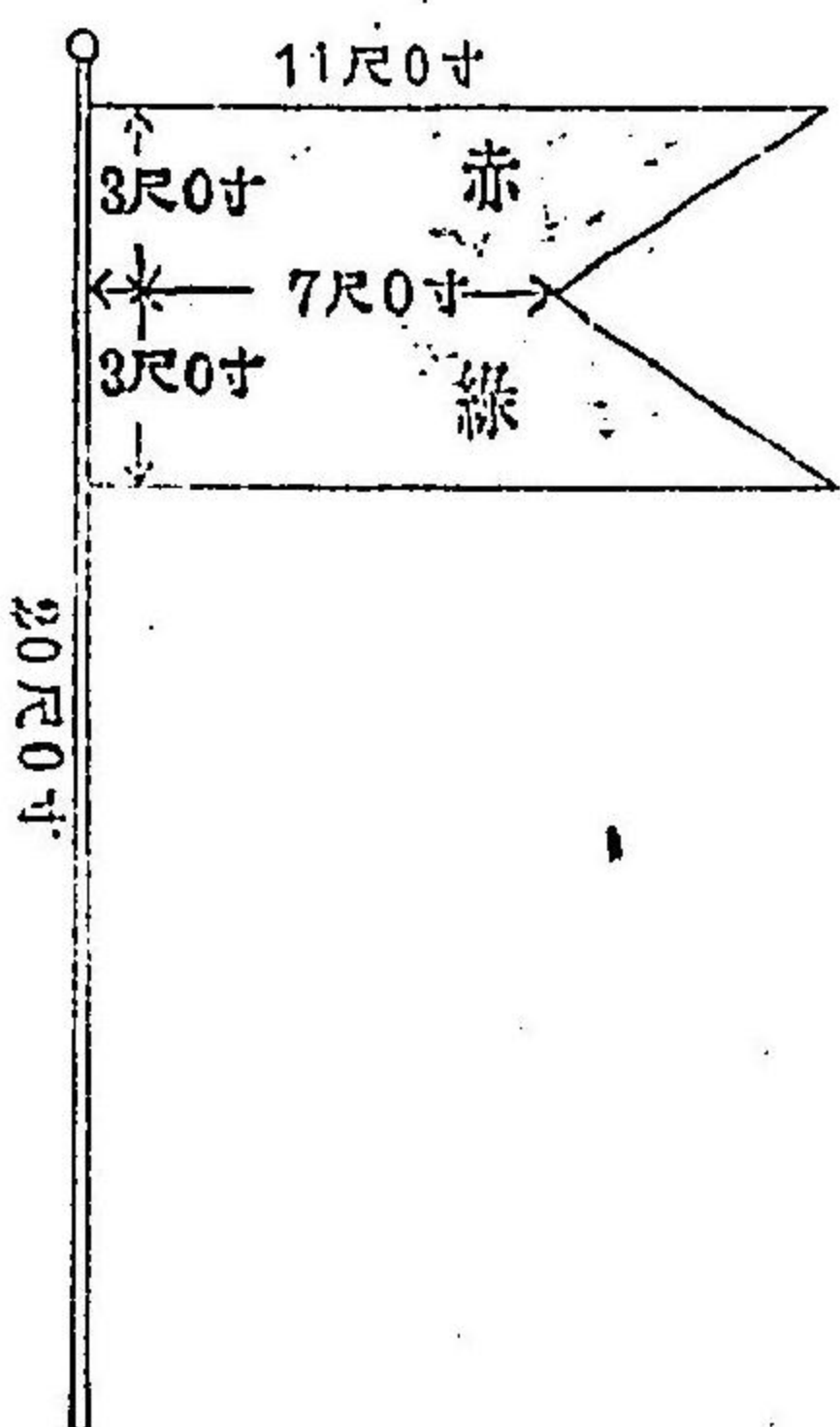
平安北道鐵山郡站前車登館

○朝鮮總督府告示第二百七十八號(官報 七月十六日)  
 鴨綠江開閉橋開閉ニ關スル警旗及標旗掲揚方左ノ通定メ明治四十五年七月十日ヨリ之ヲ施行ス

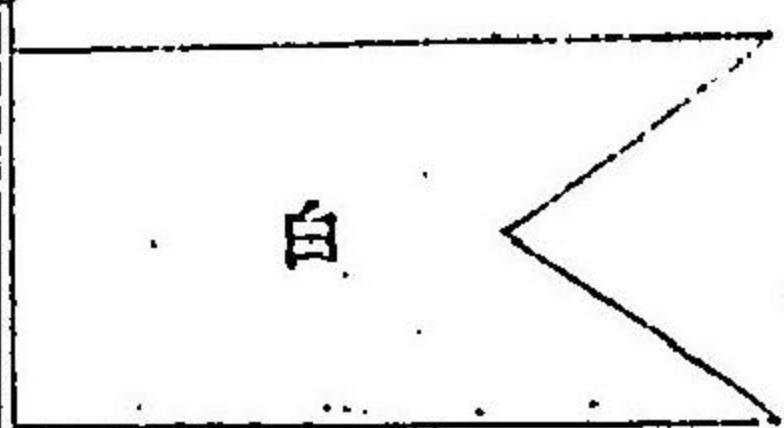
明治四十五年七月九日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

- 一新義州驛長ハ天候險惡ニシテ危險ノ虞アリト認メタルトキ其ノ他必要已ムコトヲ得サルトキハ開閉橋ノ開閉ヲ中止スルコトヲ得
- 一警旗ハ開閉橋ノ開閉ヲ中止セムトスルトキ之ヲ掲揚ス其ノ様式左ノ如シ



一標旗ハ開閉橋ヲ開カムトスルトキ之ヲ掲揚シ閉チムトスルトキ之ヲ下卸ス其ノ様式左ノ如シ



(寸法等詳同シ)

一警旗及標旗ハ開閉橋ノ高棟ニ設ケタル旗竿ニ之ヲ掲揚ス

○朝鮮總督府告示第二百七十九號 (官報 七月十六日)

明治四十五年七月八日慶尙北道安東公立尋常小學校ニ高等小學校併置ノ件認可セリ

明治四十五年七月十日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百八十號 (官報 七月十六日)

明治四十五年七月九日咸鏡北道吉州郡所在吉州公立普通學校ニ吉州公立簡易農業學校ヲ附設スルノ件認可セリ

明治四十五年七月十一日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百八十一號 (官報 七月十六日)

明治四十五年七月九日咸鏡北道城津郡所在城津公立普通學校ニ城津公立簡易農業學校ヲ附設スルノ件認可セリ

明治四十五年七月十一日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百八十二號 (官報 七月十九日)

汽船慶興丸外四十艘ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年七月十三日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

信號符字	番號	種類	船名	船籍港	所有者
P B H K	三四	汽	慶興丸	元山	朝鮮郵船株式會社
P B D S	四一	汽	忠清丸	山浦	合資會社中村組
P B T K	一〇九	汽	晉州丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B T L	一一〇	汽	統營丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B T M	一一一	汽	麗水丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B T N	一一二	汽	公州丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B N V	一八二	汽	住海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B N T	一八三	汽	黃海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B T Q	二二三	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V L	二四四	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V M	二四五	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V N	二四六	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V Q	二四七	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V R	二四八	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V S	二四九	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V T	二五〇	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V V	二五一	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V W	二五二	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B V D	二五三	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B W F	二五四	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社
P B W G	二五五	汽	長海丸	山山	朝鮮郵船株式會社

P B W H	二五六	帆	第七十號	雲海丸	鎮	南	浦	合資會社中村組
P B W J	二五七	帆	第七十一號	雲海丸	鎮	南	浦	合資會社中村組
P B W K	二五八	帆	第七十二號	雲海丸	鎮	南	浦	合資會社中村組
P B W L	二五九	帆	第七十三號	雲海丸	鎮	南	浦	合資會社中村組
P B W M	二六〇	帆	第七十四號	雲海丸	鎮	南	浦	合資會社中村組
P B W N	二六一	帆	一號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W O	二六二	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W P	二六三	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W Q	二六四	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W R	二六五	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W S	二六六	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W T	二六七	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W U	二六八	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W V	二六九	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W G	二七〇	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W H	二七一	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W J	二七二	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W K	二七三	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W L	二七四	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W M	二七五	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W N	二七六	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W O	二七七	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W P	二七八	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W Q	二七九	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張
P B W R	二八〇	帆	三號	住吉丸	鎮	南	浦	張

○朝鮮總督府告示第二百八十三號 (官報七月十九日)  
 明治四十四年朝鮮總督府告示第三百二十六號中地區ノ欄ニ但シ京畿道管内ニ限ルヲ加フ  
 朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百八十四號 (官報七月十九日)  
 明治四十五年七月二十一日ヨリ左記郵便所ヲ設置シ電信事務及電話通話事務ヲモ取扱ハシム  
 朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名 三嘉郵便所 位置 慶尚南道三嘉郡縣内面弘門洞  
 ○朝鮮總督府告示第二百八十五號 (官報七月十九日)  
 明治四十五年七月二十日限左記郵便局ヲ廢止ス同局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス  
 朝鮮總督 伯爵寺內正毅

局名 三嘉郵便局 位置 慶尚南道三嘉郡三嘉邑 承繼所名 三嘉郵便所  
 明治四十五年七月十五日ヨリ左記郵便所ヲ移轉ス  
 朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名 雄普郵便所 位置 江原道雄普郡内面中洞 移轉所名 江原道雄普郡内面下洞  
 ○朝鮮總督府告示第二百八十七號 (官報七月二十二日)  
 明治四十四年朝鮮總督府告示第三百三十一號別表中左ノ通改正ス  
 朝鮮總督 伯爵寺內正毅

公州警察署管内中「敬天巡查駐在所」 忠清南道公州郡益口谷面ヲ削リ「利仁巡查駐在所」ヲ次ニ「維鳩巡查駐在所」 忠清南道公州郡新下面「虎溪巡查駐在所」 同牛井面ヲ加フ  
 唐津警察署管内中「天里巡查駐在所」ヲ次ニ「機池市巡查駐在所」 同沔川郡昇仙面「漢津巡查駐在所」 同新北面ヲ加フ  
 洪州警察署管内中「大興巡查駐在所」 同大興郡大興「新陽巡查駐在所」 同遠東面ヲ削ル  
 群山警察署管内中「萬頃巡查駐在所」 同萬頃郡内面「新著津巡查駐在所」 同北面「古沙巡查駐在所」 同萬頃郡下一道面ヲ削ル

苗浦警察署ヲ「金堤警察署」ニ改メ同管内巡查駐在所ノ名稱位置ヲ「半月里巡查駐在所 全羅北道  
 金堤郡公洞面」「化龍里巡查駐在所 同母村面」「竹山里巡查駐在所 同洪山面」「萬頃巡查駐在所  
 同萬頃郡郡内面」「新荏津巡查駐在所 同北一道面」「古沙巡查駐在所 同下二道面」ニ改ム  
 春川警察署管内中「洪川巡查駐在所 同洪川郡郡内面」ヲ削ル  
 「臨院津警察署」ヲ「襄陽警察署」ニ改メ同管内巡查駐在所ノ名稱位置ヲ「北盆里巡查駐在所 江原道  
 襄陽郡縣南面」「瓮津巡查駐在所 同道門面」「藥水里巡查駐在所 同西面」ニ改ム  
 通川警察署管内中「外濼城巡查駐在所 同山南面」ヲ「舊邑里巡查駐在所 同踏錢面」ニ「新店巡查駐  
 在所 同碧山面」ヲ「歙谷巡查駐在所 同鶴二面」ニ改ム  
 ○朝鮮總督府告示第二百八十八號（官報七月二十二日）  
 明治四十五年七月十三日慶尙南道馬山府所在馬山公立普通學校ニ馬山公立簡易農業學校ヲ附設ス  
 ルノ件認可セリ  
 朝鮮總督 伯備寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百八十九號（官報七月二十二日）  
 明治四十五年七月十三日慶尙南道密陽郡所在密陽公立普通學校ニ密陽公立簡易農業學校ヲ附設ス  
 ルノ件認可セリ  
 朝鮮總督 伯備寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百九十號（官報七月二十四日）  
 左ノ區域内ニ土地ヲ所有スル者ハ下記期間内ニ其ノ土地ヲ臨時土地調査局ニ申告スヘシ  
 朝鮮總督 伯備寺內正毅

區 域	中 告 期 間
忠清北道 永同郡 黃山郡 青川郡 沃川郡 報恩郡 清州郡 （清州市街ヲ除ク） 尙州郡 咸昌郡 比安郡 仁同郡 善山郡 漆谷郡 漆木郡 新寧郡 （南面ヲ除ク） 慶州郡 長岑郡 延日郡 興海郡 金山郡 （金山市街ヲ除ク） 開寧郡 星州郡 知禮郡	自明治四十五年八月一日 至明治四十六年四月三十日
慶尙北道 文鏡郡 懷仁郡	自明治四十五年八月一日 至明治四十六年八月三十一日
朝鮮總督府告示第二百九十一號（官報七月二十四日） 明治四十五年七月十八日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス 明治四十五年七月二十日	自明治四十五年八月一日 至明治四十六年八月三十一日
名稱 長湖院學校組合	地區 京畿道陰竹郡南面、東面及郡内面

○朝鮮總督府告示第二百九十二號(官報七月二十四日)  
京元線ノ内讞政府漣川間鐵道運輸營業開始ヲ明治四十五年七月二十五日ニ延期ス

明治四十五年七月二十日  
朝鮮總督府告示第二百九十三號(官報大正元年七月三十一日)  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

明治四十五年七月二日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

明治四十五年七月二十五日  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

扶安學校組合  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

朝鮮總督府告示第二百九十四號(官報大正元年七月三十一日)  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

明治四十二年統監府告示第一一九號中「統營ヲ東面倉洞ニ改ム」  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

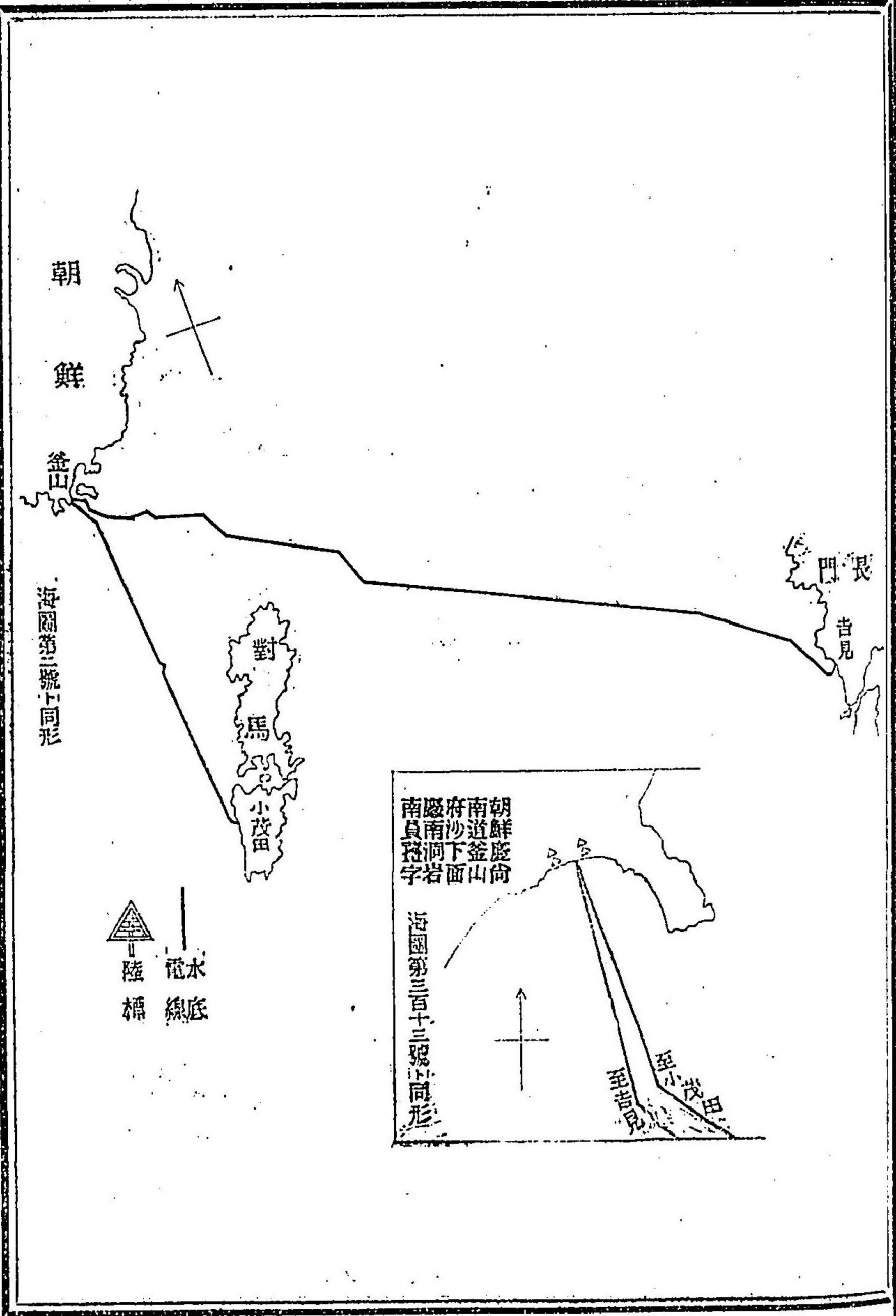
朝鮮總督府告示第二百九十五號(官報大正元年七月三十一日)  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

明治四十五年七月二十四日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

明治四十五年七月二十六日  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

慶尙北道永川郡蒼水面、古見面、巨余面但シ河陽學校組合ニ屬スル地區ヲ除ク  
朝鮮總督 伯爵寺內正毅

慶尙南道釜山府沙下面慶南洞岩南員蘆字ヨリ長門國豐浦郡豐西上村大字吉見下字中國及對馬國下照郡小茂田村大字下ノ原ニ至ル水底電信線路ノ區域左ノ通定ム



海圖第三百十三號同形  
海圖第三百十三號同形  
一五〇五

明治四十五年七月 告示 朝鮮總督府第三百九十六號

明治四十五年七月 告示 朝鮮總督府第二百九十七號 第二百九十八號 第二百九十九號 第三百號 第三百一號 一五〇六

○朝鮮總督府告示第二百九十七號 (官報 大正元年八月二日)  
明治四十五年七月二十四日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十五年七月二十七日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

名稱 利川學校組合

地區 京畿道利川郡邑面ヲ中心トシテ其ノ附近一里以內ノ地

○朝鮮總督府告示第二百九十八號 (官報 大正元年八月三日)

明治四十二年統監府告示第九四號中「東萊府北面、東上面、首面及西上面ノ一部」ヲ「釜山府邑内面、西上面、北面及東上面」ニ改ム

明治四十五年七月二十九日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第二百九十九號 (官報 大正元年八月三日)

明治四十三年統監府告示第一八九號中「長承浦、杜母里、菱浦里、各洞一圓」ヲ「二運面長承洞、玉明洞、菱浦洞、花合洞、杜母洞」ニ改ム

明治四十五年七月二十九日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

○朝鮮總督府告示第三百號 (官報 大正元年八月三日)

全羅北道群山ニ於ケル本年度船舶検査執行期日左ノ通定ム

明治四十五年七月二十九日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

自明治四十五年八月一日至明治四十五年八月十日

○朝鮮總督府告示第三百一號 (官報 大正元年八月三日)

明治四十五年八月一日ヨリ左記郵便所ヲ設置シ電信事務及電話通話事務ヲモ取扱ハシム

明治四十五年七月二十九日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

所名 驪州郵便所

位置 京畿道驪州郡州内而弘門洞

○朝鮮總督府告示第三百二號 (官報 大正元年八月三日)  
明治四十五年七月三十一日限左記郵便局ヲ廢止ス同局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス

明治四十五年七月二十九日

朝鮮總督 伯爵寺內正毅

局名 驪州郵便局

位置

京畿道驪州郡驪州邑

承繼所名 驪州郵便所

○臺灣總督府告示第八十九號 (官報 七月三日)  
臺灣煙草專賣規則第五條ニ依リ葉煙草收納期日及場所左ノ通相定ム

明治四十五年六月二十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

區	城	期	日	場	所
宜蘭縣	本城、山、員、大、四、林、龜	自	至	宜蘭街	
	城、山、湖、圍、尾、尾、尾	九月十三日	九月十四日		
宜蘭縣	浮洲、紅、吹、中、溪	自	至	羅東街	
	洲、沙、哩、溪、洲	九月十六日	九月十七日		
新竹廳	新、揀、東、上、關	自	至	三叉河庄	
	竹、東、上、關	八月一日	八月二日		
苗栗廳	大、坪、林、庄	自	至		
	大、坪、林、庄	八月三日	八月三日		

明治四十五年七月 告示 朝鮮總督府第三百二號 臺灣總督府第八十九號



明治四十五年七月 告示 臺灣總督府第八十九號

嘉 斗 九 老 爺 庄	嘉 義 西 路 頭 庄	大 車 店 庄	嘉 義 東 堡 庄	下 茄 寮 庄	頂 六 庄	下 茄 寮 庄	番 仔 庄	牛 欄 庄	嘉 義 東 堡 庄	石 頭 庄	中 山 庄	龍 山 庄	頂 芒 庄	竹 坑 庄	深 坑 庄	內 坑 庄	樹 頭 庄	枋 樹 庄	社 口 庄	灣 仔 庄
至 八 月 五 日	至 七 月 二 日	至 七 月 三 日	至 七 月 五 日	至 七 月 六 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日	至 七 月 十 日
斗 六 街	專 賣 局 嘉 義 派 出 所																			

一五〇九

明治四十五年七月 告示 臺灣總督府第八十九號

苗 栗 一 那 庄	大 南 湖 庄	藍 中 庄	草 湖 庄	車 平 庄	番 仔 庄	阿 羅 庄	抹 東 上 堡 庄	社 口 庄	石 仔 庄	社 角 庄	水 牛 庄	新 公 庄	永 居 庄	鳥 居 庄	東 勢 庄	校 角 庄	南 投 庄	沙 連 庄	林 心 庄	埔 仔 庄	埔 仔 庄	大 坑 庄	江 下 庄	社 林 庄
至 八 月 八 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日	至 八 月 十 日
苗 栗 街	專 賣 局 嘉 中 派 出 所																							

一五〇八

阿 嶺 里	安 定 里	永 靖 里	射 寮 里	長 樂 里	德 和 里	大 樹 房 庄	水 泉 庄	龍 泉 庄	至 厚 里
自 九 月 二 日	自 九 月 二 日	自 九 月 二 日	自 九 月 二 日	自 九 月 二 日	自 九 月 四 日	自 九 月 四 日	自 九 月 四 日	自 九 月 四 日	自 九 月 四 日
蚊 蟬 庄	蚊 蟬 庄	蚊 蟬 庄	蚊 蟬 庄	蚊 蟬 庄	大 板 橋	大 板 橋	大 板 橋	大 板 橋	大 板 橋

○臺灣總督府告示第九十號 (官報 七月三日)

明治四十五年七月一日ヨリ吧吧吧輕便鐵道停車場ヲ移轉ス其ノ哩程左ノ通

明治四十五年六月二十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

自	至
吧	吧
吧	吧
吧	吧

○臺灣總督府告示第九十一號 (官報 七月三日)

帆船大豐丸ニ左ノ信號符字ヲ點附ス

明治四十五年六月二十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

借號符字 船名 種類 船籍港 主

大豐丸 TaiHoMaru 帆船 打狗港 臺灣海陸產業株式會社

○臺灣總督府告示第九十二號 (官報 七月三日)

明治四十五年二月告示第十三號ヲ以テ流失ノ旨告示シタル南門洲浮標ハ舊位置ニ碇置ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第九十三號 (官報 七月三日)

明治四十五年六月二十七日ヨリ集集郵便局ニ於テ電話交換事務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依

ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十五年六月二十六日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第九十四號 (官報 七月三日)

臺灣保安林規則第九條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十五年六月二十六日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

保安林種類 里 街庄 種目 面積 業主

水源湖養林 臺南 興隆內 哨船頭 山林 二五九一六〇/畝 八八九七 未査定地

同 同 同 鹽埕埔 原野 一〇、三五八〇/畝 一、二二三八 同

○臺灣總督府告示第九十五號 (官報 七月三日)

停車場郵便出張所ニ於テハ當分ノ内郵便切手類及收入印紙ノ賣捌ヲ爲サス

明治四十五年六月二十七日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第九十六號 (官報 七月十一日)

船舶積量互認ノ件ニ關シ帝國政府ト和蘭國政府トノ間ニ取極ヲ爲シタルニ依リ明治四十五年七月一日以後臺灣ニ船籍ヲ有スル船舶ニシテ明治三十一年七月一日以後交付シタル船籍證書、船舶國籍證書、假船舶國籍證書又ハ船鑑札ヲ有スルモノハ和蘭國及蘭領印度ニ於テ其ノ積量ヲ測定セラシルルコトナク船籍證書、船舶國籍證書、假船舶國籍證書又ハ船鑑札ニ記載スル登簿噸數ヲ和蘭國船舶

ノ登簿噸數ト同一ナリト認メラルヘシ

明治四十五年六月三十日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第九十七號(官報 七月十一日)

明治製糖株式會社鐵道將軍線北埔ニ乗降場設置ノ件ヲ許可セリ其ノ哩程左ノ通

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年七月二日

蕭壩	三哩六
北埔	三哩六

○臺灣總督府告示第九十八號(官報 七月十一日)

北港製糖株式會社鐵道大甲線運輸營業開始ノ件ヲ許可セリ其ノ哩程左ノ通

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十五年七月三日

后里庄	〇哩九	三哩二	四哩二	七哩六	八哩四	九哩七	一〇哩六	一二哩四
發電所	二哩三	三哩二	六哩七	七哩五	八哩八	九哩七	一二哩五	
月眉	一〇	四哩五	五哩三	六哩六	七哩五	九哩三		
四塊厝	三哩五	四哩三	五哩六	六哩五	八哩三			
磁磧	〇哩八	二哩一	三哩〇	四哩八				
六份	一哩三	二哩二	三哩〇	四哩八				
馬鳴埭	〇哩九	二哩七	四哩〇					
大甲東	一哩八	二哩七						
大甲								

○臺灣總督府告示第九十九號(官報 七月十一日)

明治四十五年七月十一日ヨリ停車場揭示電報ヲ揭示スル鐵道停車場左ノ通指定ス

明治四十五年七月二日

基隆停車場	——	新竹停車場	——	二八水停車場	——	臺南停車場	——	九曲堂停車場
臺北停車場	——	臺中停車場	——	嘉義停車場	——	打狗停車場	——	阿緞停車場

○臺灣總督府告示第一百號(官報 七月十一日)

臺灣總督府民政部學務部附屬工業講習所生徒養成規程左ノ通相定ム

明治四十五年七月五日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府民政部學務部附屬工業講習所生徒養成規程

第一條 本所ノ生徒ニハ職工タルニ必要ナル智識技能ヲ授クルモノトス

第二條 生徒ノ修業年限ハ三箇年トス

第三條 本所ノ教科ハ木工科、金工及電工科ノ二トシ木工科ヲ木工、家具ノ二分科ニ分チ金工及電工科ヲ鑄工、鍛工、仕上、板金工、電工ノ五分科ニ分チ生徒ヲシテ其ノ一分科ヲ專修セシム但シ專修スヘキ分科ハ生徒ノ性質、體格、長所及志望ニ應シテ所長之ヲ指定ス

第四條 本所ニ簡易實技科ヲ置クコトアルヘシ  
簡易實技科ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第五條 本所ノ教科目、教科課程及每週教授時數ハ別表ノ如シ

第六條 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

學年ハ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日迄

第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日迄

第三學期 一月一日ヨリ三月三十一日迄

第七條 休業日ハ左ノ如シ但シ祝日、大祭日、臺灣神社大祭日、始政紀念日ヲ除クノ外ハ休業セサル

コトアルヘシ

一 祝日、大祭日

二 臺灣神社大祭日

三 始政紀念日

四 日曜日

五 夏季休業 七月二十一日ヨリ八月三十一日迄

六 年末年始休業 十二月二十八日ヨリ一月三日迄

七 學年末休業 三日以内

第八條 傳染病豫防ノ爲必要アルトキ其ノ他非常ノ變災若ハ特別ノ事情アルトキハ臨時休業ヲ爲

スコトアルヘシ

第九條 生徒入學ノ時期ハ每學年ノ始トス但シ缺員アルトキハ臨時入學ヲ許スコトアルヘシ

第十條 生徒ノ入學ハ左ノ各號ニ該當シ且ツ學力檢定及身體檢査ニ合格シタル者ニ就キ之ヲ許可

ス

一 品行方正、身體健全ナル者

二 年齢十四年以上二十年以下

三 修業年限六箇年ノ公學校卒業者若ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル本島人

第十一條 入學志願者ハ願書ニ履歷書ヲ添ヘ所長ニ願出ヘシ

第十二條 入學ヲ許可セラレタル者ハ保證人二人ヲ定メ入學許可ノ日ヨリ一週間以内ニ誓書ヲ差

出スヘシ但シ所長ニ於テ保證人ヲ不適當ト認メタルトキハ之ヲ變更セシメ若ハ之ヲ増員セシム

ルコトアルヘシ

第十三條 生徒疾病ニ罹リ若ハ其ノ他ノ事故ノ爲缺席二箇月以上ニ亙ルトキハ休學ヲ命スルコト

アルヘシ

第十四條 生徒退學セムトスルトキハ其ノ事由ヲ詳具シ保證人連署ノ上所長ニ願出ヘシ

第十五條 生徒左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ所長ハ之ニ退學ヲ命スルコトアルヘシ

一 實習ヲ厭フノ虞アル者

二 性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者

三 學修ノ實績劣等ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者

四 正當ノ事由ナクシテ引續キ一箇月以上缺席シタル者

第十六條 各學年ノ課程ノ修了又ハ全教科ノ卒業ヲ認ムルニハ平素學修ノ成績ヲ考査シテ之ヲ定

ム但シ其ノ成績ハ點數ヲ以テ之ヲ評定ス

前項ニ依リ全教科ヲ卒業セリト認メタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス

第十七條 所長ハ左ノ各號ノ一ニ該當シ本所生徒ノ模範タルヘキ者ヲ表彰スルコトアルヘシ

一 品行方正ニシテ學修ノ成績優等ナル者

二 忠實業ニ服シ勤勉衆ニ超ニル者

三 非常ノ場合ニ際シ機宜ニ適シタル行爲アリタル者

四 其ノ他表彰ノ價值アリト認メタル者

第十八條 第二學年以上ノ生徒中前條各號ノ一ニ該當スル者ヲ選抜シテ特待生ト爲シ學費ノ一部

ヲ補助スルコトアルヘシ

第十九條 所長ハ教育上必要ト認メタルトキハ生徒ニ左ノ懲戒ヲ加フルコトアルヘシ

一 戒飭